

台東区生涯学習推進計画

～ 学び 活かし みんながつながる台東区 ～

台東区スポーツ振興基本計画

～ スポーツで みんなが つながり 輝く 台東区 ～



令和5年3月
台東区教育委員会

台東区民憲章

あしたへ

江戸の昔、「花の雲 鐘は上野か 浅草か」と詠まれたわたくしたちのまち台東区には、磨き抜かれた匠の技や気さくで人情あふれる暮らしが、今もあちらこちらに息づいています。

わたくしたちは、先人が築いてきた文化や環境を大切にして、伸びゆく住みよいまちを目指し、この憲章を定めます。

たからものを うけつぎ ころゆたかな まちにします

おもてなしの えがおで にぎやかな まちにします

おもいやり ささえあい あたたかな まちにします

みどりを いくしみ さわやかな まちにします

いきがいを はぐくんで すこやかな まちにします

(平成十八年十二月十四日 告示 第六百八十八号)

台東区教育大綱

台東区は、上野、浅草、谷中、隅田川など歴史と伝統に恵まれた地域を擁し、情緒ある個性豊かな文化を育んできたまちです。日々のにぎわいある暮らしの中で、子供からお年寄りまで様々な世代が助け合い、心意気と人情で支え合いながら希望と活力にあふれた暮らしを続けています。

今、本区では、こうしたかけがえのない財産を活かし、「教育はひとづくり」の観点から、台東区のまち全体を人が成長するための環境「学びのキャンパス」としてとらえ、学校、家庭、地域の信頼と支え合いの中で、将来の台東区を担うひとづくりを推進しています。

今後も、この施策をさらに充実させ、地域に支えられたひとづくりが、世界に輝く台東区を築く人材を育むとともに、平和で、多様な人々が活躍できる魅力あるまちづくりへと結びつくよう、次の項目に取り組みます。

● 温故創新とこころざし

台東区の歴史、文化を尊重し、伝統・技能を継承、発展させるとともに、こころざしを立て、新たな地域や社会を創造するひとづくりを進めます。

● 自己実現と支え合い

区民が生涯を通じて自己実現に努め、自他を尊重し共に支え合い、変化が大きい社会を生き抜く力を培えるよう支援します。

● 教育に対する信頼と尊敬

教育に携わる教師・保育士の資質向上をたゆまず図り、子供たちや保護者、地域から、より信頼され尊敬される人材を育成します。

● 心の豊かさと学びの環境づくり

区民一人ひとりが心豊かに生涯を送れるよう、いつでも、どこでも、誰もが、ライフステージに応じて学べる環境を整備します。

● 絆と地域力

家庭や地域社会の絆を大切にし、活力あるコミュニティの形成に努め、地域力を高めます。

令和元年5月8日

台東区長 服部 征夫

台東区教育委員会教育目標

台東区教育委員会は、子供たちが心身ともに健康で、人権尊重の精神を基調としつつ人間性豊かに未来を創造する人材に成長することを願い、

- 互いの人格や多様性を尊重し、思いやりの心と規範意識をもつ人
- 個性や豊かな創造力、健やかな体を持ち、自ら学び、考え、行動する人
- 台東区の歴史・文化に誇りをもち、地域社会を愛し、発展に貢献できる人の育成に向けた教育を充実する。

また、だれもが生涯にわたり自己実現に生きがいを見出し、学びを継続し、心豊かに人生を送ることのできる生涯学習社会の実現を図る。

そして、あらゆる世代が豊かな人間性を養い、心身ともに健やかに成長することができる多様な機会を創出する。

(令和元年9月3日 台東区教育委員会決定)

はじめに

台東区教育委員会は、平成28年3月に「台東区生涯学習推進プラン」、平成29年3月に「台東区スポーツ振興基本計画」を策定し、両計画のもと、生涯学習の推進とスポーツの振興に取り組んでまいりました。

こうした中、新型コロナウイルスの感染拡大は、人々の生活を大きく揺るがし、生涯学習やスポーツの分野においても、施設の利用制限や講座・イベントの中止など大きな影響を及ぼしました。

一方、このような未曾有の事態の中で開催された、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、スポーツのすばらしさを伝えただけでなく、様々な学びを提供し、共生社会や持続可能な社会の実現に向け、人々の意識・生活の変革を推進するなど、多くのレガシーをもたらしました。

こうした社会情勢の変化のなか、基本構想に掲げる将来像「世界に輝く ひと まち たいとう」を実現していくためには、生涯学習・スポーツを取り巻く新たな状況を的確にとらえ、施策を着実に推進していくことが重要となります。

教育委員会ではこの度、ポストコロナにおける施策を明らかにし、効果的・効率的に施策を展開するため、新たな生涯学習推進計画の策定とスポーツ振興基本計画の見直しを行いました。両計画においては、「学び 活かし みんながつながる台東区」「スポーツで みんなが つながり輝く 台東区」という基本理念のもと、今後の基本目標や区が重点的に進めていく施策等を定めています。

この計画に基づき、あらゆる世代の区民が生涯学習やスポーツに取り組み、生きがいのある心豊かな生活を享受できるよう、着実に施策を推進してまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、ご協力をいただきました台東区生涯学習推進プラン及び台東区スポーツ振興基本計画改定等委員会及び同作業部会の皆様や、貴重なご意見をお寄せいただいた区民の皆様ならびに関係の方々に厚く御礼申し上げます。

令和5年3月

台東区教育委員会

目次

第1編 計画の目的・位置付け等

- 1. 計画の目的 2
- 2. 計画の位置付け 3
- 3. 計画の期間 3
- 4. SDGsの理念を踏まえた生涯学習及びスポーツの推進 4

第2編 台東区生涯学習推進計画

第1章 生涯学習の現状と課題

- 1. 生涯学習に関する国・都の動向 6
- 2. 台東区の現状 7
- 3. 課題の整理 12

第2章 計画の基本理念と施策体系

- 1. 基本理念と目標指標 16
- 2. 施策の体系 18
- 3. 基本目標と重点施策 19
- 4. 計画の体系図 24

第3章 計画に位置付けられる事業

- 1. 体系別事業一覧 28
- 2. 事業内容 33

第4章 計画の推進に向けて

- 1. 推進体制 74
- 2. 計画の進行管理 74

第3編

台東区スポーツ振興基本計画

第1章 スポーツの現状と課題

1. 国や都の動き 76
2. 計画の対象となるスポーツ 76
3. 台東区スポーツに関する意識調査 77
4. 児童・生徒の体力に関する分析 83
5. 地域スポーツ団体に関する調査 84
6. 台東区のスポーツ環境 85
7. 総合的な課題の整理 90

第2章 計画の基本理念と施策体系

1. 基本理念 94
2. 基本目標 95
3. 基本目標達成のための施策 96
4. 計画の体系図 104

第3章 計画に位置付けられる事業

1. 体系別事業一覧 108
2. 事業内容 114

第4章 計画の推進に向けて

1. 各主体の役割 162
2. 計画の進行管理 162

資料編

1. 台東区生涯学習推進プラン及び台東区スポーツ振興基本計画改定等委員会設置要綱 ... 164
2. 台東区生涯学習推進プラン・台東区スポーツ振興基本計画 委員名簿 ... 166
3. 台東区生涯学習推進計画・台東区スポーツ振興基本計画 策定までの経緯 ... 168
4. パブリックコメント実施結果 170

第1編

計画の目的・位置付け等

1 計画の目的

「台東区生涯学習推進計画」及び「台東区スポーツ振興基本計画」は、次の目的のもと策定します。

【台東区生涯学習推進計画】

台東区では、生涯学習関連施策をより総合的・効果的に推進するため、平成23年3月に「台東区生涯学習推進指針」（以下「推進指針」という。）を改定し、これに基づき平成24年3月に「生涯学習推進プラン」（以下「推進プラン」という。）を策定しました。その後、計画期間満了に伴い、平成29年3月には、「学びあい 支えあうまち」を基本理念に「推進プラン」の改定を行いました。

現行の「推進指針」や「推進プラン」の策定から数年が経過し、その間に人生100年時代の到来やSociety5.0の実現に向けた取組みが進んでいるほか、新型コロナウイルス感染症の影響等により、生活様式や働き方などに対する人々の意識も変化してきております。このような状況の中、台東区の生涯学習において、時代の変化に対応した効果的な事業展開を図ることが重要です。

このため、「台東区基本構想」に掲げる将来像「世界に輝く ひとまち たいとう」の実現に向け、現在の課題に対応した生涯学習施策を推進するため、「推進指針」・「推進プラン」を改定・統合し、新たに「台東区生涯学習推進計画」（以下「推進計画」という。）として策定するものです。

【台東区スポーツ振興基本計画】

「台東区スポーツ振興基本計画」（以下「スポーツ振興計画」という。）は、スポーツ基本法第10条に基づき、市（特別区を含む。）町村が定める、「その地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画」とされているスポーツの推進に関する総合的な計画です。

台東区では、平成29年3月に策定した「スポーツ振興計画（計画期間 平成29年から令和8年）」のもと、区民等と協働しながら、スポーツを振興してきました。

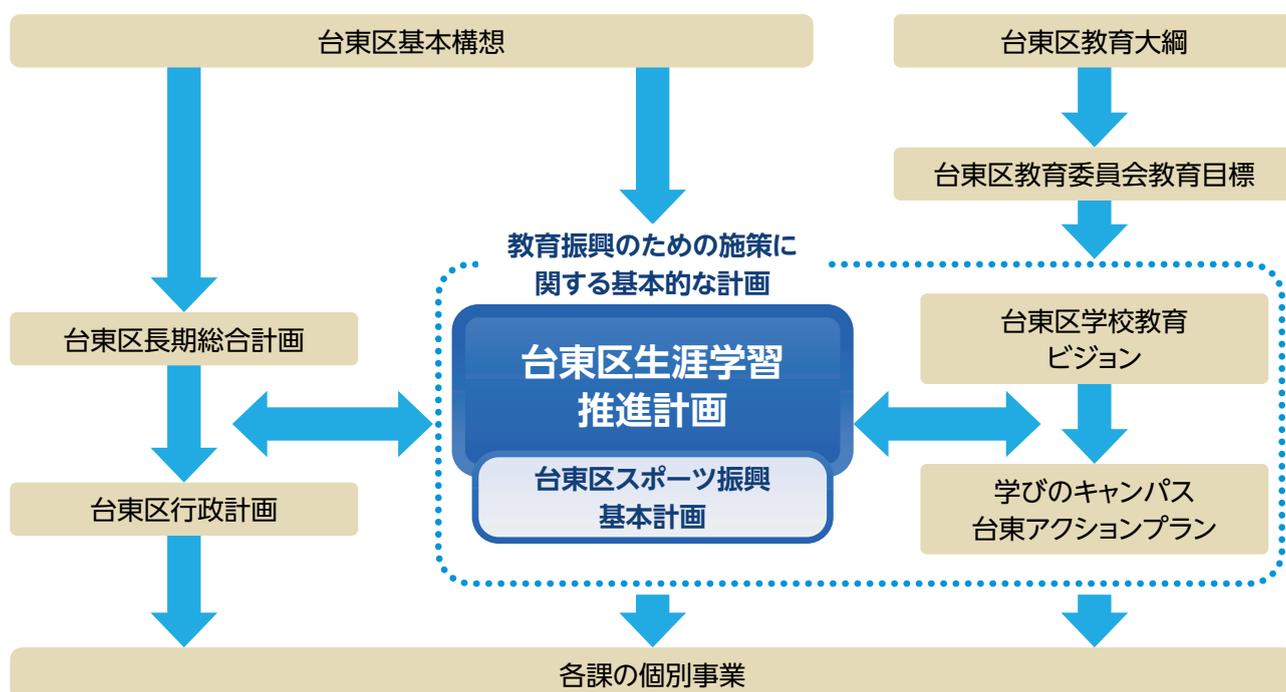
この計画では、社会情勢や事業の進捗状況により5年を目途に見直しを行うとしていることから、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催や新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、一部計画の見直しを行い、新たに「スポーツ振興計画」を策定するものです。

2 計画の位置付け

「推進計画」は、「台東区基本構想」や「台東区教育大綱」、「台東区教育委員会教育目標」（以下「基本構想等」という。）に基づき、台東区の生涯学習を推進するための計画です。

「台東区長期総合計画」や「台東区行政計画」をはじめ、関連する台東区の個別計画と連携を図り、本区の生涯学習に関する施策の基本的な方向性を示すとともに、生涯学習に関連する事業を体系化して示すものです。

「スポーツ振興計画」は、区が定める地域のスポーツ振興に関する基本計画とし、「推進計画」と同様、関連する計画と連携・調和する計画とします。また、生涯学習に関する区の実施のうちのスポーツに関する具体的な内容については、同計画が所掌します。



3 計画の期間

計画期間は、令和5年度（2023年度）から令和9年度（2027年度）までの5年間とします。

4 SDGsの理念を踏まえた生涯学習及びスポーツの推進

平成27年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」において、国連加盟国が2016年から2030年までの15年間で達成を目指す国際目標として「持続可能な開発目標（SDGs）」が位置付けられました。

SDGsでは、目標3「すべての人に健康と福祉を」や目標4「質の高い教育をみんなに」等17の目標とそれらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

国はその達成に向けて「あらゆる人々が活躍する社会」、「健康・長寿の達成」等の特に注力すべき8つの優先課題を定め、具体的な施策として「教育の充実」等が示されています。

SDGsの目標4では、「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する」としています。本区ではこの目標の達成に向けて取り組むとともに、「推進計画」に目標10「人や国の不平等をなくそう」や目標11「住み続けられるまちづくりを」等17の目標に関連する取組みを定め、計画の着実な推進を図ることで、SDGsの達成につなげていきます。

また、SDGsの目標3では、「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」ことがうたわれており、運動とスポーツを行うことは、アクティブなライフスタイルと精神的な安定をもたらし、それが健康問題を解決するとしています。健康な生活があるからこそ、スポーツを楽しむことができ、それを支える福祉の充実によって、共生社会を実現することができます。「スポーツ振興計画」では、この目標及び目標10、目標11に沿った事業推進を行います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



第2編

台東区生涯学習推進計画

第1章 生涯学習の現状と課題

1 生涯学習に関する国・都の動向

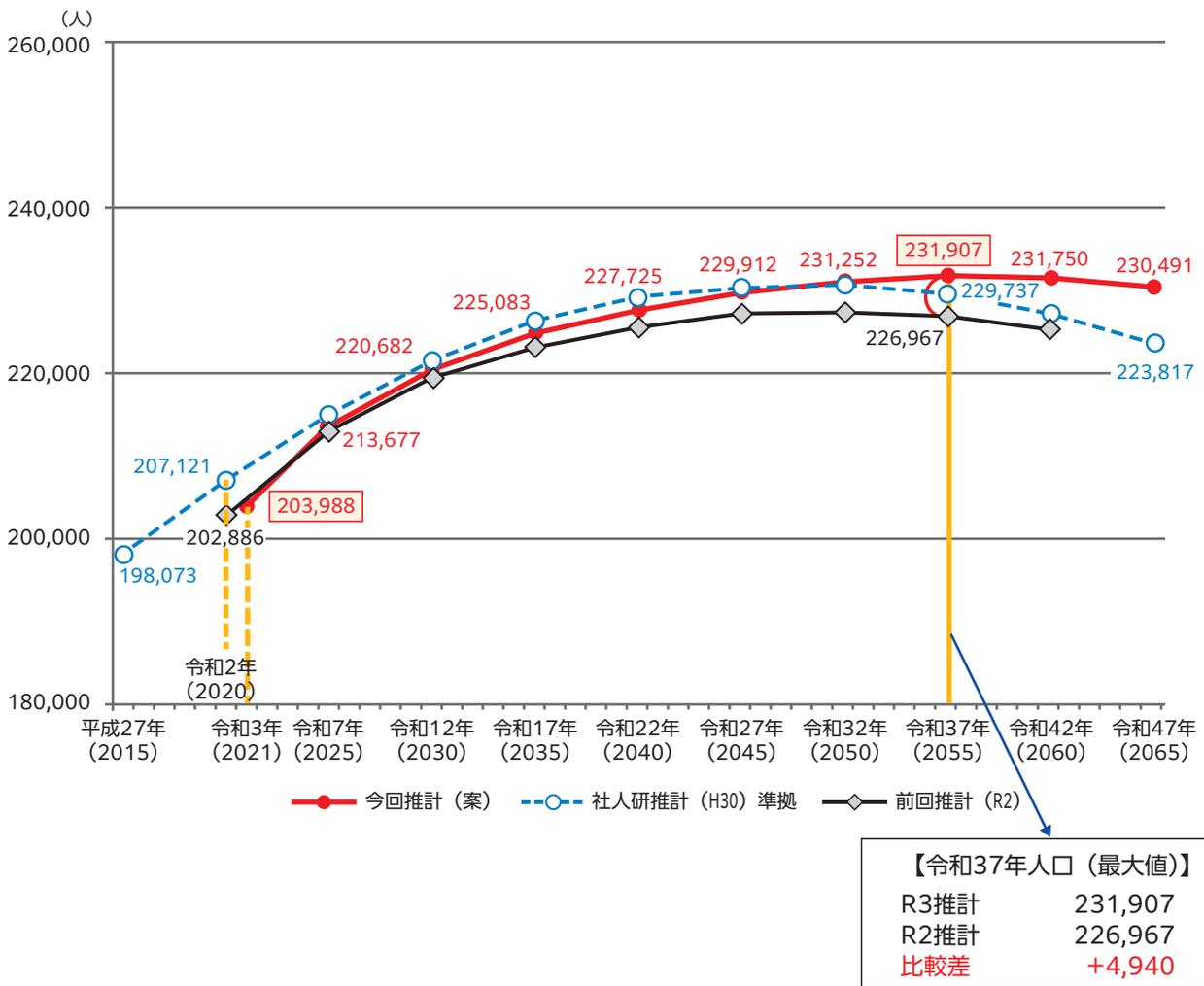
平成30年6月	<p>文部科学省 第3期教育振興基本計画 策定 (計画期間：平成30年度～令和4年度)</p> <p>今後の教育政策に関する基本的な方針の一つに「生涯学び、活躍できる環境を整える」ことを定め、その教育政策の目標に「人生100年時代を見据えた生涯学習の推進」や「障害者の生涯学習の推進」等を提示した。</p>
平成30年12月	<p>文部科学省 第9期中央教育審議会 答申 「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」</p> <p>地域における社会教育の意義と果たすべき役割として、「『社会教育』を基盤とした人づくり・つながりづくり・地域づくり」が一層重要であるとした。その上で、社会教育の現状を踏まえ、地域における新時代の社会教育の方向性として、「開かれ、つながる社会教育」を提示した。また、今後の社会教育施設の役割として、従来の学習と活動の拠点だけでなく、住民主体の地域づくり、持続可能な共生社会の構築に向けた取組みの拠点としての役割も求められるとした。</p>
平成31年2月	<p>東京都生涯学習審議会 建議 「地域と学校の協働」を推進する方策について</p> <p>アクティブ・シニア（元気高齢者）をはじめとした地域の人々の交流拠点として、学校を活用することの重要性や、都立高等学校等における「地域と学校の協働」を進める意義について整理した。</p>
令和2年9月	<p>文部科学省 第10期中央教育審議会生涯学習分科会 議論の整理</p> <p>「社会の変化や課題を踏まえた新しい時代の生涯学習・社会教育についての基本的な方向性や推進方針」について「議論の整理」がなされ、新しい時代の生涯教育・社会教育の広がりや充実に向けた推進のための方策として以下の5点を提言した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①学びの活動をコーディネートする人材の育成・活用 ②新しい技術を活用した「つながり」の拡大 ③学びと活動の循環・拡大 ④個人の成長と社会の発展につながるリカレント教育の推進 ⑤各地の優れた取組みの支援と全国展開

2 台東区の現状

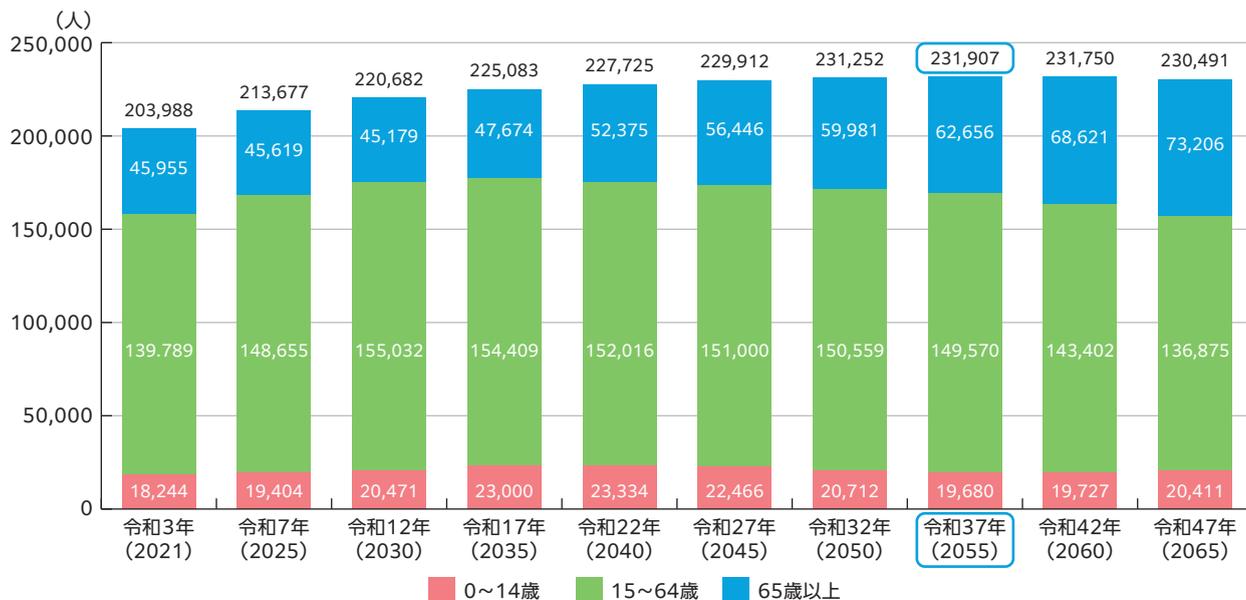
(1) 台東区の人口動向

令和3年に行った将来人口推計において、台東区の人口は緩やかに増加を続けながら令和37年(2055年)をピークに減少に転じていくことが見込まれています。65歳以上人口の割合である高齢化率は、令和12年(2030年)までは緩やかに減少するもののその後増加に転じる見込です。14歳以下の子供の人口の割合は令和22年(2040年)まで増加し令和27年(2045年)以降減少に転じるという推計結果が出ています。

【台東区総人口の将来推計】



【台東区年齢3区分別人口の将来推計】

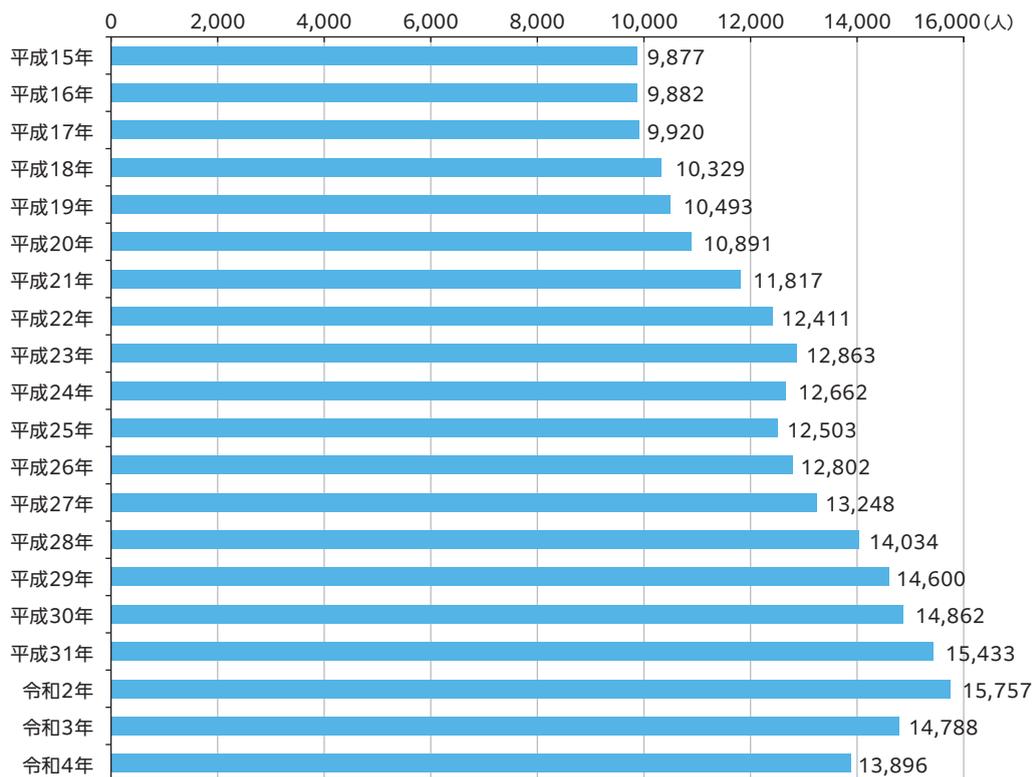


	令和3年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年	令和32年	令和37年	令和42年	令和47年
65歳以上	22.5%	21.3%	20.5%	21.2%	23.0%	24.6%	25.9%	27.0%	29.6%	31.8%
15歳~64歳	68.5%	69.6%	70.3%	68.6%	66.8%	65.7%	65.1%	64.5%	61.9%	59.4%
0~14歳	8.9%	9.1%	9.3%	10.2%	10.2%	9.8%	9.0%	8.5%	8.5%	8.9%

*四捨五入の関係で、足し合わせても100%にならない場合があります。

外国人の人口については、令和2年の15,757人（台東区の総人口の7.78%）まで漸増傾向でしたが、新型コロナウイルス感染拡大による出入国制限等の影響により、令和4年には13,896人（同6.82%）まで減少しています。

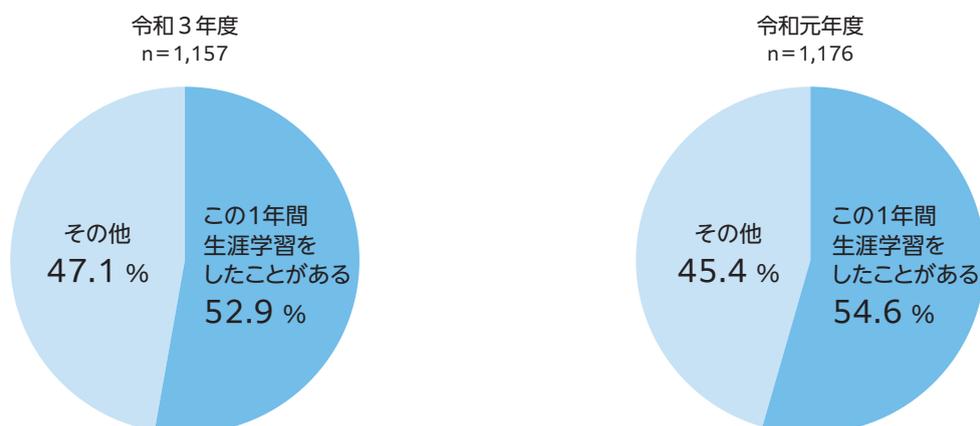
【台東区内外国人の人口推移】



(2) 台東区民の生涯学習の現状（「台東区民の意識調査」より）

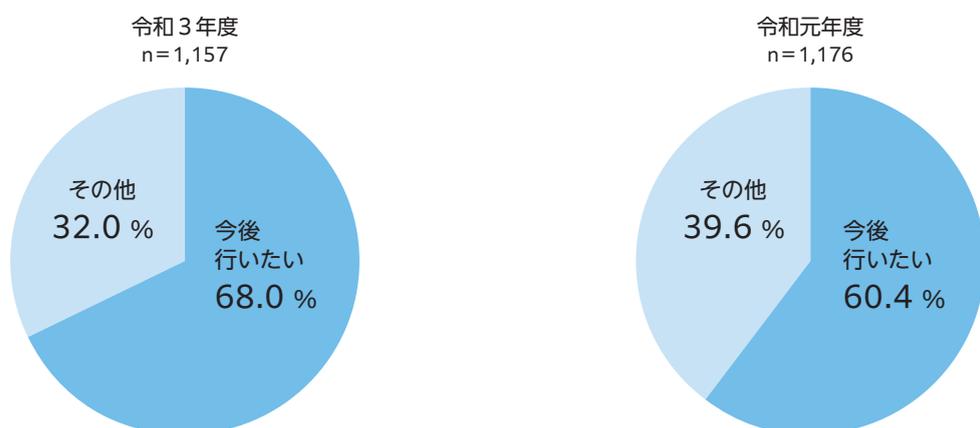
(ア) 生涯学習に取り組む区民の割合

令和3年度に実施した「台東区民の意識調査」の結果によると、「この1年間に生涯学習をしたことがある」と回答した方の割合は52.9%で、前回（令和元年度）の同調査（54.6%）から大きな変化は見られませんでした。



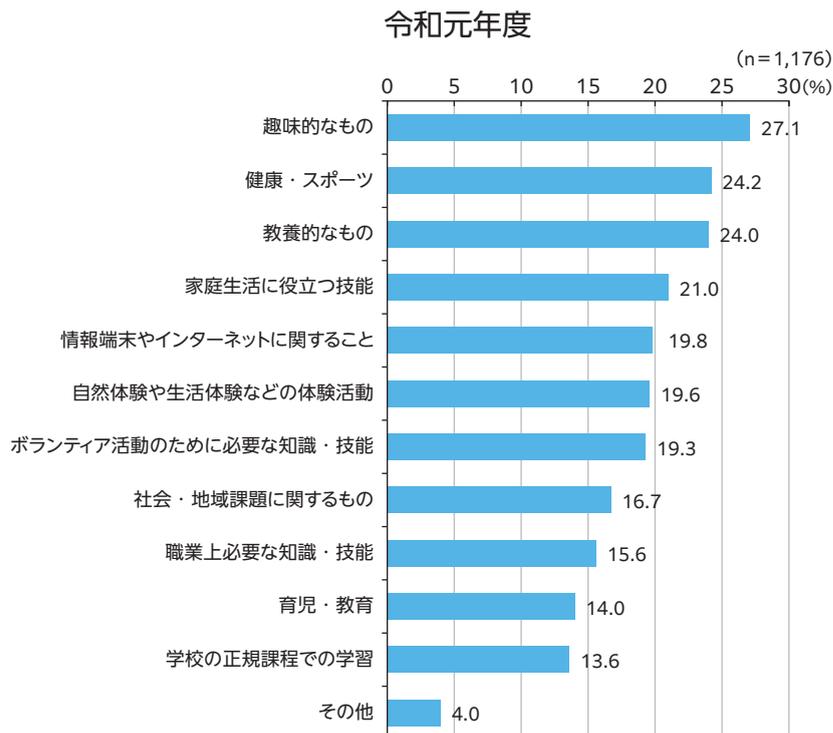
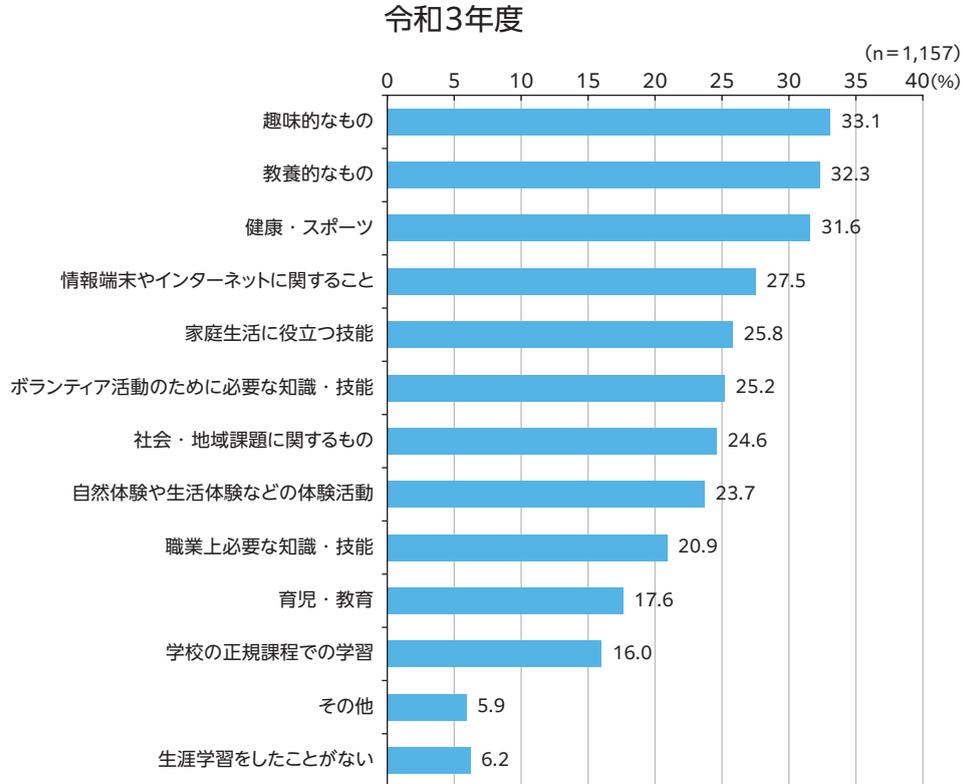
(イ) 今後生涯学習を行いたい区民の割合

今後生涯学習を行いたいと回答した方の割合は、68.0%で前回（令和元年度）の調査時より7.6ポイント増加しました。



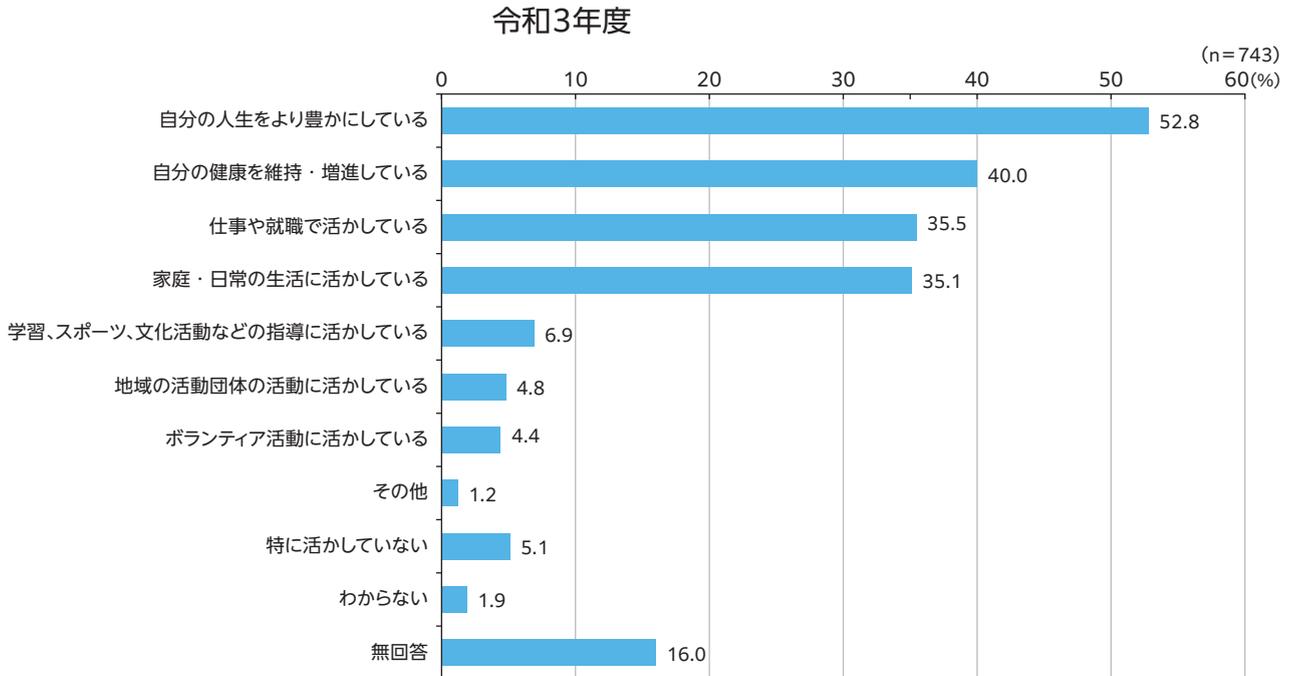
(ウ) 今後行いたい生涯学習の活動

今後行いたい生涯学習の内容は、「趣味的なもの」「教養的なもの」から「情報端末やインターネットに関すること」「社会・地域課題に関するもの」など、全ての分野において前回（令和元年度）の調査時より割合が増加しています。



(工) 生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験の活かし方

この1年間に生涯学習をしたことがあると回答した方のうち、生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を活かしたと回答した方の割合は77.0%でした。活かし方は、「自分の人生をより豊かにしている」「自分の健康を維持・増進している」「仕事や就職で活かしている」「家庭・日常生活に活かしている」の回答が上位を占め、生涯学習への取組みが自己の充実、生活の向上や職業上の能力の向上につながっていることが伺えます。



【課題1】多様化する学習ニーズへの対応

区民の価値観やライフスタイルが多様化する中、生涯学習の分野でも、区民一人ひとりのニーズに応じた学習機会の提供が求められています。

令和3年度「台東区民の意識調査」では、今後行いたい生涯学習について、「趣味的なもの」「教養的なもの」など全ての分野で、希望する区民の割合が15%を超えており、また前回（令和元年度）の調査と比較してその割合が増加しています（10ページ参照）。様々な学習活動に対するニーズが高まっていることが伺えます。人生100年時代と言われる時代にあって、より多様な生き方・暮らし方が志向されるようになっており、生涯学習に対する区民ニーズもさらに多様化することが見込まれます。

「台東区人口統計」（令和4年1月1日現在）によると、台東区に定住する外国人は、総人口の6.82%となっており、東京23区で4番目に高い割合となっています。区内に在住する外国人が地域社会の一員として活躍できるよう、学習機会の充実が求められています。

また、文部科学省の「第3期教育振興基本計画」では、今後の教育政策に関する基本的な方針の一つに「生涯学び、活躍できる環境を整える」ことを掲げ、その教育政策の目標の一つとして「障害者の生涯学習の推進」を定めており、障害者が生涯学習に取り組むための支援が求められています。

年齢や国籍、障害の有無等にかかわらず、誰もが生涯学習に参加し、学んでいくことができるよう、ニーズに応じた多様な学習機会の提供が求められています。

【課題2】誰もが学習に取り組み、継続できるための支援

令和3年度「第4回台東区区政サポーターアンケート調査」によると、過去1年間に生涯学習を行わなかった理由としては、「新型コロナウイルスの影響」を挙げる方が最も多く、次いで「きっかけがつかめない」ことや、「仕事」「家事・育児・介護」などが忙しくて時間がないことが挙げられました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、対面式の講座などが実施できない状況が生じる一方で、オンラインを活用した学習が急速に普及するなど、生涯学習の分野においても大きな影響がもたらされました。

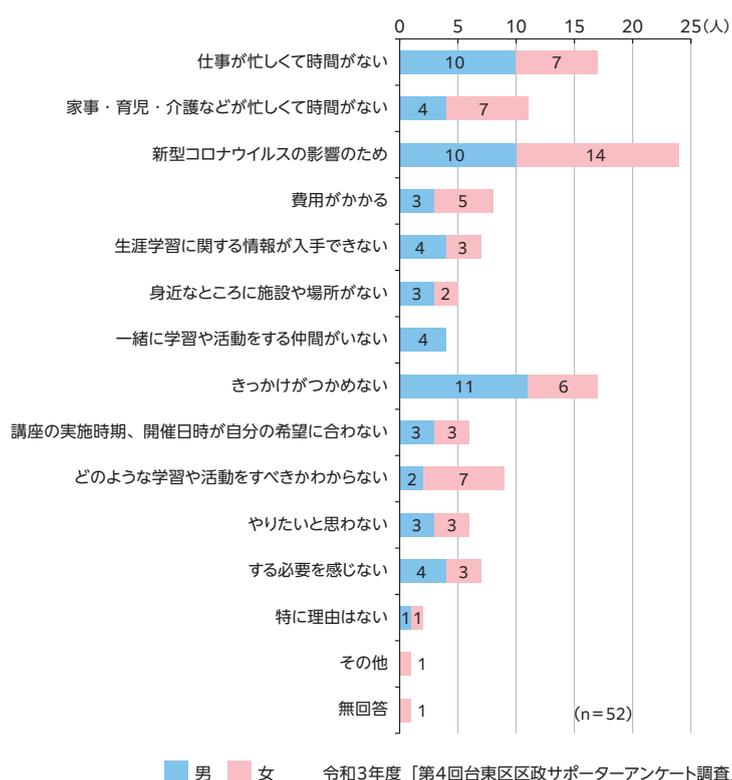
感染拡大により外出が難しい状況等にあっても、区民が継続して学習に取り組めるよう、ICTを活用して自宅などで学べる機会の提供や、様々な事情で学習の時間を容易に確保できない区民のため、時間を選ばずに学習できる機会を提供することにより、区民が学びを継続できるよう支援する必要があります。

また、誰もが生涯学習に取り組めるよう、様々な媒体を通して、学ぶきっかけとなる情報の発信を推進すること等により、区民の学習への取組みを支援していく必要があります。

さらに、区を取り巻く様々な社会状況が変化する中、生涯学習センターなどの社会教育施設に求められる機能も変化してきていることから、施設についても機能の充実などを図っていく必要があります。

これらの課題に対応し、区民が継続して学習に取り組むことができる環境を整備していく必要があります。

過去1年間生涯学習をしなかった理由



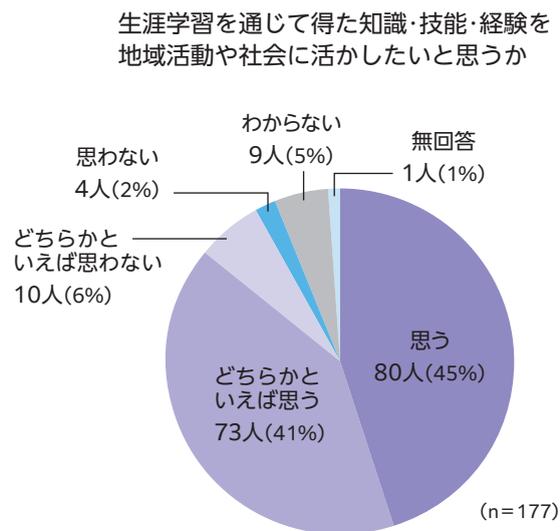
【課題3】成果を活用するための支援

生涯学習を通じて身に付けた知識や技能などの成果を、日常生活や社会生活などにおいて活かすことは、喜びや生きがいをもたらし、より人生を豊かにするとともに、社会の発展にもつながります。

令和3年度「第4回台東区区政サポーターアンケート調査」によると、仕事や生涯学習などを通じて身に付けた知識・技能や経験を地域活動や社会に活かしたいと思う人の割合は、「思う」「どちらかといえば思う」を合わせて、全体の85%を超えています。区民が学習の成果を活かしていくための取組みが求められています。

特に地域社会においては、課題が複雑化・多様化しており、そうした課題に対応し、一人ひとりが豊かな人生を送ることのできる持続可能な社会を形成していくためには、区民や団体等の様々な主体が、学んだ成果を用いて、主体的に地域づくりに取り組むことができる環境が必要です。

区民が学習を通じて身に付けた知識や技能を、地域課題の解決などに活用することができるよう、学習の成果を活かすための支援を行っていく必要があります。



令和3年度「第4回台東区区政サポーターアンケート調査」

第2編

台東区生涯学習推進計画

第2章 計画の基本理念と施策体系

1 基本理念と目標指標

(1) 基本理念

「台東区基本構想」に掲げる基本目標の一つである「あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現」を達成していくためには、「学んだ成果を社会に活かし、生涯にわたって誰もが生きがいのある心豊かな生活を享受できるまちを実現」することが必要です。この考えを「推進計画」でも実践していくため、基本理念を「学び 活かし みんながつながる台東区」とします。

【基本理念】

学び 活かし みんながつながる台東区

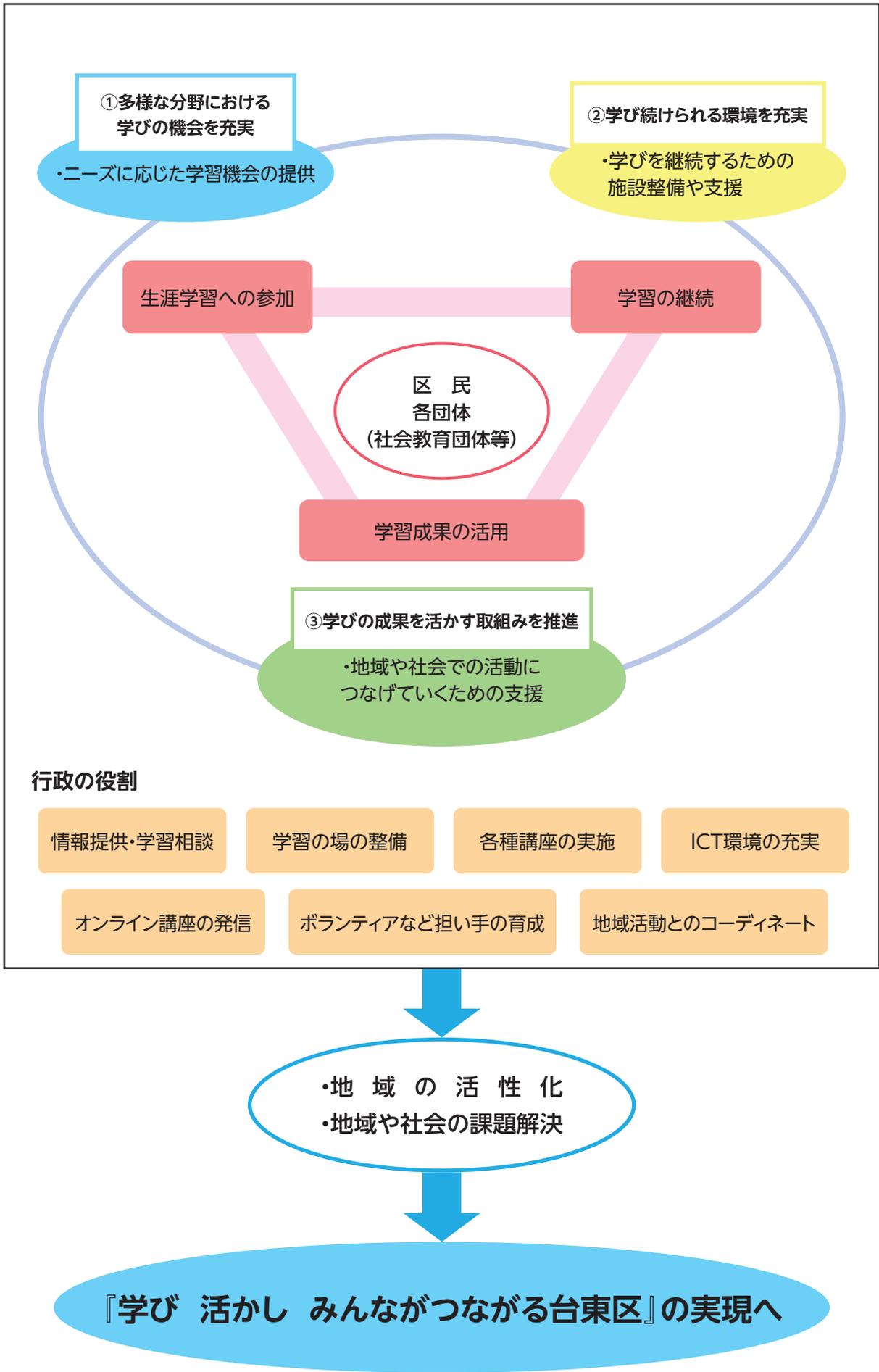
(2) 目標指標

「台東区長期総合計画」において、「生涯学習に取り組む区民の割合：80%」を目標としていることから、「推進計画」でも上記目標を指標とし、取組みを進めていきます。

本区では、上記目標達成のために、多様な分野の生涯学習講座を提供することにより、区民の学びの機会を充実させていくことや、従来の対面式の講座だけでなくオンライン講座を実施し、あらゆる主体や世代が学び続けられる環境を整えること、また、学んだ成果が地域等様々な団体の課題解決に資するよう取り組めます。

【5年後の目標指標】

生涯学習に取り組む区民の割合…80%以上



2 施策の体系

「推進計画」は、基本理念のもと、3つの基本目標と6つの施策の方向を定め、各事業を展開していきます。

台東区生涯学習推進計画

≪ 基本理念 ≫

学び 活かし みんながつながる台東区

≪ 基本目標 1 ≫

多様な分野における学びの機会を充実する

(施策の方向 1)

世代に応じた学習機会の充実

(施策の方向 2)

多様なニーズや主体に応じた学習機会の充実

≪ 基本目標 2 ≫

学び続けられる環境を充実する

(施策の方向 3)

時代の変化に対応した施設整備

(施策の方向 4)

学びを継続できる支援の充実

≪ 基本目標 3 ≫

学びの成果を活かす取組みを推進する

(施策の方向 5)

学習成果の活用を促進するための支援の充実

(施策の方向 6)

学びの成果を地域活動につなげていくための支援の充実

3 基本目標と重点施策

(1) 基本目標

【基本目標1】多様な分野における学びの機会を充実する



生涯学習に取り組むことは、自身の人生をより豊かにするとともに、社会参加の第一歩となる重要なものです。全ての区民が生涯学習に取り組むことができるよう機会を提供していく必要があります。

生涯学習に対するニーズの多様化に対応するため、世代ごとに必要となる学習機会の提供や、困難や課題を抱える方が学習に取り組める機会の充実を図っていきます。

また、区内に存在する伝統・文化に関わる資源を活かした学習機会の提供や、生涯スポーツ社会の実現に向けた取組みも推進していきます。

区民の学習ニーズを踏まえ、誰もが学習に取り組むことができるよう、多様な学習機会の提供を進めていきます。

学習機会の提供にあたっては、地域や学校等との連携を図るとともに、区民が相互に学びあう機会を設定することでより豊かな学びを得られるよう内容の充実に努めていきます。

【施策の方向1】世代に応じた学習機会の充実

人生100年時代が到来する中、変化の激しい社会を生き抜く力を身に付けるためには、生涯にわたって学習に取り組んでいくことが必要です。乳幼児から高齢者まで、人生の各期において必要な技術や知識を区民が学ぶことができるよう、世代に応じた学習機会の提供を図っていきます。

【施策の方向2】多様なニーズや主体に応じた学習機会の充実

社会情勢が変化する中、生涯学習に対する区民の要望も多様化しており、そうしたニーズに対応するため様々な学習機会の提供を図ります。また、国籍や障害の有無にかかわらず、誰もが学習に取り組めるよう多様な主体に応じた学習機会の提供を行っていきます。

【基本目標2】学び続けられる環境を充実する



生涯学習を始めたい、続けたいと思っても、様々な事情により取り組むことができない区民も少なくありません。誰もが気軽に生涯学習に取り組み、継続できる学習環境が必要です。

区民が、より生涯学習に取り組めるよう、多様な学習ニーズを踏まえ生涯学習センターや図書館などの社会教育施設の機能を充実し、学びの場を提供していきます。

また、区民が学びのきっかけとなる情報を得られるよう、情報提供・発信の充実を図るとともに、ICTを活用し、時間や場所を選ばずに学習に取り組める環境を整備することにより、区民が学び続けられる環境の充実を図っていきます。

社会教育施設については、今後のニーズの変化も踏まえながら、適切なサービスを継続して提供できるよう、効果的・効率的な施設の活用やサービスの提供方法についても検討を進めていきます。

【施策の方向3】時代の変化に対応した施設整備

時代の変化に伴い、社会教育施設に求められる機能も変化しています。生涯学習センターの機能強化等に取り組むことで、新たに生じた区民ニーズへの対応を図っていきます。また、誰もが身近な場所で自主的に学習に取り組めるよう、施設の環境整備に取り組んでいきます。

【施策の方向4】学びを継続できる支援の充実

生涯学習に取り組みたい区民が自分の目的に合った学習の機会を見つけて、参加できるよう学習に関する情報提供の充実を図ります。また、学ぶ意欲のある誰もが学びを継続できるよう、オンライン講座の提供をはじめ、区民がICTを活用した学習に取り組むための機会の充実を図ります。

【基本目標3】 学びの成果を活かす取組みを推進する



生涯学習を単なる学びで終わらせることなく、その成果を様々な場で積極的に活かしていくことは、誰かの役に立っているという喜びや自身の成長の実感をもたらし、新たな学びを求める熱意や積極的な活動への参画につながっていきます。また、学習成果の活用は、社会や地域の発展にとっても大変重要なものです。

そのため、地域や社会の課題解決や活動に取り組むための学習機会の提供や、区内団体の活動支援、成果を活用する場の充実などを図ることで、区民が学んだ知識や技能をより活用できるよう支援の充実を図ります。

【施策の方向5】 学習成果の活用を促進するための支援の充実

区民が学んだ成果を、様々な場面で活かしていくことは、学習者自身にとっても社会にとっても重要です。そのため、学習した人に活動先を紹介するなど、成果を活用する場を提供していきます。また、様々な社会の課題解決に取り組むための学習機会を提供し、区民の学習成果の活用を促進していきます。

【施策の方向6】 学びの成果を地域活動につなげていくための支援の充実

区民が生涯学習を通じて身に付けた成果を地域で活かして活躍することができるよう、学習講座の提供や情報提供等の支援を行っていきます。また、地域と協働した取組みを推進することで、区民の地域での活動を一層支援していきます。

(2) 重点施策

新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインでの学習や交流が大きく広がり、ICTを活用した生涯学習に対するニーズも高まりました。区民の学習への取組みを促進するために、ICTを一層活用することが必要です。

また、地域社会においては、区民が学習し地域活動に参画することが求められており、学習成果の活用を図ることが重要です。

そのため、「推進計画」においては、次の施策を重点施策と位置付け、その達成に注力していきます。

① ICTを活用した学びの充実

オンラインでの交流や会議、学びなどが浸透し、多くの場面でICTの活用が急速に普及しています。

ICTを活用し、区民がいつでもどこでも学習できる環境の整備や、生涯学習講座の情報発信の充実を図ることで、より多くの区民に学習の場やきっかけを提供することが可能となります。

一方で、インターネットやコンピューターを使える人と使えない人との間に生じる格差（デジタルデバイド）も課題であり、その解消に努める必要があります。

どのような状況においても区民が学習に取り組み、継続できるようICTを活用した学習機会の提供や情報提供を推進していきます。

- 【重点事業】**
- ・ 「生涯学習センターの機能強化（ICTを活かした学習環境の充実）」
 - ・ 「ICTを活用した生涯学習事業の推進」
 - ・ 「ICTリテラシー向上支援」
 - ・ 「ICTを活用した情報提供の充実」

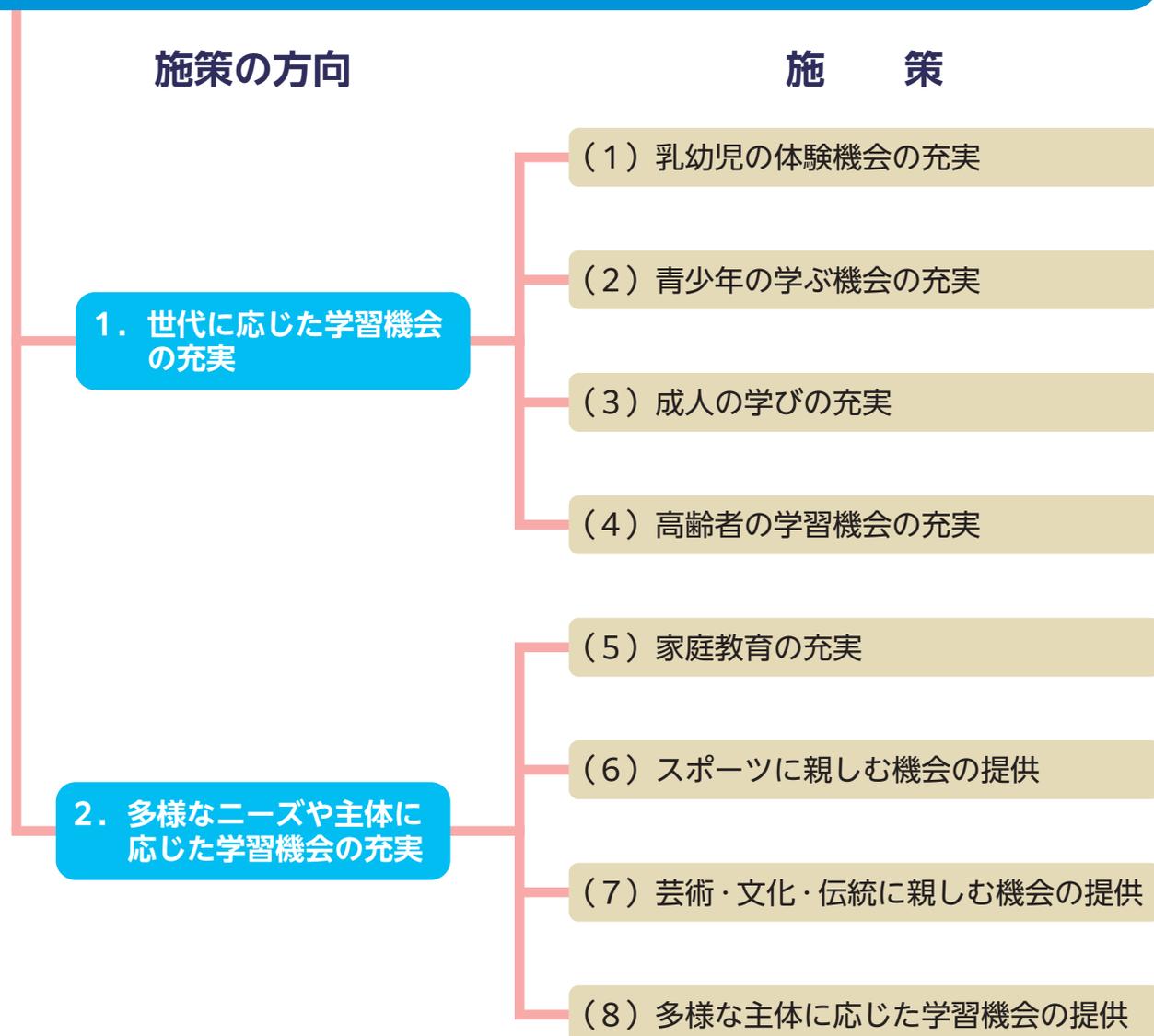
② 学習と活動の循環の促進

地域の課題が多様化・複雑化しており、そうした課題に対応するためには、区民や地域団体等が、主体的に地域づくりに取り組んでいくことが重要です。

区民一人ひとりが学習の成果を活かし、主体的に地域課題の解決や地域活動に取り組むことができるよう、学習講座や情報提供・相談対応などの支援や、成果を活かす場の充実を推進していきます。こうした取組みを通して、学習と活動の循環につなげていきます。

- 【重点事業】**
- ・「生涯学習センターの機能強化（学習成果の発表の場の充実）」
 - ・「台東学びの広場（現代課題講座）」
 - ・「台東区民カレッジ」

【基本目標1】 多様な分野における学びの機会を充実する



【基本目標2】 学び続けられる環境を充実する

3. 時代の変化に対応した 施設整備

(9) 生涯学習施設の充実

4. 学びを継続できる支援 の充実

(10) 情報発信の充実

(11) ICTを活用した学びの充実

【基本目標3】 学びの成果を活かす取組みを推進する

5. 学習成果の活用を促進 するための支援の充実

(12) 活動に取り組む担い手の育成

(13) 成果を活用する場の整備・充実

6. 学びの成果を地域活動 につなげていくための 支援の充実

(14) 学習と活動の循環の促進

(15) 地域と協働した取組みの推進

第2編

台東区生涯学習推進計画

第3章 計画に位置付けられる事業

1 体系別事業一覧

基本目標1 多様な分野における学びの機会を充実する

施策の方向1 世代に応じた学習機会の充実

施策1 乳幼児の体験機会の充実

1	幼児運動教室	スポーツ振興課
2	子供の読書活動推進	中央図書館
3	児童館の幼児タイム	児童保育課
4	環境ふれあい館ひまわり「キッズルーム」「ぬりえコーナー」	環境課

施策2 青少年の学ぶ機会の充実

5	【新規掲載】ジュニア駅伝大会	スポーツ振興課
6	台東区の民話と伝承遊びの普及	生涯学習課
7	知る・作る・学ぶ講座	生涯学習課
8	少年少女発明クラブ	生涯学習課
9	少年リーダー研修会	生涯学習課
10	ジュニアオーケストラ・ジュニア合唱団	生涯学習課
11	台東区歴史・文化検定	生涯学習課
12	生活指導子ども会	児童保育課
13	放課後子供教室	児童保育課
14	児童館活動	児童保育課
15	こどもクラブ	児童保育課

施策3 成人の学びの充実

16	【新規掲載】台東学びの広場	生涯学習課
17	【新規掲載】認知症サポーター養成講座	高齢福祉課
18	【新規掲載】雇用・就業支援	産業振興課
19	【新規掲載】女性創業者・メンター交流会	産業振興課
20	【新規掲載】したまちTAITO創業塾	産業振興課
21	【新規掲載】若手経営サポートセミナー	産業振興課
22	中小企業の人づくり支援	産業振興課

施策4 高齢者の学習機会の充実

23	【新規掲載】ICTリテラシー向上支援（高齢者支援）	情報政策課／高齢福祉課
24	シニアライフ応援計画	生涯学習課

25	ことぶき教室	高齢福祉課
26	高齢者の健康づくり	高齢福祉課
27	寿作品展示会	健康課
施策の方向2 多様なニーズや主体に応じた学習機会の充実		
施策5 家庭教育の充実		
28	家庭教育学級	生涯学習課
29	乳幼児家庭教育学級	生涯学習課
30	家庭教育支援者養成	生涯学習課
31	親子遊びプログラム	子ども家庭支援センター
32	子育てアシスト	子育て・若者支援課
33	妊娠・出産・育児に関する学習機会の充実	保健サービス課
施策6 スポーツに親しむ機会の提供		
34	【新規掲載】 チャレンジスポーツ教室	スポーツ振興課
35	【新規掲載】 スポーツの祭典	スポーツ振興課
36	正しいラジオ体操の指導	スポーツ振興課
37	総合型地域スポーツクラブ支援	スポーツ振興課
38	区民体育祭の開催	スポーツ振興課
39	スポーツひろば	スポーツ振興課
1	幼児運動教室<再掲>	スポーツ振興課
5	【新規掲載】 ジュニア駅伝大会<再掲>	スポーツ振興課
施策7 芸術・文化・伝統に親しむ機会の提供		
40	【新規掲載】 たいとう文化マルシェ	文化振興課
41	【新規掲載】 江戸まちたいとう芸楽祭	文化振興課
42	台東区美術展	生涯学習課
43	文化財講座	生涯学習課
44	史跡説明板の設置	生涯学習課
45	台東区映像アーカイブ	生涯学習課
46	池波正太郎記念文庫管理運営	中央図書館
47	郷土資料の記録と整備	中央図書館
48	世界文化遺産継承	都市交流課
49	台東区立文化施設	文化振興課
50	東京藝術大学との地域連携事業の推進	文化振興課
51	上野の山文化ゾーンフェスティバル	文化振興課

52	台東区長賞作品などの公開	文化振興課
53	芸術・芸能支援育成	文化振興課
54	台東区観光ウェブサイト	観光課
55	江戸たいとう伝統工芸館運営	産業振興課
56	後継者育成と技術承継	産業振興課
11	台東区歴史・文化検定<再掲>	生涯学習課
施策8 多様な主体に応じた学習機会の提供		
57	【新規掲載】生涯学習センターの機能強化（誰でも活躍できる学習環境の充実）	生涯学習課
58	【新規掲載】障スポチャレンジ	スポーツ振興課
59	【新規掲載】障害者が地域活動に参加しやすい環境の整備	障害福祉課
60	【新規掲載】障害者団体の自主活動への支援	障害福祉課
61	【新規掲載】障害者アートの推進	文化振興課
62	【新規掲載】食の多様性を通じた相互理解の促進	観光課
63	下谷青年学級	生涯学習課
64	障害者スポーツ体験会	スポーツ振興課
65	障害者水泳教室	スポーツ振興課
66	障害者等図書サービス	中央図書館
67	男女共同参画の推進	人権・多様性推進課
68	人権啓発	人権・多様性推進課
69	日本語学習支援の充実	人権・多様性推進課
70	情報提供の多言語化	人権・多様性推進課
71	防災行動力の向上	危機・災害対策課
72	消費者生活支援	くらしの相談課
73	社会参加援助	松が谷福祉会館
74	健康づくり・健康学習	保健サービス課
基本目標2 学び続けられる環境を充実する		
施策の方向3 時代の変化に対応した施設整備		
施策9 生涯学習施設の充実		
75	【新規掲載】生涯学習センターの機能強化	生涯学習課
76	【新規掲載】誰もが利用しやすい施設の整備	生涯学習課
77	【新規掲載】図書館の機能強化	中央図書館
78	生涯学習センターの管理運営	生涯学習課
79	社会教育センター・社会教育館の運営	生涯学習課

80	区のスポーツ施設の管理運営	スポーツ振興課
81	台東リバーサイドスポーツセンター陸上競技場の改修等整備	スポーツ振興課
82	図書館管理運営	中央図書館
83	たなか舞台芸術スタジオ運営	文化振興課
84	学校開放	庶務課
施策の方向4 学びを継続できる支援の充実		
施策10 情報発信の充実		
85	【新規掲載】情報アクセシビリティの向上	広報課/障害福祉課/総務課
86	学習情報コーナーの充実	生涯学習課
87	学習情報提供の充実	生涯学習課
施策11 ICTを活用した学びの充実 [重点施策]		
88	【新規掲載】生涯学習センターの機能強化 (ICTを生かした学習環境の充実)	生涯学習課
89	【新規掲載】ICTを活用した生涯学習事業の推進	生涯学習課
90	【新規掲載】ICTリテラシー向上支援	生涯学習課
91	ICTを活用した情報提供の充実	生涯学習課
基本目標3 学びの成果を活かす取組みを推進する		
施策の方向5 学習成果の活用を促進するための支援の充実		
施策12 活動に取り組む担い手の育成		
92	【新規掲載】手話講習会の開催及び手話通訳者の研修会	障害福祉課
93	【新規掲載】障害者のヘルパー養成促進	障害福祉課
94	【新規掲載】心の健康づくり	保健予防課
95	スポーツボランティアの育成	スポーツ振興課
96	外国人のための生活便利帳の発行	人権・多様性推進課
97	防災指導者講習会	危機・災害対策課
98	生活安全啓発	生活安全推進課
99	コミュニティ情報紙の発行	区民課
100	消費生活サポーター	くらしの相談課
101	地域による介護予防活動への支援	高齢福祉課
102	福祉を支えるボランティアの育成・活動支援	福祉課
103	大江戸清掃隊の活動支援	環境課
104	グリーン・リーダー	環境課
105	区民参加の環境調査	環境課
106	環境学習出前講座・展示学習講座	環境課

107	リサイクル講座・リサイクル出前講座	清掃リサイクル課
108	ごみ減量とリサイクル出前講座	台東清掃事務所
109	自転車安全利用講習会	交通対策課
17	【新規掲載】認知症サポーター養成講座<再掲>	高齢福祉課
69	日本語学習支援の充実<再掲>	人権・多様性推進課
施策 13 成果を活用する場の整備・充実		
110	生涯学習ボランティア	生涯学習課
111	防犯リーダー講習会	生活安全推進課
112	台東ボランティア・地域活動サポートセンター	区民課
30	家庭教育支援者養成<再掲>	生涯学習課
97	防災指導者講習会<再掲>	危機・災害対策課
施策の方向 6 学びの成果を地域活動につなげていくための支援の充実		
施策 14 学習と活動の循環の促進 [重点施策]		
113	【新規掲載】生涯学習センターの機能強化（学習成果の発表の場の充実）	生涯学習課
114	【新規掲載】台東学びの広場（現代課題講座）	生涯学習課
115	台東区民カレッジ	生涯学習課
施策 15 地域と協働した取組みの推進		
116	【新規掲載】各種防災訓練	危機・災害対策課
117	【新規掲載】シニアクラブ活動支援	健康課
118	【新規掲載】地域の人材を活用した子育て世代の交流支援事業の実施	保健サービス課
119	社会教育関係団体育成支援	生涯学習課
120	台東区文化祭	生涯学習課
121	心の教育の推進	生涯学習課
122	P T Aの活動支援	生涯学習課
123	青少年フェスティバル	子育て・若者支援課
124	二十歳の集い	子育て・若者支援課
125	青少年委員	子育て・若者支援課
126	青少年地区活動推進	子育て・若者支援課
127	花とみどりの講習会	環境課
128	いきいき台東っ子応援団	児童保育課
27	寿作品展覧会<再掲>	健康課
50	東京藝術大学との地域連携事業の推進<再掲>	文化振興課
101	地域による介護予防活動への支援<再掲>	高齢福祉課

2 事業内容

事業内容の見方

基本目標／「推進計画」の基本目標を表記しています。

【基本目標 1】多様な分野における学びの機会を充実する

施策の方向／基本目標達成のための施策の方向を表記しています。

【施策の方向 1】世代に応じた学習機会の充実

施策／施策の取組内容を表記しています。

施策 1 乳幼児の体験機会の充実

幼児が様々な学びを体験できる機会を充実します。また、親と子供がともに学べる場も提供します。

事業名／「推進計画」に新たに位置付ける事業については、事業名の前に【**新規掲載**】と表記しています。

また、同一の事業が複数の施策に関連する場合は、主となる施策に掲載し、それ以外の施策には「<再掲>」と表記のうえ、事業名のみ掲載しています。

事業NO.	1	事業名	幼児運動教室
事業概要	幼児の健やかな心と体作りのため、その特性に合わせた様々な身体の動かし方を学ぶ運動教室を実施し、幼児が身体を動かす習慣を作ります。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	参加者数 3,400人		4,000人

現況／令和4年度末の事業実績（見込）を示しています。なお、実績がない場合は「-」で示しています。

目標／令和9年度末の計画事業量を示しています。

【スポーツ振興課】

【基本目標1】多様な分野における学びの機会を充実する

【施策の方向1】世代に応じた学習機会の充実

施策1 乳幼児の体験機会の充実

幼児が様々な学びを体験できる機会を充実します。また、親と子供がともに学べる場も提供します。

事業NO.	1	事業名	幼児運動教室
事業概要	幼児の健やかな心と体作りのため、その特性に合わせた様々な身体の動かし方を学ぶ運動教室を実施し、幼児が身体を動かす習慣を作ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 3,400人		4,000人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	2	事業名	子供の読書活動推進
事業概要	子供が読書に親しめるよう、おはなし会などの子供向け事業を実施します。また、読み聞かせや調べ学習などに役立つよう、団体貸出を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
おはなし会などの活動 年220回		年240回	

【中央図書館】

事業NO.	3	事業名	児童館の幼児タイム
事業概要	乳幼児と保護者を対象に、親子で楽しめる遊びや季節の行事を行います。また、子育て世代の育児の情報交換や友達づくりを促進し、地域ぐるみの子育て支援を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
活動回数 年774回 参加者数 13,600人		実施	

【児童保育課】

事業NO.	4	事業名	環境ふれあい館ひまわり「キッズルーム」「ぬりえコーナー」
事業概要	子供たちが館内での遊びやぬりえを通して、野鳥や植物などの自然に興味を持つきっかけをつくります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
ぬりえ差し替え回数 年12回		年12回	

【環境課】

施策2 青少年の学ぶ機会の充実

青少年の主体的に学ぶ力を高めるとともに、学習に対する興味や関心を伸ばすため、学校教育以外の場での学習機会の充実を図ります。

事業NO.	5	事業名	【新規掲載】ジュニア駅伝大会
事業概要	児童・生徒が日頃のスポーツの成果を発揮するとともに、ジュニア層のスポーツ振興を図るため、区内在住・在学の小学校4年生から6年生、中学生を対象としたジュニア駅伝大会を開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 255人		650人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	6	事業名	台東区の民話と伝承遊びの普及
事業概要	区内に伝わる民話などの紙芝居や、昔遊びなどを通じて区内の子供たちの郷土を愛する心を育みます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
普及活動 実施		実施	
地域普及委員養成講座 実施		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	7	事業名	知る・作る・学ぶ講座
事業概要	学校では時間をかけて学べない学習内容に取り組むことで、興味や関心を伸ばし学習意欲を高められるよう、自主学習を支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
講座の実施 5科目実施		5科目実施	

【生涯学習課】

事業NO.	8	事業名	少年少女発明クラブ
事業概要	異年齢の集団の中での創作活動を通じ完成する喜びなどを体験することで、科学的興味や関心を深め豊かな創造性が育まれる支援をします。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
講座の実施	土曜日・日曜日コース実施	講座の実施	土曜日・日曜日コース実施
クラブ員数	96名	クラブ員数	96名

【生涯学習課】

事業NO.	9	事業名	少年リーダー研修会
事業概要	異年齢集団において自主性・社会性・創造性を身に付けることにより、地域の青少年活動などでリーダーシップを発揮できる青少年の育成を目指します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
活動日数	年61日	活動日数	年64日

【生涯学習課】

事業NO.	10	事業名	ジュニアオーケストラ・ジュニア合唱団
事業概要	オーケストラや合唱という団体活動を通じて、青少年の情操と協調の精神を養うとともに、台東区の文化の発展に寄与します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
活動	実施	活動	実施

【生涯学習課】

事業NO.	11	事業名	台東区歴史・文化検定
事業概要	台東区の子供たちに郷土の歴史・文化を伝えるために作成している「台東区歴史・文化テキスト」を活用し、その学習成果を高める「台東区子供歴史・文化検定」を受検しやすい方法で実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
検定の実施	年1回	検定の実施	年1回

【生涯学習課】

事業NO.	12	事業名	生活指導子ども会
事業概要	児童の校外生活を有意義なものとし、主に遊びやスポーツ、文化活動を通して集団生活のルールを習得させる為、小学校19会場で実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施校 19校 (実施回数 850回) (参加人数 24,000人)		19校	

【児童保育課】

事業NO.	13	事業名	放課後子供教室
事業概要	すべての児童を対象に、小学校の特別教室や校庭、体育館などを活用して安全・安心な居場所を確保するとともに、地域の人々の参画を得ながら学習や様々な体験、交流、スポーツ文化活動の機会を提供することで、社会性・自主性・創造性等を育みます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
放課後子供教室の整備 10校		18校	

【児童保育課】

事業NO.	14	事業名	児童館活動
事業概要	子供の健全育成を目的とし、個別的・集団的な遊び、図工及び音楽の指導や表現活動、野外活動を行います。また、子供達の自主企画による活動を行うなど、子供達の健全な成長を促進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
児童館運営 8館運営		8館運営	

【児童保育課】

事業NO.	15	事業名	こどもクラブ
事業概要	就労などにより、放課後、保護者が家庭にいない児童に対し、遊びや生活の場を提供して、個別的・集団的に指導し、その健全な育成を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
こどもクラブ運営 24か所		推進	

【児童保育課】

施策3 成人の学びの充実

区民一人ひとりが自ら学習に取り組むための多様な学習講座を提供します。また、社会人の学び直しを支援するため、リカレント教育に関連する事業も展開していきます。

事業NO.	16	事業名	【新規掲載】台東学びの広場
事業概要	区民が生涯を通じ、自ら学習に取り組めるよう、多様な学習講座を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
講座数 52講座		52講座	

【生涯学習課】

事業NO.	17	事業名	【新規掲載】認知症サポーター養成講座
事業概要	認知症を正しく理解し、認知症高齢者やその家族を温かく見守る認知症サポーターを養成します。また、サポーターが地域の中で活動できる仕組みの構築を推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
認知症サポーター養成 500人		500人	

【高齢福祉課】

事業NO.	18	事業名	【新規掲載】雇用・就業支援
事業概要	仕事や就職に必要な知識の習得に資するセミナーの開催や、雇用・就業に係る国や東京都等の情報を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
就業相談	週4回	就業相談	週4回
就職支援セミナー	年5回	就職支援セミナー	年5回

【産業振興課】

事業NO.	19	事業名	【新規掲載】女性創業者・メンター交流会
事業概要	女性の創業に関する不安の解消や、創業者同士のネットワークを広げるため、先輩女性経営者との交流の場を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
女性創業者・メンター交流会 年5回		年5回	

【産業振興課】

事業NO.	20	事業名	【新規掲載】したまちT A I T O創業塾
事業概要	様々な学びを通じて創業・起業者の区内定着を促進するため、区内で創業したい、または創業間もない事業者を対象とした創業のためのセミナーを開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
したまちT A I T O創業塾 年5回		年5回	

【産業振興課】

事業NO.	21	事業名	【新規掲載】若手経営サポートセミナー
事業概要	若手経営者や起業家の資質向上のため、経営者に必要な知識の習得に資するセミナーを実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
若手経営サポートセミナー 年10回		年10回	

【産業振興課】

事業NO.	22	事業名	中小企業の人づくり支援
事業概要	区内の産業団体が自主的に実施する研修会・講習会などの活動に対して、費用の一部を助成します。また、従業員が外部機関の講座を受講する場合の受講料を一部助成することなどにより学びを支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
中小企業への研修等助成 年22件		年25件	
中小企業団体への研修等助成 年3件		年3件	

【産業振興課】

施策4 高齢者の学習機会の充実

高齢者が学習活動を通じて心の豊かさや生きがいを得られるよう、学習講座や交流事業の充実を図ります。

事業NO.	23	事業名	【新規掲載】ICTリテラシー向上支援（高齢者支援）
事業概要	高齢者に対するスマートフォン講座の実施や講師の派遣を行うことで、通信機器の利用に対する格差の解消に努めます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
無料スマホ講座講師派遣 実施 スマホ講座 実施		実施（令和5～7年度） 実施	

【情報政策課／高齢福祉課】

事業NO.	24	事業名	シニアライフ応援計画
事業概要	シニア世代が、趣味や経験を活かし地域活動に参加することで、より充実した生きがいのある生活ができるよう支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
講座 実施		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	25	事業名	ことぶき教室
事業概要	60歳以上の高齢者を対象とし、体操、ヨガ、社交ダンスなど様々なテーマの教室を開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
ことぶき教室 実施		実施	

【高齢福祉課】

事業NO.	26	事業名	高齢者の健康づくり
事業概要	介護予防に必要な知識の習得及び高齢者の健康づくりの支援を目的として、介護予防教室を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
教室実施回数	年156回	年159回	
マシンを使用したトレーニング教室	年24教室	年26教室	

【高齢福祉課】

事業NO.	27	事業名	寿作品展示会
事業概要	シニアクラブ会員を主体とする区内の高齢者や小学生、幼稚園児などが作製した作品の展示会を開催することにより、高齢者の生きがいと仲間づくりの促進及び多世代交流を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
展示会の開催 実施 幼稚園 10園 こども園 3園 小学校 19校 参加		実施 幼稚園 10園 こども園 3園 小学校 19校 参加	

【健康課】

【施策の方向2】多様なニーズや主体に応じた学習機会の充実

施策5 家庭教育の充実

家庭教育は子供の生涯にわたる人間形成の基盤であり、その後の成長と発達に大きな影響を与えます。家庭教育がより良い内容で行われるよう、家庭の教育力を向上していくための学習機会を提供していきます。

事業NO.	28	事業名	家庭教育学級
事業概要	幼稚園、こども園から中学校までの保護者を対象にPTAが企画・運営する家庭教育学級を実施します。また、保育園保護者対象は区が実施します。地域特性を踏まえた課題の解決に向けた講師の紹介や、より多くの保護者が参加できるような工夫を行うなど支援をします。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施場所 40会場		42会場	

【生涯学習課】

事業NO.	29	事業名	乳幼児家庭教育学級
事業概要	0歳児から3歳児の保護者を対象に、地域で子育て活動を行っている団体等、地域の教育力を活用した乳幼児家庭教育学級を実施します。 また、オンラインで学級を実施するなど、多くの保護者が参加できる環境の充実にも努めます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施場所 4会場		4会場	

【生涯学習課】

事業NO.	30	事業名	家庭教育支援者養成
事業概要	子育てを地域で支える環境を充実させるため、育児相談や育児に関わる事業の情報提供を行う「家庭教育支援者」の養成を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
講座 実施		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	31	事業名	親子遊びプログラム
事業概要	子ども家庭支援センターで子育て中の保護者とその子供を対象とした講座・講演会の開催や交流の場を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
プログラム実施回数 年513回		年528回	

【子ども家庭支援センター】

事業NO.	32	事業名	子育てアシスト
事業概要	未就園児と保護者が参加できる行事や講座などの情報を掲載した「育児わくわくカレンダー」を発行して、交流の場や育児相談についての情報提供を行います。 また、必要に応じて窓口や電話での相談や助言、関係機関との連絡調整を行い、子育て支援サービスを円滑に利用できるよう支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
育児相談・情報提供 実施		実施	

【子育て・若者支援課】

事業NO.	33	事業名	妊娠・出産・育児に関する学習機会の充実
事業概要	妊婦やその家族が安心して出産・育児が行えるよう、ハローベビー学級やすこやか育児相談などを通じて、妊娠、出産、育児についての知識や実技習得のための講義、実習、相談の実施及び親子の交流の場の提供により、育児不安の軽減及び育児力の育成を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
ハローベビー学級 年46回 育児相談 年160回		年46回 年160回	

【保健サービス課】

施策6 スポーツに親しむ機会の提供

生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営んでいくためには、スポーツは不可欠なものです。誰もがスポーツを通じて幸福で豊かな生活を営めるよう、日常的にスポーツに取り組むことができる機会の提供に努めます。

事業NO.	34	事業名	【新規掲載】 チャレンジスポーツ教室
事業概要	スポーツが苦手な子供たちがスポーツに対する「苦手意識」を克服し、スポーツの楽しさを感じてもらおう教室を開催し、継続してスポーツに親しめることができるきっかけを作ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 116人		200人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	35	事業名	【新規掲載】 スポーツの祭典
事業概要	区民にスポーツへの関心を持ってもらうため、アスリートを招聘し、オリンピック・パラリンピック競技をはじめとする様々なスポーツの体験会や区立スポーツ施設の無料開放を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 2,541人		2,700人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	36	事業名	正しいラジオ体操の指導
事業概要	台東区フィジカルプロデューサーを活用し、夏期ラジオ体操会地区大会等で正しいラジオ体操の指導を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
ラジオ体操指導 実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	37	事業名	総合型地域スポーツクラブ支援
事業概要	多くの区民が気軽に参加できる日常的なスポーツの機会を提供するため、地域住民の自主的な運営により活動を行っている総合型地域スポーツクラブに対し、啓発や活動場所の提供等を通じて支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
総合型地域スポーツクラブ支援 実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	38	事業名	区民体育祭の開催
事業概要	区民がスポーツを楽しみながら交流の輪を広げ、体力・健康増進を図り、日頃の練習の成果を発揮する場として、区民体育祭を実施します。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	参加者数 5,300人		9,000人

【スポーツ振興課】

事業NO.	39	事業名	スポーツひろば
事業概要	区民が身近な場所でスポーツを始めるきっかけの場として、競技スポーツのほか、気軽に取り組めるニュースポーツなどの教室を実施します。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	利用者数 5,500人		8,000人

【スポーツ振興課】

事業NO.	1	事業名	幼児運動教室<再掲>
事業概要	P 34 基本目標 1 施策の方向 1 施策 1 参照		

事業NO.	5	事業名	【新規掲載】ジュニア駅伝大会<再掲>
事業概要	P 35 基本目標 1 施策の方向 1 施策 2 参照		

施策7 芸術・文化・伝統に親しむ機会の提供

台東区には、多くの歴史的施設や芸術・文化に触れることのできる施設、伝統的な芸能などが集積しており、区民が身近に芸術・文化・伝統に触れることのできる環境が存在します。これらの資源を活かした学びの場を提供し、区民の学習の促進を図ります。また、文化資源の保存と継承にも取り組んでいきます。

事業NO.	40	事業名	【新規掲載】 たいとう文化マルシェ
事業概要	多くの方が台東区の文化に接することができるよう、台東区で実施される文化イベントや施設情報などをインターネット上で紹介します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
ウェブサイトページビュー数 370,000件		400,000件	

【文化振興課】

事業NO.	41	事業名	【新規掲載】 江戸まちたいとう芸楽祭
事業概要	区民や来訪者に、台東区に根付く芸能や伝統文化の魅力を肌で感じてもらうため、映画上映、演劇公演、落語、漫才、講談、浪曲などの芸能のほか、ワークショップを実施し、その魅力を発信します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
江戸まちたいとう芸楽祭 実施		実施	

【文化振興課】

事業NO.	42	事業名	台東区美術展
事業概要	台東区民の絵画や彫刻などの美術作品を発表する機会を提供するとともに、区民の観覧を通して美術への関心を高め、台東区の美術文化の向上を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
美術展 実施		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	43	事業名	文化財講座
事業概要	文化財や伝統文化などの講座を開催し、歴史的な資源を後世に継承する意義等を区民に広く周知することで、区民の文化財保護、保存の意識や郷土愛を高めていきます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
文化財講座 年6回		年5回	

【生涯学習課】

事業NO.	44	事業名	史跡説明板の設置
事業概要	文化財や伝統文化などの継承の意義や重要性を広く周知するため、史跡説明板を計画的に設置します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
史跡説明板 1基		1基	

【生涯学習課】

事業NO.	45	事業名	台東区映像アーカイブ
事業概要	区民などが所有する台東区の風景や人々の活動などが記録された昔の貴重な映像の発掘、保存、活用を実施します。収集した映像資料をデジタル化し、図書館でDVDの貸出を行うほか、高齢者施設の集会で使用してもらうなど様々な活用方法を通じて広く公開していきます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
収集・保存・公開 実施 DVD貸出数 160本		実施 130本	

【生涯学習課】

事業NO.	46	事業名	池波正太郎記念文庫管理運営
事業概要	台東区出身の作家、池波正太郎氏の業績や作品の世界を広く伝えるため、同氏の作品に関する資料を収集、保存、展示するとともに、戦前から現代までの貴重な時代小説を収集、公開します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
企画展 4回 講座・講演会 6回		4回 5回	

【中央図書館】

事業NO.	47	事業名	郷土資料の記録と整備
事業概要	郷土資料を収集・保存し、活用を図ります。貴重資料についてはデジタル化し、デジタルアーカイブとして公開します。また、台東区ゆかりの文学作品や郷土資料にちなんだ企画展示や講座を開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
企画展示 4回		4回	

【中央図書館】

事業NO.	48	事業名	世界文化遺産継承
事業概要	国立西洋美術館の文化的・建築的価値の普及活動や周辺環境の保全に努めることで世界文化遺産「国立西洋美術館」を着実に継承するとともに、「世界遺産のあるまち 台東区」の魅力を発信します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
国立西洋美術館の世界文化遺産継承・周辺環境の保全 実施		実施	

【都市交流課】

事業NO.	49	事業名	台東区立文化施設
事業概要	下町風俗資料館、一葉記念館、朝倉彫塑館、旧東京音楽学校奏楽堂、書道博物館を広く一般に公開することにより、台東区ゆかりの文化・芸術の魅力を発信し、文化に触れる機会の充実を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
区立文化施設の活用 実施		実施	

【文化振興課】

事業NO.	50	事業名	東京藝術大学との地域連携事業の推進
事業概要	さまざまな分野で東京藝術大学との連携事業を展開し、地域社会の芸術、文化、教育、まちづくり、産業などの振興を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
連携事業 実施		実施	

【文化振興課】

事業NO.	51	事業名	上野の山文化ゾーンフェスティバル
事業概要	上野の山の各文化施設による共同イベントを実施し、日本を代表する文化・芸術の集積地である上野の山の魅力を広く内外に発信します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
上野の山文化ゾーンフェスティバル 実施		実施	

【文化振興課】

事業NO.	52	事業名	台東区長賞作品などの公開
事業概要	東京藝術大学生の優秀な卒業・修了制作の作品に対し、「台東区長賞」及び「台東区長奨励賞」を授与し、若手芸術家の育成に努めます。 また、台東区長賞受賞作品をはじめ区で所有する貴重な美術作品などを、区役所1階の台東アートギャラリーやインターネット上の「ヴァーチャル美術館」などで公開し、区民をはじめ多くの方々が鑑賞できる機会を設けます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
台東区長賞作品などの公開 実施		実施	

【文化振興課】

事業NO.	53	事業名	芸術・芸能支援育成
事業概要	若手芸術家や先駆的な芸術文化活動を行う個人・団体等を支援・育成することにより、その芸術文化活動が地域に根付いたものとなるよう支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
芸術文化企画支援 実施		実施	

【文化振興課】

事業NO.	54	事業名	台東区観光ウェブサイト
事業概要	台東区の特徴ある豊富な観光・文化資源をデータベース化し、サイト上で提供することで、観光・文化資源のPRを図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
日本語版・英語版ウェブサイト運用（PV数） 280,000件		1,000,000件	

【観光課】

事業NO.	55	事業名	江戸たいとう伝統工芸館運営
事業概要	江戸たいとう伝統工芸館の運営を通じ、伝統工芸の普及、発展など、伝統工芸産業の振興を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
特別展	年2回	年2回	
職人実演	年6回	年100回	
SNSの新着情報掲載	年100件	年100件	

【産業振興課】

事業NO.	56	事業名	後継者育成と技術承継
事業概要	職人の工房の紹介をはじめ、伝統工芸の実演等を通じて、伝統工芸の技に触れる機会や知識を広げる場を提供していきます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
優秀技能者顕彰 （隔年実施）	実施	被顕彰者実演・作品展 （隔年実施）	実施

【産業振興課】

事業NO.	11	事業名	台東区歴史・文化検定<再掲>
事業概要	P36 基本目標1 施策の方向1 施策2 参照		

施策8 多様な主体に応じた学習機会の提供

障害の有無や国籍などにかかわらず、誰もが自らの意思で学習に取り組み、豊かな人生を送ることができるよう、主体に応じた学習機会の提供を図っていきます。

事業NO.	57	事業名	【新規掲載】 生涯学習センターの機能強化 (誰でも活躍できる学習環境の充実)
事業概要	子育て中の方や障害がある方にも利用しやすい施設整備を行うことで誰もが生涯学習に取り組める環境の充実を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
学習環境の整備	検討	推進	

【生涯学習課】

事業NO.	58	事業名	【新規掲載】 障スポチャレンジ
事業概要	区民が身近な場所で障害者スポーツを始めるきっかけを作るため、区立スポーツ施設において誰でも気軽に障害者スポーツに参加できる「障スポチャレンジ」を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
障スポチャレンジ 実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	59	事業名	【新規掲載】 障害者が地域活動に参加しやすい環境の整備
事業概要	手話通訳の派遣などの意思疎通支援を推進し、誰もが地域活動に参加しやすい環境を整備します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
手話通訳者派遣 実施		実施	

【障害福祉課】

事業NO.	60	事業名	【新規掲載】 障害者団体の自主活動への支援
事業概要	区内の障害者団体が、障害者福祉の向上のために自主的・積極的に行っている活動に対し支援を行うことにより、障害者の自立と社会参加を促進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
障害者団体への自主活動支援 実施		実施	

【障害福祉課】

事業NO.	61	事業名	【新規掲載】 障害者アートの推進
事業概要	アートイベントの開催を通して、障害の有無に関わらず誰もが文化・芸術活動を楽しめるよう、障害者の文化・芸術活動への参画を支援するとともに、障害への理解促進を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
ワークショップ・展覧会の実施 実施		実施	

【文化振興課】

事業NO.	62	事業名	【新規掲載】食の多様性を通じた相互理解の促進
事業概要	区内の飲食関係事業者向け講習会を通じて、ハラールやベジタリアン・ヴィーガンなど、食の多様性に対応するために必要な知識・ノウハウなどを提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
食の多様性対応講習会回数 年1回		年1回	

【観光課】

事業NO.	63	事業名	下谷青年学級
事業概要	区内在住在勤の特別支援が必要な青年男女を対象に、学級生の自主性を尊重し、学習講座・バスハイク・スポーツなど、仲間との交流を図りながら、実社会に適應できる幅広い学習活動を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
活動回数 年12回		年12回	

【生涯学習課】

事業NO.	64	事業名	障害者スポーツ体験会
事業概要	障害のある方が障害者スポーツを始めるきっかけとし、また、多くの区民に障害者スポーツの魅力を理解してもらう機会とするため、障害の有無に関わらず楽しむことができる障害者スポーツ体験会を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 120人		200人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	65	事業名	障害者水泳教室
事業概要	スポーツに不安や苦手意識を持つ障害のある方のスポーツをはじめるきっかけづくりのため、専門的指導員の指導のもと無理なく全身運動が行える水泳教室を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 230人		250人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	66	事業名	障害者等図書サービス
事業概要	視覚障害等の理由により、活字資料をそのままでは利用できない方のために、声の図書の作成・収集・貸出を行うとともに、音訳ボランティアによる対面朗読などを実施します。また、図書館へ来館することが困難な方に対して、図書館資料の宅配サービスを行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
声の図書所蔵数 1,390タイトル		1,500タイトル	

【中央図書館】

事業NO.	67	事業名	男女共同参画の推進
事業概要	男女平等推進プラザにおいて男女共同参画に関する学習や講座を実施し、情報誌の作成などを行うことにより、男女がともにいきいき暮らせる男女共同参画社会の実現を目指します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
「はばたきプラン21」推進会議 年4回		年4回	
男女平等推進フォーラム 年1回		年1回	
男女平等参画推進講座 年8回		年8回	
男女平等推進情報誌の発行 年2回		年2回	
ワーク・ライフ・バランス推進企業認定数 22社		28社	

【人権・多様性推進課】

事業NO.	68	事業名	人権啓発
事業概要	人権のつどいなどの事業を実施することにより、性の多様性やインターネットによる人権侵害など、新たな課題を含めた様々な人権問題について正しい認識を深めてもらうとともに、人と人が互いに尊重しあえる地域社会づくりを目指します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
人権のつどい開催回数 年1回		年1回	
人権研修会開催回数 年3回		年3回	
人権講座開催回数 年2回		年2回	

【人権・多様性推進課】

事業NO.	69	事業名	日本語学習支援の充実
事業概要	外国人が日本社会を理解し、地域の中で生活しやすい環境を整えるため、日本語での意思疎通が十分ではない方を対象に日本語教室を開催し、日常生活に必要な日本語の習得を支援します。また、日本語学習支援を行うボランティア団体等とも連携・協力して活動をサポートすることで、学習できる時間が限られている方も学習できるよう、多様な日本語の学習機会を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
外国人のための日本語教室実施回数 年58回 外国人とのコミュニケーションのための日本語講座実施回数 年20回		年99回 年20回	

【人権・多様性推進課】

事業NO.	70	事業名	情報提供の多言語化
事業概要	日本語の理解が十分ではなくても外国人が安心して生活し活動することができる環境を作るため、区が提供する資料や暮らしの中で必要となる様々な情報について、多言語化や「やさしい日本語」の活用を推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
多言語情報紙発行回数 4回		4回	

【人権・多様性推進課】

事業NO.	71	事業名	防災行動力の向上
事業概要	災害時の、自助・共助の重要性を啓発するため、区及び関係機関が中心となり、区民が取るべき防災行動に関する講座を実施し啓発します。また、住民防災組織（防災団等）を育成し、災害時における地域防災力の向上を図ります。同時に、各防災機関相互の協力及び連携体制の確立を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
防災出前講座 実施 総合防災訓練 1回		実施 1回	

【危機・災害対策課】

事業NO.	72	事業名	消費者生活支援
事業概要	区民が自立した消費者として、消費生活に関する知識を習得できるよう、消費者講座や消費生活相談員・消費生活サポーターによる出前講座を実施するとともに、消費者ニュースなどの啓発資料を発行します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
消費者講座	年12回	年12回	
出前講座	年18回	年20回	
消費者ニュース発行	年6回 (各3,000部)	年6回 (各3,000部)	

【くらしの相談課】

事業NO.	73	事業名	社会参加援助
事業概要	障害者の自立と社会参加を促進するために、障害のある方やその家族等に対して、文化芸術活動や講座・講演会などの社会参加プログラムを実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施回数	144回	210回	
参加人数	842人	1,120人	

【松が谷福祉会館】

事業NO.	74	事業名	健康づくり・健康学習
事業概要	総合的な健康学習を実施し、区民が身近な地域で行われる活動への参加を通して地域とのつながりや自主的な健康づくりを図れるよう支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
学習を通じた健康に関する知識の普及啓発	40回	90回	

【保健サービス課】

【基本目標2】学び続けられる環境を充実する

【施策の方向3】時代の変化に対応した施設整備

施策9 生涯学習施設の充実

社会教育施設に対する新たな区民ニーズに対応するため、生涯学習センターの機能強化等を進めていきます。また、各施設の環境整備を進めていくことで、区民の生涯学習への取組みを促進していきます。

事業NO.	75	事業名	【新規掲載】生涯学習センターの機能強化
事業概要	時代の変化に伴い生じた、生涯学習センターに対する新たな区民ニーズに対応するため、ICT環境の充実など、施設の機能強化を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
生涯学習センター機能強化 検討		推進	

【生涯学習課】

事業NO.	76	事業名	【新規掲載】誰もが利用しやすい施設の整備
事業概要	社会教育施設について高齢の方や障害のある方にも利用しやすい施設とすることなどにより、区民が自ら学習に取り組める環境を整備します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
施設整備 検討		推進	

【生涯学習課】

事業NO.	77	事業名	【新規掲載】図書館の機能強化
事業概要	多様化するニーズに対応したサービスや、誰もが快適に利用できる環境整備など、利用者の利便性向上に向けて図書館の機能強化を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
図書館機能強化 検討		推進	

【中央図書館】

事業NO.	78	事業名	生涯学習センターの管理運営
事業概要	ミレニアムホールや研修室・会議室などの施設を社会教育関係団体などに貸出することで学習の場所を提供し、区民が地域活動や学習活動に参加できる環境を作ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用件数 13,000件 利用者数 261,000人		15,000件 380,000人	

【生涯学習課】

事業NO.	79	事業名	社会教育センター・社会教育館の運営
事業概要	区内の社会教育関係団体などに学習の場所を提供し、その学習活動・組織活動を支援します。また、生涯学習に関する様々な講座を実施し、自主グループの活動支援や区民の生涯学習の継続支援に取り組めます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用件数 6,400件 利用者数 75,000人		7,300件 90,000人	

【生涯学習課】

事業NO.	80	事業名	区のスポーツ施設の管理運営
事業概要	個人の利用から団体競技やレクリエーション活動の団体利用まで幅広いスポーツ活動の拠点としての役割を担う区のスポーツ施設を、安全かつ快適に利用できるように、管理運営を行っていきます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
管理運営 実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	81	事業名	台東リバーサイドスポーツセンター陸上競技場の改修等整備
事業概要	陸上競技場の改修をはじめ、庭球場等を含めた施設整備を実施し、魅力ある屋外スポーツ施設整備に取り組めます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
—		完了（令和8年度）	

【スポーツ振興課】

事業NO.	82	事業名	図書館管理運営
事業概要	区民の文化的教養を高め、調査研究や課題解決を支援するとともに生涯を通じて学ぼうとする区民に必要な資料や情報を収集・提供し、身近な情報拠点として区民の暮らしに寄与します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
入館者数 998,000人		1,200,000人	

【中央図書館】

事業NO.	83	事業名	たなか舞台芸術スタジオ運営
事業概要	演劇・舞踊などの公演に向けた稽古場を提供することにより、区内で行われている文化・芸術活動の育成支援を図るとともに、利用団体の活動を通じて、区民が芸術文化に触れる機会を創出します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
稽古場稼働率 76.0%		85%	

【文化振興課】

事業NO.	84	事業名	学校開放
事業概要	区立小中学校の施設（校庭、体育館など）を、学校教育に支障のない範囲で、スポーツ・学習活動など、社会教育その他公共のために開放します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
学校開放使用件数 17,000件		20,500件	

【庶務課】

【施策の方向4】学びを継続できる支援の充実

施策10 情報発信の充実

生涯学習に関する情報をより多くの方へ提供することで、学習に取り組みやすい環境を整備します。

事業NO.	85	事業名	【新規掲載】情報アクセシビリティの向上
事業概要	印刷物等を作成する際に必要となる知識や配慮事項をまとめたガイドラインに基づき、カラーユニバーサルデザイン、ユニバーサルデザインフォントを活用するなど、より多くの人に分かりやすい情報の提供に努めます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
情報アクセシビリティの向上 推進		推進	

【広報課／障害福祉課／総務課】

事業NO.	86	事業名	学習情報コーナーの充実
事業概要	生涯学習センター内の学習情報コーナーの充実を図り、生涯学習全般についていつでも相談できる窓口として整備します。また、ICTを活用した学習情報検索など、学習案内や相談に関する更なるサービスの充実について検討します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
情報コーナー運営 実施		充実	

【生涯学習課】

事業NO.	87	事業名	学習情報提供の充実
事業概要	生涯学習ガイド等に掲載している内容を充実させるとともに、台東区が実施している生涯学習に関連する事業の情報を集約し発信するなど、より多くの情報を分かりやすく発信し、生涯学習の情報提供を充実させます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
生涯学習情報の提供 実施		充実	

【生涯学習課】

オンラインでの交流や会議、学びなどが浸透し、多くの場面でICTの活用が急速に普及しています。ICTを活用し、区民がいつでもどこでも学習できる環境の整備や、生涯学習講座の情報発信の充実を図ることで、より多くの区民に学習の場やきっかけを提供することが可能となります。

一方で、インターネットやコンピューターを使える人と使えない人との間に生じる格差（デジタルデバイド）も課題であり、その解消に努める必要があります。

どのような状況においても区民が学習に取り組み、継続できるようICTを活用した学習機会の提供や情報提供を推進していきます。

事業NO.	88	事業名	【新規掲載】 生涯学習センターの機能強化 (ICTを生かした学習環境の充実)
事業概要	区民がICTを活用した学習や情報発信に取り組める学習環境の充実を図ります。		
現況 (令和4年度末見込)		目標 (令和9年度)	
ICTを生かした学習環境の整備 検討		推進	

【生涯学習課】

事業NO.	89	事業名	【新規掲載】 ICTを活用した生涯学習事業の推進
事業概要	生涯学習に関する各種講座をいつでも受講したいときに視聴できるよう講座の動画配信の実施や、オンラインで実施する講座の充実を図ります。		
現況 (令和4年度末見込)		目標 (令和9年度)	
ICTを活用した生涯学習事業 検討		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	90	事業名	【新規掲載】 ICTリテラシー向上支援
事業概要	パソコンやスマートフォン講座を実施することで、通信機器の利用に対する格差の解消に努めます。		
現況 (令和4年度末見込)		目標 (令和9年度)	
講座数 16講座		16講座	

【生涯学習課】

事業NO.	91	事業名	I C Tを活用した情報提供の充実
事業概要	生涯学習に関する情報をホームページやS N Sなど様々な方法で発信し、多くの方が生涯学習に取り組める環境を整備します。また、学習情報のデジタル化により、情報提供の充実を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
I C Tを活用した情報提供 検討		充実	

【生涯学習課】

【基本目標3】学びの成果を活かす取組みを推進する

【施策の方向5】学習成果の活用を促進するための支援の充実

施策12 活動に取り組む担い手の育成

様々な社会の課題に関する講座等を実施し、学んだことを活かして活動に取り組む方の育成や支援に取り組めます。

事業NO.	92	事業名	【新規掲載】手話講習会の開催及び手話通訳者の研修会
事業概要	手話講習会を実施し、手話通訳者の育成を推進するとともに、手話言語の理解を促進します。また、手話通訳者の技術・向上を図るための研修会を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
手話講習会（初級・中級・上級・養成）		実施	
手話通訳者の養成人数		年2人	
手話通訳者研修会		年17回	

【障害福祉課】

事業NO.	93	事業名	【新規掲載】障害者のヘルパー養成促進
事業概要	知的障害者を対象とした移動支援事業のガイドヘルパーや重度訪問介護及び同行援護ヘルパーの養成研修を実施し、サービス提供を担うことのできる人材を育成します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
知的障害者ガイドヘルパーの養成人数		33人	
重度訪問介護ヘルパーの養成人数		3人	
同行援護ヘルパーの養成人数		8人	
		45人	
		10人	
		10人	

【障害福祉課】

事業NO.	94	事業名	【新規掲載】心の健康づくり
事業概要	心の健康についての正しい知識と情報の普及啓発を行います。また、ゲートキーパーの養成講座を実施し、地域に見守りの輪を広げます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
ゲートキーパー養成講座		年7回	
		年6回	

【保健予防課】

事業NO.	95	事業名	スポーツボランティアの育成
事業概要	スポーツボランティアの登録制度により、区内外のスポーツイベントの情報提供を行い、スポーツボランティアとして活躍できる場を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
登録者 158人		180人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	96	事業名	外国人のための生活便利帳の発行
事業概要	生活に必要な行政情報をまとめた冊子を多言語（英語・中国語・韓国語）で発行することにより、日本語の理解が十分ではない外国人が必要な情報を得られるよう支援します。また、生活習慣やルールに関する情報を提供することにより、住民の相互理解を促進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
外国人のための生活便利帳の配布 実施 （3年に1度改定）		実施	

【人権・多様性推進課】

事業NO.	97	事業名	防災指導者講習会
事業概要	町会や住民防災組織（防災団等）において、防災に関しての指導的な役割を担う方を対象に、基本的な知識の学習などを通じて行動力、指導力の育成を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加団体	76団体	100団体	
参加者	78人	120人	

【危機・災害対策課】

事業NO.	98	事業名	生活安全啓発
事業概要	安全で安心して暮らせる地域社会を築くため、区民を対象に生活安全に関する知識の啓発と自主防犯活動の活性化を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
生活安全のつどい	年1回実施	年1回実施	
啓発冊子等の発行			
台東区の生活安全	年1回 1,400部	年1回	1,400部
生活安全ニュース	年1回 41,500部	年1回	40,000部

【生活安全推進課】

事業NO.	99	事業名	コミュニティ情報紙の発行
事業概要	主に小学校区を中心に設置しているコミュニティ委員会の活動状況などを紹介するコミュニティ情報紙を発行し、広く区民に周知することにより地域コミュニティ活動への参加を促進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
情報紙発行 ー		年1回	

【区民課】

事業NO.	100	事業名	消費生活サポーター
事業概要	悪質商法など、様々な消費者被害を未然に防止するため、区民の方々に対する啓発活動を実施するサポーターを養成します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
新規サポーター数 (隔年実施) ー		年5人	

【くらしの相談課】

事業NO.	101	事業名	地域による介護予防活動への支援
事業概要	区民の主体的な介護予防活動を広げていくため、体操などを地域に普及していくボランティアの育成・支援や高齢者が主体的に活動する通いの場づくりへの支援を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
ころばぬ先の健康体操サポーター登録者	50人	50人	
通いの場活動への支援	実施	実施	

【高齢福祉課】

事業NO.	102	事業名	福祉を支えるボランティアの育成・活動支援
事業概要	ボランティア体験や研修により人材を育成し、家事・介護の援助、福祉施設での活動など、福祉を支えるボランティアの育成・活動促進を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
福祉ボランティア育成・活動支援	実施	実施	
介護支援ボランティアポイント事業	実施	実施	

【福祉課】

事業NO.	103	事業名	大江戸清掃隊の活動支援
事業概要	ボランティアで地域清掃・美化活動を行う団体や個人を大江戸清掃隊として登録し、清掃用具などの支援を行うことにより環境美化意識の啓発につなげます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
登録団体数	390団体	440団体	

【環境課】

事業NO.	104	事業名	グリーン・リーダー
事業概要	地域における緑化の推進のため、グリーン・リーダーの活動を支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
活動回数	年27回	推進	

【環境課】

事業NO.	105	事業名	区民参加の環境調査
事業概要	区内環境を区民が自ら調べることにより、環境に対する意識の啓発を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
区民環境調査回数	年3回	年4回	

【環境課】

事業NO.	106	事業名	環境学習出前講座・展示学習講座
事業概要	学校や町会、事業所などの希望するテーマにそった環境学習プログラムで、出前講座を実施します。また、環境ふれあい館ひまわりでは、展示を活用した参加・体験型のプログラムを提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
出前講座実施回数	年12回	年15回	
訪問受入回数	年13回	年9回	

【環境課】

事業NO.	107	事業名	リサイクル講座・リサイクル出前講座
事業概要	不用品の有効活用を図るため、身近な不用品の再利用を体験する講座を環境ふれあい館 ひまわり・区民館で実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
講座回数 年71回 参加人数 年171人		実施	

【清掃リサイクル課】

事業NO.	108	事業名	ごみ減量とリサイクル出前講座
事業概要	清掃事務所職員が出前講座を開催することにより、区民や事業者のごみ減量やリサイクルに関する意識啓発を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
出前講座 年2回		実施	

【台東清掃事務所】

事業NO.	109	事業名	自転車安全利用講習会
事業概要	自転車の安全利用を促進するため、区立小学校の3・4年生を対象に、区・警察により、筆記と実技による自転車の安全講習を行うとともに、区立中学校各校で三年に一度、スタントマンによる自転車安全講習（スケアードストレイト）を実施します。また、15歳以上（中学生を除く）の区民を対象に、自転車のルールやマナーについて学ぶ自転車安全利用講習会を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
小学校向け講習会 18校実施 中学校向け講習会 3校実施 (各校3年ごと) 区民向け講習会 年6回		19校 2校(各校3年ごと) 年6回	

【交通対策課】

事業NO.	17	事業名	【新規掲載】認知症サポーター養成講座<再掲>
事業概要	P38 基本目標1 施策の方向1 施策3 参照		

事業NO.	69	事業名	日本語学習支援の充実<再掲>
事業概要	P53 基本目標1 施策の方向2 施策8 参照		

施策13 成果を活用する場の整備・充実

学習を通じて知識や技術を習得した区民が様々な活動に取り組めるよう、活動先を紹介することなどにより成果を活用する場の提供を行っていきます。

事業NO.	110	事業名	生涯学習ボランティア
事業概要	知識や技能を有する方を登録し、区民の学習活動に活用する生涯学習ボランティア制度の普及啓発を図り活用を促します。また新たな登録を推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
紹介数 4件 登録数 32件		5件 36件	

【生涯学習課】

事業NO.	111	事業名	防犯リーダー講習会
事業概要	安全で安心な地域社会の実現を目指し、地域の防犯活動のリーダーを養成するとともに、自主防犯団体に必要なパトロール用品などを貸与します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
防犯リーダー講習会 4回		4回	

【生活安全推進課】

事業NO.	112	事業名	台東ボランティア・地域活動サポートセンター
事業概要	地域活動に関する相談、情報発信、講座の実施、多様な主体間のコーディネートなどを通して地域で活動する方や団体などへの支援を行い、中間支援組織として協働・連携の取組みを推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
中間支援組織の運営支援 実施		実施	

【区民課】

事業NO.	30	事業名	家庭教育支援者養成<再掲>
事業概要	P42 基本目標1 施策の方向2 施策5 参照		

事業NO.	97	事業名	防災指導者講習会<再掲>
事業概要	P62 基本目標3 施策の方向5 施策12 参照		

【施策の方向6】学びの成果を地域活動につなげていくための支援の充実

施策14 学習と活動の循環の促進

重点施策

地域の課題が多様化・複雑化しており、そうした課題に対応するためには、区民や地域団体等が、主体的に地域づくりに取り組んでいくことが重要です。

区民一人ひとりが学習の成果を活かし、主体的に地域課題の解決や地域活動に取り組むことができるよう、学習講座や情報提供・相談対応などの支援や、成果を活かす場の充実を推進していきます。こうした取組みを通して、学習と活動の循環につなげていきます。

事業NO.	113	事業名	【新規掲載】生涯学習センターの機能強化 (学習成果の発表の場の充実)
事業概要	区民が学んだ成果を発表する場を生涯学習センターにおいて提供することにより、継続的な学習と活動の循環につなげます。		
現況 (令和4年度末見込)		目標 (令和9年度)	
学習成果の発表の場の整備 検討		推進	

【生涯学習課】

事業NO.	114	事業名	【新規掲載】台東学びの広場 (現代課題講座)
事業概要	時代に即した現代的・社会的な課題について学ぶ講座を実施することにより、課題解決への意識喚起を図ります。		
現況 (令和4年度末見込)		目標 (令和9年度)	
講座数 5講座		5講座	

【生涯学習課】

事業NO.	115	事業名	台東区民カレッジ
事業概要	区民が学習成果を活かし主体的に地域課題の解決や地域活動に取り組むことができるよう、地域で活躍することを目的とした学習講座を実施します。また、地域活動に取り組むための情報提供や学習相談も実施します。		
現況 (令和4年度末見込)		目標 (令和9年度)	
地域活動体験講座 年3回 (地域課題解決型・地域活動参画型) 学習情報等の収集・提供 実施		年3回 実施	

【生涯学習課】

施策15 地域と協働した取組みの推進

地域の各団体と連携し、生涯学習に係る取組みを行うことで、区民の学習への取組みの推進や、地域での活動を促進していきます。

事業NO.	116	事業名	【新規掲載】各種防災訓練
事業概要	震災時に備え、町会や住民防災組織（防災団等）などで構成される避難所運営委員会による避難所単位防災訓練を実施します。また区民等が自主的に実施する防災訓練を支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
避難所単位防災訓練実施回数		年7回	年10回
町会等防災訓練実施回数		年44回	年50回

【危機・災害対策課】

事業NO.	117	事業名	【新規掲載】シニアクラブ活動支援
事業概要	シニアクラブが取り組んでいる社会奉仕活動、生きがいを高める活動、健康づくりを推進する活動などの自主的な活動を支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
クラブ数		101クラブ	109クラブ

【健康課】

事業NO.	118	事業名	【新規掲載】地域の人材を活用した子育て世代の交流支援事業の実施
事業概要	地域の人材を活用し、妊娠、出産、子育てに関し、同じ悩みを持つ者同士の交流を促す交流支援事業を実施することにより、子育て世帯の不安感や孤独感の軽減と、地域全体で子育てを支援していくことを目指します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
交流支援事業実施回数		年72回	年72回

【保健サービス課】

事業NO.	119	事業名	社会教育関係団体育成支援
事業概要	グループ学習などの団体活動を、円滑に進めるための支援をします。団体の組織的、継続的な活動を支援することで、地域活動の活性化につながることを目的とします。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
団体育成支援 実施		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	120	事業名	台東区文化祭
事業概要	区民の文化や体育の向上・発展に寄与する機会として、「文化の日」を中心に社会教育関係団体の日頃の学習成果を、展示や舞台公演などを通じて広く区民に発表します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
文化祭の実施 実施		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	121	事業名	心の教育の推進
事業概要	台東区の子供たちの豊かな心を育むため、家庭・地域・学校・関係機関などが連携し、「あいさつ運動」や講演会などを通じて、心の教育につながる活動に取組みます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
あいさつ運動 年40日		年40日	

【生涯学習課】

事業NO.	122	事業名	P T Aの活動支援
事業概要	P T A組織の理解と運営方法、広報活動について必要な知識、考え方などについて学ぶ機会を設け、P T A活動が充実、活性化するよう支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
研修会実施 実施		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	123	事業名	青少年フェスティバル
事業概要	区内11の青少年育成地区委員会が連携して、区内の中学生・高校生を対象とした事業を実施することにより、青少年が地域へ関わる機会を充実させるなど青少年の健全育成を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
来場者数 ー		28,000人	

【子育て・若者支援課】

事業NO.	124	事業名	二十歳の集い
事業概要	当該年度に20歳を迎える区民を対象に、人生の大きな節目を祝い、将来を担う者としての自覚を促すとともに、豊かな人生を歩むべく激励するため、成人の日に、式典・講演などを行います。当事者を中心に実行委員会を組織し、青少年委員の助言、協力のもと企画・運営を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実行委員会	年10回	年12回	
参加者	721人	850人	

【子育て・若者支援課】

事業NO.	125	事業名	青少年委員
事業概要	小中学校PTAと青少年育成地区委員会からそれぞれ推薦を受けた青少年委員が、地域の青少年の健全育成のために様々な活動を推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
青少年健全育成活動の推進 実施		実施	

【子育て・若者支援課】

事業NO.	126	事業名	青少年地区活動推進
事業概要	区内全11地区の青少年育成地区委員会が行う活動に対し、地域の実情に応じた事業を積極的に実施運営できるように支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
地区活動支援 実施		実施	

【子育て・若者支援課】

事業NO.	127	事業名	花とみどりの講習会
事業概要	区民を対象とした花とみどりの講習会の充実を図り、地先園芸や壁面緑化などの地域での緑化を推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
開催回数 年15回		年18回	

【環境課】

事業NO.	128	事業名	いきいき台東っ子応援団
事業概要	区立保育園等に様々な技能を持つ地域の方々を招き、伝統や芸能、遊びなどを教えてもらい園児に様々な体験をさせるとともに、地域園児との交流を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
活動回数 年70回 参加者 3,000人		年100回 7,000人	

【児童保育課】

事業NO.	27	事業名	寿作品展示会<再掲>
事業概要	P41 基本目標1 施策の方向1 施策4 参照		

事業NO.	50	事業名	東京藝術大学との地域連携事業の推進<再掲>
事業概要	P47 基本目標1 施策の方向2 施策7 参照		

事業NO.	101	事業名	地域による介護予防活動への支援<再掲>
事業概要	P63 基本目標3 施策の方向5 施策12 参照		

第2編

台東区生涯学習推進計画

第4章 計画の推進に向けて

1 推進体制

「推進計画」の具体化については、「基本構想等」関連する計画との整合を図るとともに、庁内関係課との連携・調整を行いながら円滑に推進していきます。

また、推進に当たっては、区民をはじめ区内で活動する事業者、NPO法人、ボランティアなどの各種団体や、学校等と連携・協働を図りながら、「学び 活かし みんながつながる台東区」の実現を目指します。

2 計画の進行管理

本計画の施策・事業に対する進行管理は、区の実施する行政評価や「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価」等において、外部委員のご意見もいただきながら点検・評価を行います。併せて、区で実施する各種調査・アンケートの結果を踏まえて総合的な評価を行い、事業の充実や発展に活かしていきます。

第3編

台東区スポーツ振興基本計画

第1章 スポーツの現状と課題

1 国や都の動き

(1) 国の動向（スポーツ基本法の改正）

平成23年にスポーツ振興法（昭和36年制定）が50年ぶりに全面改正され、スポーツ基本法として施行されました。この法律は、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であると位置付け、日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、又はスポーツを支える活動に参画できる機会を確保する必要があるとしています。

令和4年3月には、「第3期スポーツ基本計画」が策定され、今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む12の施策が示されました。

(2) 東京都のスポーツ振興に対する計画

東京都では、「東京都スポーツ推進計画」と「東京都障害者スポーツ振興計画」を統合した「東京都スポーツ推進総合計画」を平成30年3月に策定しました。

計画では、都民のスポーツ実施率70%を目標に掲げ、『スポーツ都市東京』の実現に向け、3つの政策目標（①スポーツを通じた健康寿命の達成、②スポーツを通じた共生社会の実現、③スポーツを通じた地域・経済の活性化）を設定しています。

2 計画の対象となるスポーツ

(1) スポーツの定義

スポーツ振興計画では、スポーツを身近なものとし、スポーツによって区民の生活を豊かにすることを目的としているため、スポーツの概念を幅広くとらえています。このため、ルールに基づき勝敗を競う競技スポーツだけでなく、ラジオ体操やウォーキングなど健康の維持増進や体力づくり、介護予防やコミュニケーションのための運動など、あらゆる身体活動を含んでいます。

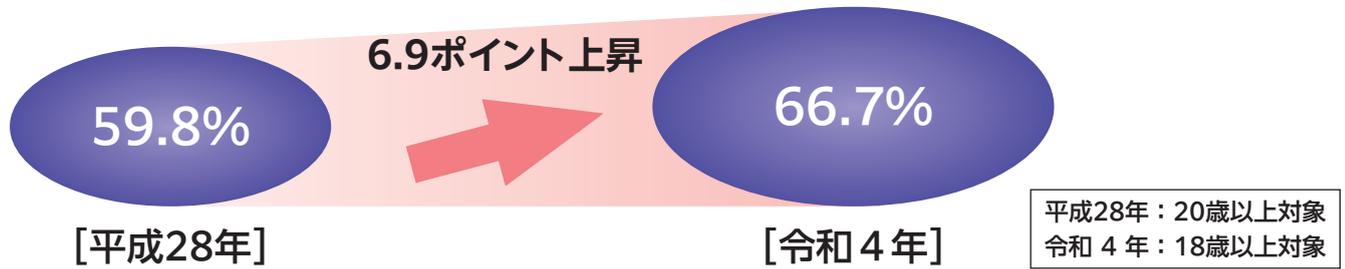
(2) 障害者スポーツの定義

障害者スポーツとは、障害があってもスポーツ活動ができるよう、障害に応じて競技規則や実施方法を変更したり、用具等を用いて障害を補ったりする工夫・適合・開発がされたスポーツのことを指していましたが、現在では障害のある方のみならず、障害のない方にも一緒に親しまれています。スポーツ振興計画では、「障害のある方が取り組むスポーツ」という意味で「障害者スポーツ」という言葉を使用します。

3 台東区スポーツに関する意識調査（令和4年実施）

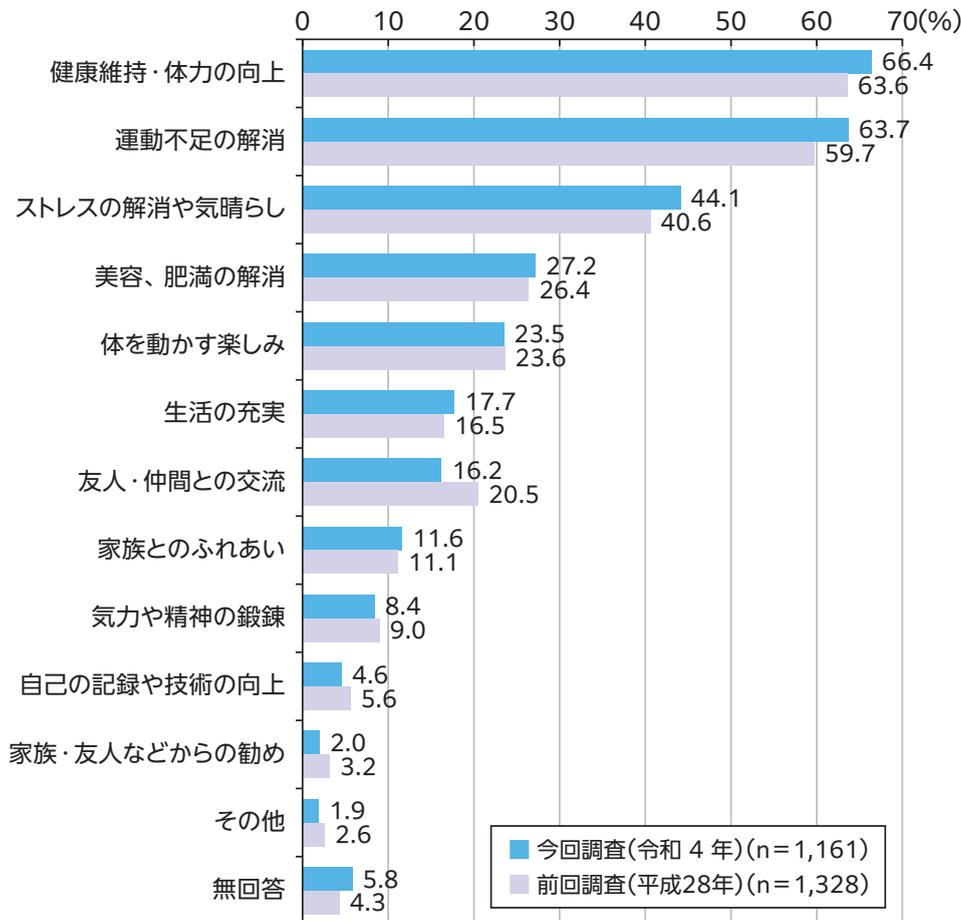
(1) 区民に対する意識調査

■成人の週1回以上のスポーツ実施率



平成28年に実施した調査（以下「前回調査」という。）では、59.8%だった台東区内の成人の週1回以上のスポーツ実施率（以下「スポーツ実施率」という。）が、令和4年の調査（以下「今回調査」という。）では、66.7%に上昇しています。運動やスポーツを行う理由、この1年間に行った運動やスポーツについては、前回調査と同様の傾向がみられます。ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、運動やスポーツをしなかった理由にも挙げられています。

●運動やスポーツを行う理由

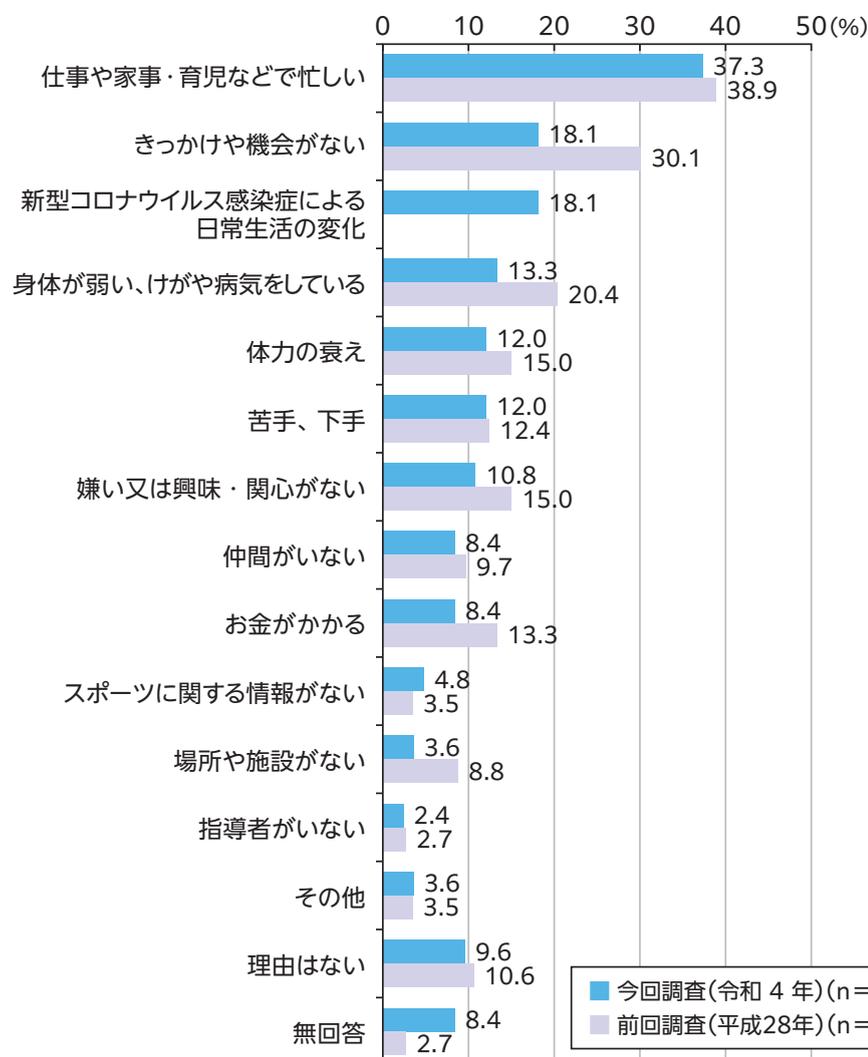


•この1年間に行った運動やスポーツ（上位5項目）

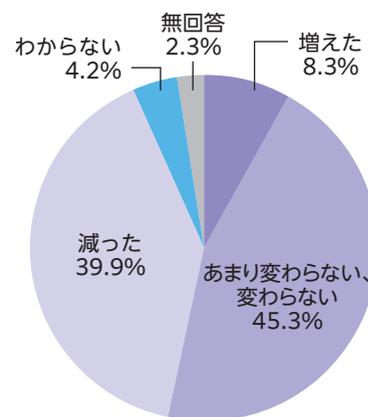
(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	運動やスポーツはしなかった
今回調査 (令和4年) n=1,251	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩 などを含む) 79.9	体操（ラジオ体操、職 場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロ ビクス、ヨガ、ピラテ イス、縄跳びを含む） 44.8	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど）/室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 15.2		ランニング（ジョギング） 13.5	6.6
前回調査 (平成28年) n=1,475	ウォーキング、散歩 (散策、ペットの散歩 などを含む) 69.8	体操（ラジオ体操、職 場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロ ビクス、ヨガ、ピラテ イス、縄跳びを含む） 42.0	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 16.2	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど） 16.1	ランニング（ジョギング） 12.9	7.7

•運動やスポーツをしなかった理由



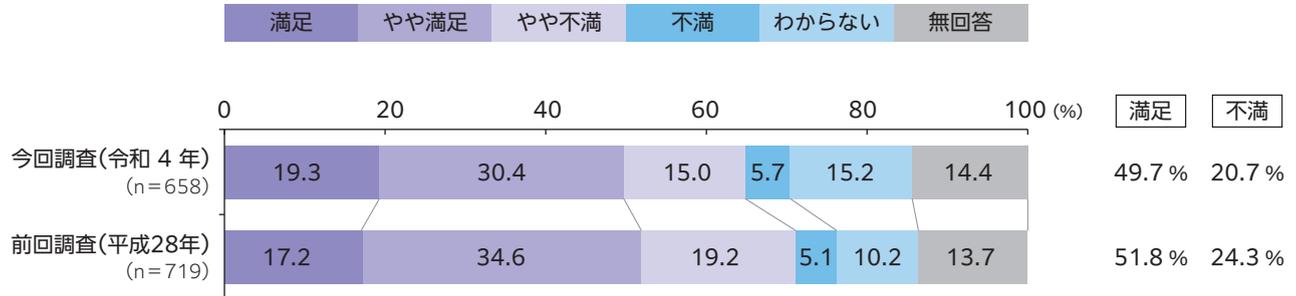
•新型コロナウイルスによる運動やスポーツを実施する頻度の変化



■区立スポーツ施設の満足度

区立スポーツ施設の満足度については、前回調査と大きな差はみられません。ここ数年は、新型コロナウイルス感染症による施設の休館や利用制限等があり、利用者への影響が大きくなりました。

●区立スポーツ施設の満足度



■障害者スポーツ

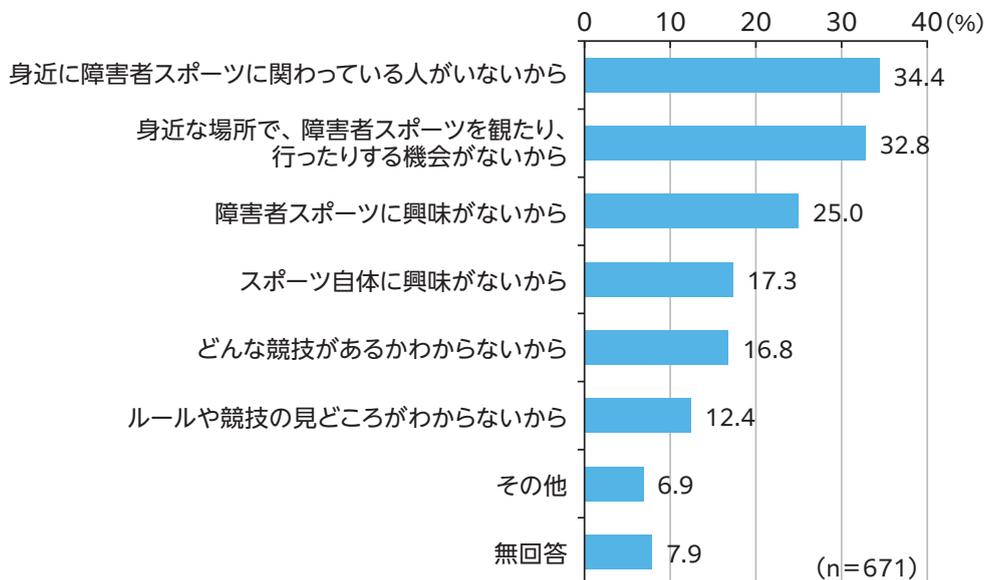
障害者スポーツを行ったことがあると回答した方は、前回調査から4.1ポイント増加していますが、関心があると回答した方は8.1ポイント減少しています。

関心がない理由としては、身近に関わる機会がないことが挙げられます。

●障害者スポーツを行った経験または関心の有無

調査年度	定期的に行っている	体験会等で行ったことがある	行ったことはないが、関心がある	関心がない	無回答	『行ったことがある』	『関心がある』	
今回調査 (令和4年) n=1,251	0.3	4.8	35.8	53.6	5.4	5.1	40.9	
前回調査 (平成28年) n=1,475	0.3	0.7	関心があり、競技しているところを会場又はテレビ等で観たことがある(14.2%) 関心はあるが、観たことはない(33.8%)	48.0	41.2	9.7	1.0	49.0

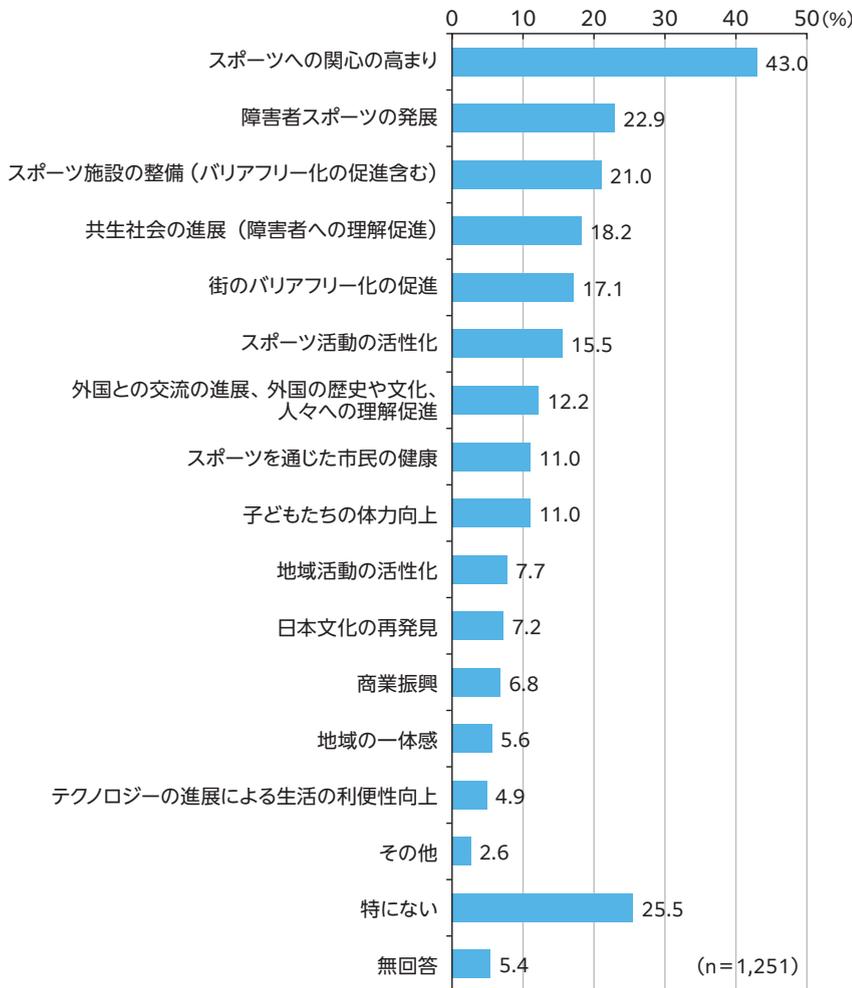
●障害者スポーツに関心がない理由



■東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、新型コロナウイルス感染拡大により無観客開催になる等、様々な制限がある中での開催となってしまいましたが、多くの区民がスポーツへの関心の高まりに期待しています。

●東京2020大会を通じて区民が得たもの



■今後の区が取り組むべきスポーツ施策

区民の考える今後の区が取り組むべきスポーツ施策は、前回調査と同様の傾向がみられ、「健康・体力づくりの推進」や「スポーツ施設の整備・充実」に対する要望が高くなっています。

●今後の区が取り組むべきスポーツ施策（上位5項目）

(%)

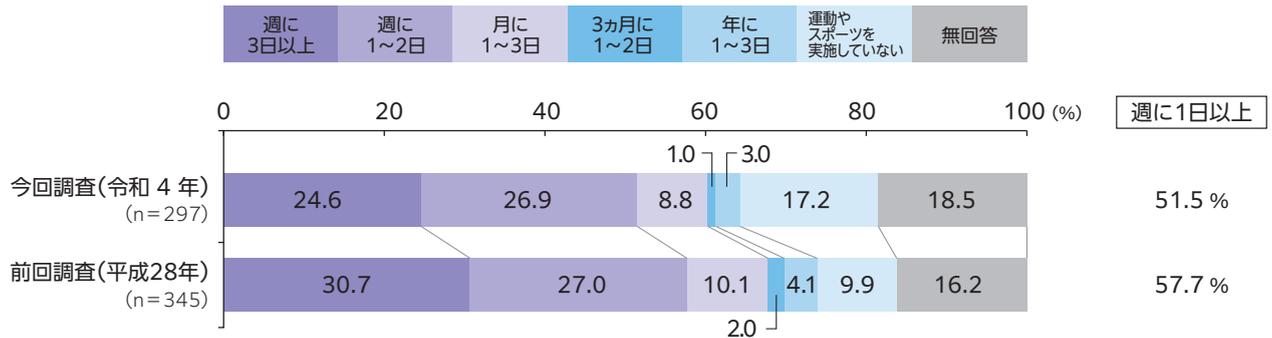
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
今回調査 (令和4年) n=1,251	健康・体力づくりの推進 45.0	スポーツ施設の整備・充実 38.0	中高年者のスポーツ活動の推進 32.9	初心者向けのスポーツ教室の充実 23.7	小中学校の運動活動の充実 23.4
前回調査 (平成28年) n=1,475	健康・体力づくりの推進 51.3	スポーツ施設の整備・充実 39.7	中高年者のスポーツ活動の推進 37.8	小中学校の運動活動の充実 31.7	初心者向けのスポーツ教室の充実 27.3

(2) 障害のある区民に対する意識調査

■障害のある方のスポーツ実施状況等

週1回以上のスポーツ実施率は、前回調査と比較すると、6.2ポイント減少しています。また、行った運動やスポーツ種目については、一人で気軽にできる種目が上位を占めています。運動やスポーツを行ううえで必要とされていることについては、前回調査と同様、「障害者が利用できるスポーツ施設」、「スポーツ施設のバリアフリー化」、「周囲の理解」が高い割合となっています。

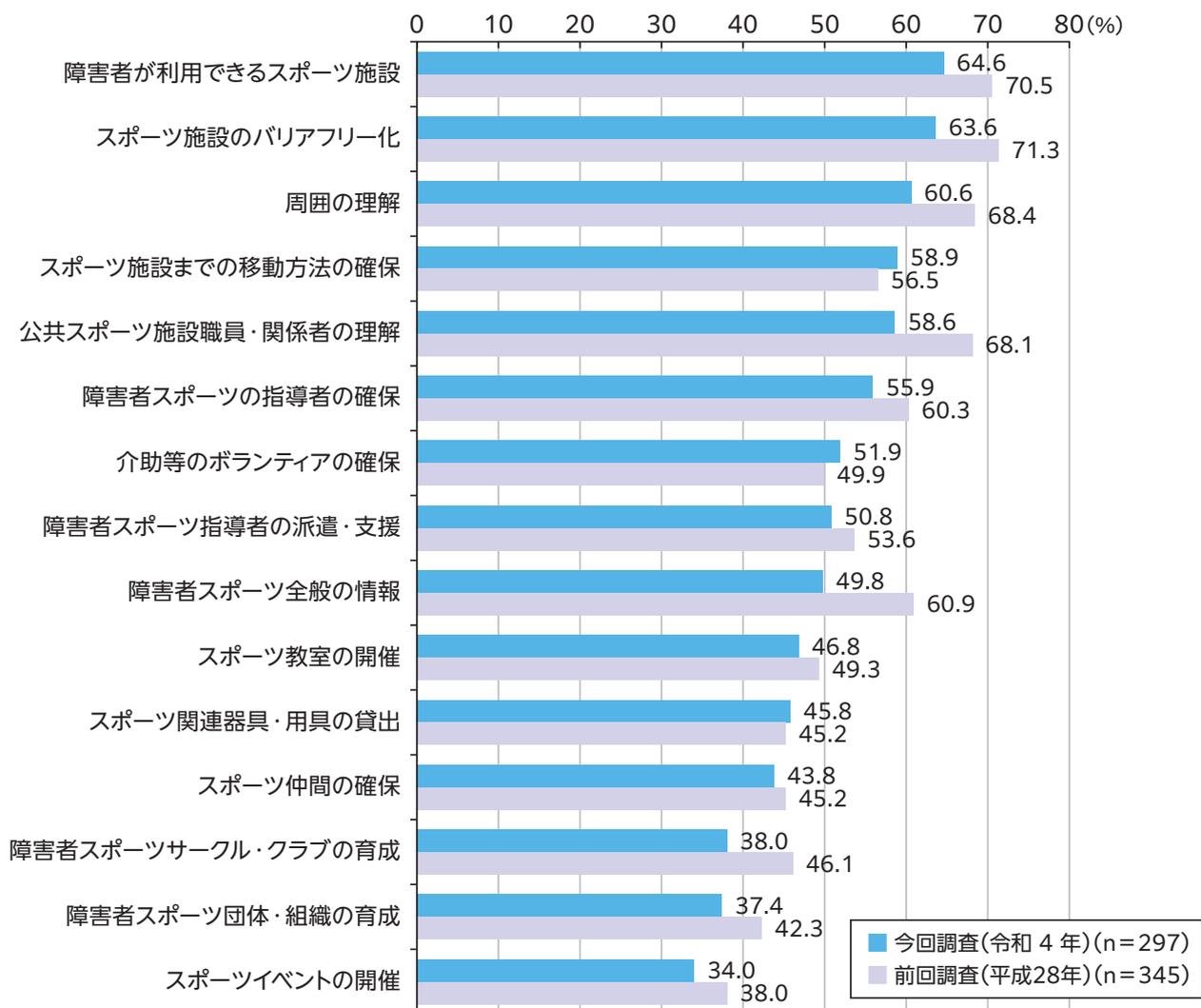
●運動やスポーツの実施頻度



●この1年間に行った運動やスポーツ（上位5項目）

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	以前はしたことがあるが、今はしていない	今まで運動やスポーツをしたことがない
今回調査(令和4年) n=297	ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む) 69.7	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 35.0	室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動 12.5	サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ 10.4	ランニング(ジョギング) 6.7	10.1	7.1
前回調査(平成28年) n=345	ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む) 77.1	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む) 38.3	軽い水泳(水中歩行・水中運動を含む) 15.7	軽い球技(キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど) / 室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動 11.0		7.5	2.3

•運動やスポーツを行ううえで必要とされていること



4 児童・生徒の体力に関する分析

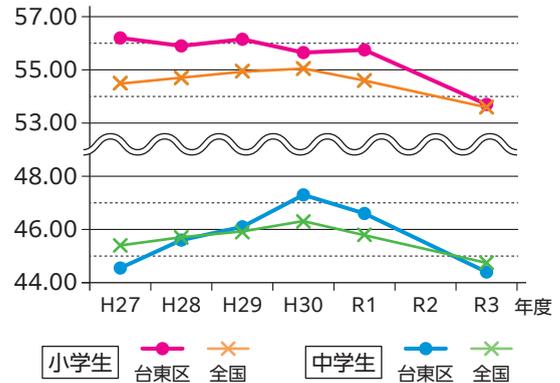
スポーツ庁の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書」(令和3年12月)及び東京都教育委員会の「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査報告書」(令和4年1月)から、台東区内の児童・生徒の体力やスポーツ実施状況について分析を行いました。

■小・中学生の体力

スポーツ庁の調査では、令和元年度から体力が低下しており、運動をしない、もしくは運動時間が減少したままの生活習慣が定着することは避ける必要があるとされています。

台東区の体力合計点を全国平均と比較すると、小学生の平均点は上回っていますが、令和3年度の中学生の平均点は、全国平均を下回っており、今後さらなる体力向上が課題となっています。

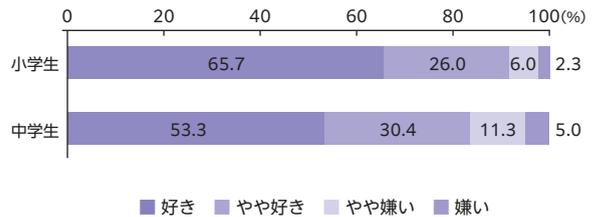
●全国と台東区の体力合計点比較



■スポーツの好き嫌い

スポーツをすることが好きかという問いには、小・中学生ともに、8割以上が「好き」、「やや好き」と回答しており、児童・生徒のスポーツに対する意欲は高いことが伺えます。

●スポーツの好き嫌い

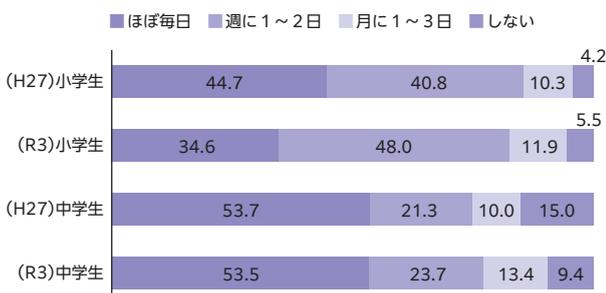


■スポーツの実施状況

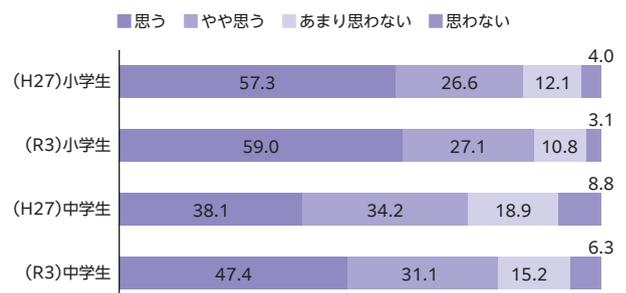
児童・生徒が体育の授業以外に「週1回以上スポーツを行う」割合は、前回調査時より小学生は減少し、中学生は増加しています。一方で、「スポーツをしない」割合は、前回調査時より小学生は増加し、中学生は減少しています。

また、「スポーツをもっとしたいと思う」または「もっとしたいとやや思う」割合は、前回調査時より小・中学生ともに増加しています。社会全体では、様々な活動制限がなされたことにより、運動やスポーツをする時間が減少したためと推察されます。

●スポーツの実施状況



●スポーツをもっとしたいと思うか



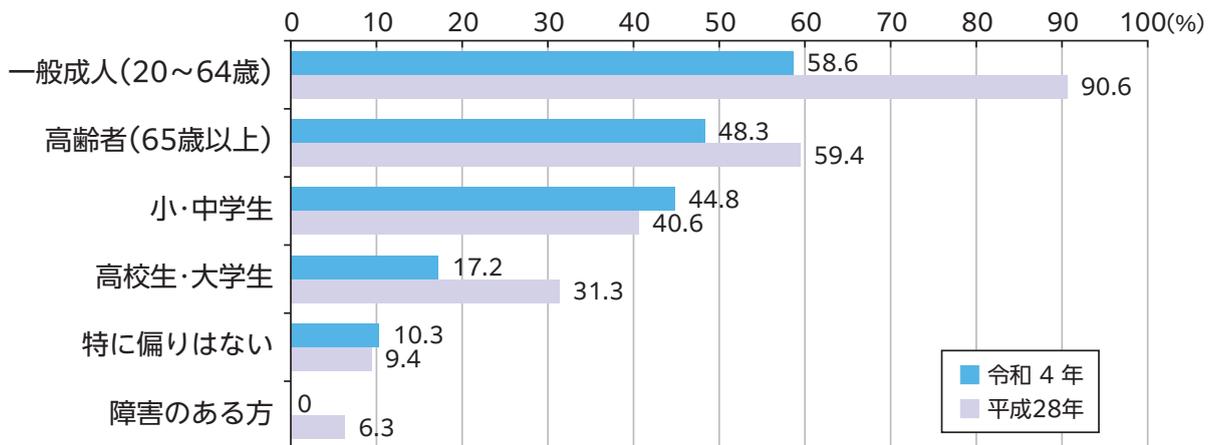
5 地域スポーツ団体に関する調査（令和4年実施）

台東区のスポーツ振興と密接に関係する地域のスポーツ4団体（台東区体育協会・台東区ラジオ体操連盟・台東区スポーツ推進委員協議会・台東区スポーツ少年団）を対象に、調査を行いました。

■運営上の課題

前回調査と比較し、主な構成メンバーについては、傾向に変化はみられません。また、運営上の課題については、メンバーや運営スタッフをはじめとする人員の確保が挙げられています。

●主な構成メンバー



●運営上の課題（上位5項目）

(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
今回調査 (令和4年) n=29	メンバーの確保 58.6	運営スタッフの確保 51.7	指導者の確保・育成 48.3	活動場所の確保 27.6	メンバーの年齢層の拡大 20.7
前回調査 (平成28年) n=32	メンバーの確保 62.5	活動場所の確保 46.9	運営スタッフの確保/指導者の確保・育成/メンバーの年齢層の拡大 28.1		

■今後の区が取り組むべきスポーツ施策

今回の調査では、「スポーツ施設の整備・充実」に対する要望が高くなっています。また、区民に対する調査結果と比較すると、指導者やスポーツボランティア等、人材の育成が上位に挙げられています。

●今後の区が取り組むべきスポーツ施策（上位5項目）

(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
今回調査 (令和4年) n=29	スポーツ施設の整備・充実 55.2	健康・体力づくりの推進 31.0	小中学校の運動活動の充実 27.6	初心者向けのスポーツ教室の充実/指導者の育成と活用/スポーツボランティアの育成・支援 24.1	
前回調査 (平成28年) n=32	健康・体力づくりの推進 63.3	スポーツ施設の整備・充実 60.0	小中学校の運動活動の充実/中高年者のスポーツ活動の推進 50.0	初心者向けのスポーツ教室の充実 33.3	

6 台東区のスポーツ環境

台東区では、スポーツ振興のために、スポーツイベントの実施から健康づくりのための講習会まで、様々な事業を行うとともに、体育館やトレーニングルームなどのスポーツ施設を運営しています。また、地域スポーツ団体との連携・協力や、ボランティアの育成により、スポーツを支える環境を整備しています。

(1) 台東区のスポーツ事業

■ イベント・体験会の実施

- **スポーツの祭典** オリンピック・パラリンピック競技をはじめとする様々なスポーツが体験できるスポーツイベントを開催しています。
- **障害者スポーツ体験会** 障害の有無に関わらず楽しめる障害者スポーツの魅力を知ってもらうため、体験会を開催しています。

■ スポーツ教室や活動場所の提供

- **正しいラジオ体操の普及** ラジオ体操の普及・促進のため、台東区ラジオ体操連盟と連携し、指導者の育成や活動場所の提供を行っています。
- **幼児運動教室** 幼児期の特性に合わせた身体の使い方を学ぶ教室を実施しています。
- **チャレンジスポーツ教室** スポーツが苦手な子供たちが、スポーツに対する“苦手意識”を克服し、スポーツの楽しさを感じてもらう教室を実施しています。
- **初心者スポーツ教室** 初心者がこれからスポーツを始められるよう、スポーツ教室を実施しています。
- **スポーツひろば** 小・中学校の放課後を有効活用し、施設を開放しています。
- **区立スポーツ施設個人開放** 種目を定めて、施設を個人向けに開放しています。

■ 各種大会

- **区民体育祭** 区民の体力・競技力向上のため、台東区体育協会と連携し、様々な競技の大会を開催しています。
- **都民体育大会等への代表選手派遣** 台東区体育協会と連携し、区内で代表選手の選考を実施し、都民体育大会等へ代表選手を派遣しています。
- **ジュニア駅伝大会** 大正6年（1917年）、日本初の駅伝競技が京都の三条大橋と東京の上野不忍池を結んで開催されたことを記念し、小・中学生を対象としたジュニア駅伝大会を開催しています。
- **姉妹区親善スポーツ大会** 姉妹都市である墨田区とスポーツによる交流を図るため、両区の区民が参加できる大会を開催しています。
- **障害者スポーツ大会** 障害者スポーツに関心を持ってもらうため、障害の有無に関わらず楽しめる障害者スポーツの大会を開催しています。

(2) 台東区のスポーツ施設等

台東区には総合スポーツ施設である台東リバーサイドスポーツセンター、地域スポーツ施設であるスポーツプラザ、区民館や学校の有効活用により、身近な運動場所を整備しています。また、区外のグラウンドの借上げやウォーキングコースの設定等、施設以外にも運動できる場所を確保しています。

台東区内にあるスポーツ施設

- 台東リバーサイドスポーツセンター
- 清島温水プール
- 柳北スポーツプラザ
- たなかスポーツプラザ
- 生涯学習センタートレーニングルーム
- 都立浅草高等学校温水プール

“スポーツひろば”として開放している区立小・中学校

- 上野小学校
- 根岸小学校
- 谷中小学校
- 大正小学校
- 富士小学校
- 田原小学校
- 金竜小学校
- 御徒町台東中学校
- 柏葉中学校
- 浅草中学校

“トレーニング室”がある区民館

- 台東一丁目区民館
- 上野区民館
- 金杉区民館
- 谷中区民館
- 浅草橋区民館
- 寿区民館
- 雷門区民館

区立健康増進センター

- 千束健康増進センター
- 上野健康増進センター

子ども家庭支援センター

- 日本堤子ども家庭支援センター
- 日本堤子ども家庭支援センター谷中分室
- 台東子ども家庭支援センター
- 寿子ども家庭支援センター

ラジオ体操年中無休会場

- 竹町公園
- 西町公園
- 上野公園
- 入谷南公園
- 御行の松
- 東盛公園
- 谷中霊園こどもの広場
- 鳥越神社
- 須賀神社
- 鳥越一丁目町会会館前
- 小島公園
- 精華公園
- 蔵前公園
- 松葉公園
- 花川戸公園
- 千束公園
- 石浜公園
- 今戸公園

台東区外にあるスポーツ施設

- 荒川河川敷運動公園運動場
- 江戸川河川敷野球場





台東区ウォーキングコース

- Aコース** 隅田公園 ……2.6km
 - Bコース** 竹町地区健康推進委員おすすめ ……3.3km
 - Cコース** 東上野地区健康推進委員おすすめ ……5.7km
 - Dコース** 上野地区健康推進委員おすすめ ……2.7km
 - Eコース** 入谷地区健康推進委員おすすめ ……4.2km
 - Fコース** 金杉地区健康推進委員おすすめ ……2.8km
 - Gコース** 浅草橋地区健康推進委員おすすめ ……2.7km
 - Hコース** 寿地区健康推進委員おすすめ
 - ・吉原仲之町通りルート ……4.8km
 - ・一葉記念館ルート ……5.5km
 - Iコース** 雷門地区健康推進委員おすすめ ……5.0km
 - Jコース** 馬道地区健康推進委員おすすめ
 - ・吉原仲之町通りルート ……5.1km
 - ・一葉記念館ルート ……5.8km
 - Kコース** 清川地区健康推進委員おすすめ ……5.1km
 - Lコース** 上野・浅草コース ……2.2km
 - Mコース** 1万歩コース ……7.0km
 - 橋めぐりコース** 白鬚橋～左衛門橋 ……7.2km
- ### 隅田川ランニング&ウォーキングコース
- 隅田川テラスコース** ……5.0km

令和5年3月現在

(3) 台東区の人的スポーツ資源

台東区には、台東区体育協会、台東区スポーツ推進委員協議会、台東区ラジオ体操連盟、台東区スポーツ少年団の4つの地域スポーツ団体があります。この4つの団体が「台東区生涯スポーツ関係協議会」として繋がり、台東区のスポーツ振興を支えています。また、台東区ではスポーツボランティアを育成しており、育成したボランティアが区内外のスポーツイベントの運営を担っています。

台東区体育協会

台東区で活動している30競技団体の代表が集まり、区民のスポーツ振興のためのイベントや大会を実施しています。また、東京都体育協会とも連携し、子供や高齢者のスポーツ振興のための事業を行っています。

台東区スポーツ推進委員協議会

区のスポーツ振興のため、教育委員会から委嘱されて様々なスポーツ事業の調整や、運営協力を行う団体です。スポーツ教室の運営やスポーツイベントを企画し、年間約30事業を行っています。



台東区スポーツ少年団

スポーツを通じた青少年育成の場として、自立的で自由な活動を通じ、青少年の協調性や創造性など豊かな情操を養うことを目的として活動しています。

台東区ラジオ体操連盟

「ラジオ体操」を通じて、区民の体力の向上や健康を増進することを目的に、区内全域での夏期ラジオ体操会をはじめ、正しいラジオ体操の普及等を行っています。

(4) 総合型地域スポーツクラブ「たなかクラブ」

たなかクラブは、平成27年に台東区内に初めて設立された総合型地域スポーツクラブで、地域の住民により自主的に運営されています。

たなかクラブでは様々な教室が開催され、「健康づくり・仲間づくり・活力づくり」ができる場の提供に貢献しています。また、地域スポーツ団体とも密接に連携して、事業運営に協力する等、台東区のスポーツ振興に取り組んでいます。

(5) 台東区フィジカルプロデューサー

スポーツの基礎となる正しい動作を身に付けてもらうために、台東区教育委員会が台東区フィジカルプロデューサーを任命し、様々な事業において安全・安心にスポーツを楽しむよう、体操や準備運動に関する知識・方法を普及するとともに、けがの防止に努めています。

(6) 台東区スポーツボランティア

台東区内のスポーツを支える体制を充実するため、登録制度を用いたボランティア制度を設け、スポーツボランティアを育成し、活躍できる場を提供しています。

7 総合的な課題の整理

現 況

【基礎調査からみた現況】

一般区民	成人の週1回以上のスポーツ実施率(66.7%)は、前回調査から6.9ポイント上昇しているものの、前期目標(令和3年度末)の68%に達していない。
	多くの区民が、健康維持や体力向上、運動不足の解消のために運動やスポーツを行っている。
	働き盛り・子育て世代は、運動やスポーツをする時間、きっかけや機会がないと感じている。
	区立スポーツ施設への不満理由として、スポーツ施設の不足や施設の設備、利用時間帯が挙げられる。
	スポーツボランティアへの関心が低く、活動するうえでの課題として、時間がないことや参加するきっかけがないことが挙げられる。
	障害者スポーツへの関心を持つ区民の割合(40.9%)は、前回調査から8.1ポイント減少しており、前期目標(令和3年度末)の65%と大きな開きがある。
	東京2020大会を契機とした「スポーツへの関心の高まり」に期待している一方、区民が得られたものは特になく感じている。
区民が望むスポーツ施策の上位は、「健康・体力づくりの推進」、「スポーツ施設の整備・充実」となっている。	
障害のある区民	週1回以上のスポーツ実施率(51.5%)は、前回調査から6.2ポイント減少しているが、スポーツ庁が策定した「スポーツ基本計画」(令和4年3月)の目標値(40%)を上回っている。
	スポーツをしない理由として、障害等の身体的理由と合わせ、苦手意識や何のスポーツをしたら良いかわからないことも上位に挙げられる。
	運動やスポーツを行ううえで、施設の整備(バリアフリー化含む)や周囲の理解が必要であると感じている。
子供	小・中学生の体力が低下しており、今後さらなる体力向上が必要である。
	小・中学生のスポーツに対する意欲は高い。
	多くの小・中学生が、もっとスポーツをしたいと感じている。
地域スポーツ団体	運営するうえで、メンバーや運営スタッフをはじめとする人員の確保が課題であると感じている。
	今後の区が取り組むべきスポーツ施策において、スポーツ施設の整備・充実や指導員・ボランティア等、人材の育成を望んでいる。

【現行計画の施策実績からみた現況】

スポーツ事業の取り組み	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020大会の機運醸成を図るため、様々なスポーツ事業を実施している。 ・地域スポーツ団体が連携し、多くのスポーツ事業を支えている。 	
区立スポーツ施設の運営・整備	
<ul style="list-style-type: none"> ・区立スポーツ施設の利用者は年々増加傾向にあったが、ここ数年は新型コロナウイルスの影響を受けている。 ・一部の区立スポーツ施設では老朽化が著しく、毎年多くの計画外工事を行っている。 	
障害者スポーツの推進	
<ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツ体験会等を実施し、障害者スポーツの普及・促進に努めているが、認知度はまだまだ低い。 ・東京2020パラリンピック競技大会の機運醸成を図るため、障害者スポーツの全国大会や国際大会を開催している。 	

課題の整理

① 全般的な課題

- スポーツ実施率のさらなる向上 → **基本目標 1**
- スポーツに対するニーズの多様化に対応する気軽にスポーツができる環境の整備 → **基本目標 1～3**
- 支えるスポーツの重要性の理解促進 → **基本目標 1 施策 5、基本目標 3 施策 3**
- 東京2020大会のレガシーを継承していくためのさらなるスポーツ振興 → **基本目標 1～3**
- 「新しい生活様式」下でのスポーツ推進 → **基本目標 1 施策 4**

② 世代別の課題

- 《子供》 → **基本目標 1 施策 1**
 - さらなる体力向上にむけた運動習慣づくり
 - 小・中学校におけるスポーツ活動の充実
 - スポーツを苦手とする子供へのフォロー
- 《働き盛り・子育て世代》 → **基本目標 1 施策 3**
 - 忙しくても気軽にスポーツができるきっかけづくり
 - 子育て世代がスポーツのできる場の提供
- 《高齢者》 → **基本目標 1 施策 2**
 - 高齢者の健康維持・増進を図るためのスポーツ施策

③ 区立スポーツ施設の課題

- スポーツをする場の不足 → **基本目標 2 施策 4**
- 新たな区民ニーズに対する区立スポーツ施設の対応 → **基本目標 2 施策 1、3**
- 区立施設のバリアフリー・ユニバーサルデザイン推進 → **基本目標 2 施策 2**
- 区民が安全・安心に区立スポーツ施設を利用するための施設保全 → **基本目標 2 施策 1、3**

④ 障害者スポーツの課題

- 障害者スポーツへの関心の向上 → **基本目標 3**
- 障害の有無に関わらずスポーツに親しめる環境の整備 → **基本目標 3**
- スポーツを始める段階で困っている障害のある方への支援 → **基本目標 3 施策 1**
- 障害者スポーツに対する理解促進 → **基本目標 3 施策 3**
- 区立施設のバリアフリー・ユニバーサルデザイン推進 → **基本目標 2 施策 2**
- 障害者団体との連携 → **基本目標 3**

⑤ 地域スポーツ団体の課題

- 地域スポーツ団体と区のさらなる連携・協力 → **基本目標 1 施策 5、基本目標 3 施策 3**
- 地域メンバーや運営スタッフ、指導者の確保・育成 → **基本目標 1 施策 5**

第3編

台東区スポーツ振興基本計画

第2章 計画の基本理念と施策体系

1 基本理念

スポーツで みんなが つながり 輝く 台東区

「みんなが」には、「ライフスタイルが多様化する中で誰もがスポーツに親しむ」という意味や、誰でもスポーツができる社会を作るといった意味があります。

「つながり」には、下町人情のつながりという台東区の地域特性や、台東区教育大綱の理念である絆や地域力、さらには東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をきっかけにした人々のつながりといった意味があります。

「輝く」には、台東区教育大綱の自己実現・信頼・尊敬という理念、スポーツ権の明文化を受けて、スポーツの力で輝き、障害のある方の社会参加を進め、台東区を躍進させるといった意味があります。

これらをスポーツでつなぎ、『**スポーツで みんなが つながり 輝く 台東区**』を基本理念として掲げます。

2 基本目標

現況と課題の整理を踏まえ、本区の特徴を活かしながら課題を解決するため、令和9年度までに達成すべき3つの基本目標を定めます。

【基本目標1】生涯スポーツ社会の実現



目標値 成人の週1回以上のスポーツ実施率 **70%**

区民の誰もがスポーツに親しみ豊かな生活を送るためには、区民それぞれの状況に応じたスポーツに触れる機会の提供が必要です。

基本目標1は、スポーツ振興のソフト事業を対象とし、子供から高齢者まで、多様な世代にスポーツ活動の機会を提供することで、区民のスポーツ実施率を70%に引き上げることを目標とします。

〈対象となる施策〉

- 子供の体力向上 [重点施策]
- 高齢者が健康に暮らせるスポーツ施策の充実
- 働き盛り・子育て世代への支援
- 身近なスポーツ環境づくり
- スポーツを支えあうひとのつながり
- スポーツに関する講座の開催・情報発信

【基本目標2】スポーツのできる環境の整備



目標値 区立スポーツ施設年間利用者数 **70万人**

区民がより身近にスポーツに親しむためには、スポーツをする場所の整備・充実が必要です。

基本目標2は、スポーツ振興のハード事業を対象とし、スポーツのできる環境の整備を行い、区立スポーツ施設年間利用者数を70万人に引き上げることを目標とします。

〈対象となる施策〉

- 台東リバーサイドスポーツセンター屋外施設の整備 [重点施策]
- バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進
- 快適に利用できるスポーツ施設の運営
- 身近な運動場所の確保

【基本目標3】スポーツにより支えあう社会の実現(障害者スポーツの推進)



目標値 障害者スポーツへの関心を持つ区民の割合 **70%**

障害の有無に関わらず誰もが輝く社会を実現するためには、スポーツの力で障害のある方とない方が相互に理解し支えあうことが必要です。

基本目標3は、障害の有無に関わらずスポーツに親しめる環境を整備し、障害者スポーツへの関心を持つ人の割合を70%に引き上げることを目標とします。

〈対象となる施策〉

- 障害のある方がスポーツを始めるきっかけづくり
- 障害者スポーツを継続できる環境づくり
- 障害者スポーツを通じた相互理解 [重点施策]

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会レガシー 未来への継承

2021年に世界最大のスポーツ・平和の祭典である、オリンピック・パラリンピック競技大会が東京で開催されました。その成果を大会後のレガシーとして継承していくため、大会のスポーツレガシーの視点を、すべての基本目標に加えて取り組みます。

3 基本目標達成のための施策

【基本目標1】生涯スポーツ社会の実現

『スポーツでみんながつながり輝く台東区』を実現するためには、区民それぞれの体力や年齢、技術、目的に応じたスポーツの機会が継続的に提供されることが必要です。また、スポーツの広がりが継続するためには、スポーツを「する人」だけでなく、地域スポーツ団体やボランティアといったスポーツを「支える人」への支援も欠かせません。

生涯にわたってスポーツに親しむための様々な事業（ソフト）を実施し、多くの人にスポーツに触れてもらうことで、スポーツ実施率を世界最高レベルの70%まで高め、生涯スポーツ社会の実現を目指します。

目標値 成人の週1回以上のスポーツ実施率 **70%**

現況値（令和4年度末）	後期目標（令和9年度末）
66.7%	70%

施策1 子供の体力向上 [重点施策]

近年課題となっている子供の体力向上を図るため、学校や地域で、子供が身体を動かす事業を実施します。また、幼児に対するスポーツ事業を充実することで、身体を動かす基礎を作ります。

施策2 高齢者が健康に暮らせるスポーツ施策の充実

高齢者に対する健康教室やイベントにスポーツを取り入れることにより、区民の健康を増進し、地域のつながりを強めます。また、地域団体の自主的な活動を支援します。

施策3 働き盛り・子育て世代への支援

仕事や家事、子育てに追われ、日常的にスポーツを実施できない働き盛り・子育て世代に対してスポーツを始めるきっかけを作るため、親子で参加できる教室やイベントを実施します。また、気軽にできるニュースポーツ等の普及促進を図ります。

施策4 身近なスポーツ環境づくり

誰でもスポーツに親しめるよう、正しいラジオ体操の普及やスポーツ教室の実施によって、身近なスポーツ環境を作ります。また、スポーツの祭典等の大規模なスポーツイベントや、自宅等にいなながら参加できるオンラインを活用したスポーツ教室等を実施し、スポーツに触れるきっかけづくりを行います。

施策5 スポーツを支えあうひとのつながり

地域スポーツの核となることが期待される総合型地域スポーツクラブを支援し、スポーツをきっかけとしたひとのつながりを作ります。また、地域スポーツ団体や地元企業等との協働や、講習や登録制度を通じたボランティアの推進など、「支えるスポーツ」を支援します。

施策6 スポーツに関する講座の開催・情報発信

スポーツと文化、教育が融合した取り組みを推進するため、各種講座やスポーツに必要な情報が容易に入手できるよう、情報を迅速によりわかりやすく提供します。

重点施策 子供の体力向上

生涯にわたってスポーツに親しみ、生活を豊かにするためには、子供の段階から運動習慣を身に付けることが重要です。そのため、子供の体力向上を重点施策とし、子供の頃から運動習慣を身に付けることで、その後生涯にわたってスポーツに親しむ礎とします。

《課題と対策》

台東区の小学生の体力合計点は全国平均を上回るものの、中学生は全国平均より低く、全国的な傾向であるスポーツをする生徒としない生徒の二極化も見られます。

中学生は全国平均を上回ることを目指し、小学生は全国上位の平均を目指して体力合計点の向上に取り組みます。また、子供の体力向上のため、まず子供一人ひとりの体力や生活習慣から課題を把握し、スポーツの楽しさや達成感を味わえるような機会の充実を図ります。

今後は、スポーツ庁が設置した「運動部活動の地域移行に関する検討会議」で提言された運動部活動改革を、推進していく必要があります。

【具体的な取り組み】

■ 幼児の体力向上

幼児期に運動神経を発達させることは、その後の運動能力に大きな影響を与えます。幼児期の特性に合わせた身体の使い方を学ぶ事業を実施し、運動習慣の基礎づくりを行うことで、幼児の体力向上を図ります。

〈対象となる事業〉

- 幼児運動教室
- 幼児水泳教室
- 幼児がのびのびと運動できる場所の整備
- 幼児の体力向上指導
- 幼児の体力向上支援
- 親子あそびプログラム

■ 児童・生徒の体力向上

児童・生徒の体力は令和元年度から低下しており、スポーツをする児童・生徒としない児童・生徒の二極化等の課題があります。学校教育と連携しながら、スポーツの楽しさを味わうことができる環境の整備を図り、運動意欲を高め自主的なスポーツ活動を促すことで、児童・生徒の体力向上を図ります。

〈対象となる事業〉

- 小・中学生の体力向上
- ジュニア駅伝大会
- わんぱくトライアスロン
- 台東リバーサイドスポーツセンター 小・中学生開放
- ジュニア育成推進
- 小学校連合運動会
- 中学校連合陸上競技大会
- 専門的指導員の活用
- 中学校運動部活動の地域連携・地域移行

【基本目標2】スポーツのできる環境の整備

区民がスポーツを身近で親しむためには、区立スポーツ施設の適切な維持管理はもちろん、スポーツのできる場所の充実等への対応が必要です。

台東リバーサイドスポーツセンターは、東京2020オリンピック・パラリンピックトライアスロン競技の練習会場となりました。大会のスポーツレガシーとして、スポーツのできる環境は、障害の有無や年齢に関わらず、誰でも利用しやすいようバリアフリー・ユニバーサルデザインを推進する必要があります。

ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う施設の休館等により、施設利用者数は大幅に減少していますが、より多くの区民に、スポーツ施設を利用してもらえるよう、適切な維持管理に取り組むとともに、区民の誰もが身近で、安心してスポーツができる環境の整備を行います。

目標値

区立スポーツ施設年間利用者数 **70万人**

現況値（令和4年度末）	後期目標（令和9年度末）
52万人	70万人

施策1 台東リバーサイドスポーツセンター屋外施設の整備 [重点施策]

区民のスポーツに対する気運の高まりによる新たなニーズや施設整備に対する要望に応えるため、総合スポーツ施設である台東リバーサイドスポーツセンターの屋外施設を整備し、スポーツ施設の拠点として、魅力ある施設にします。

施策2 バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進

障害の有無に関わらず誰もが安全・安心にスポーツのできる環境を整備するため、既存施設のバリアフリー化を進めます。また、新たな整備にあたっては、ユニバーサルデザインの導入を積極的に進めます。

施策3 快適に利用できるスポーツ施設の運営

台東リバーサイドスポーツセンターをはじめとした区立スポーツ施設を快適に利用できるように計画的な修繕を行います。また、誰もが区立スポーツ施設を安全に利用できるよう、障害者スポーツの専門的な知識を持つ職員を配置します。

施策4 身近な運動場所の確保

区民の憩いの場としての公園や、地域に根差した様々な施設など、気軽に身体を動かすことができる区立施設を最大限に活用し、身近な運動場所を確保します。また、区立施設以外のスポーツができる場所との連携を進めます。

重点施策 台東リバーサイドスポーツセンター屋外施設の整備

a 区民がより身近でスポーツに親しむためには、区立スポーツ施設の適切な維持管理・運営はもちろん、スポーツができる場所の充実が必要です。そのため、台東リバーサイドスポーツセンター屋外施設の整備を行い、誰もが快適にスポーツを楽しめるスポーツ施設の拠点として、魅力ある施設にします。

《課題と対策》

誰でもスポーツができる環境づくりが求められている中、スポーツ施設の拠点である台東リバーサイドスポーツセンターの陸上競技場をはじめとする屋外施設では、老朽化による機能低下や一部バリアフリー未対応等の課題があります。

台東区公共施設保全計画において、陸上競技場は改修等が必要な施設として位置付けられていることから、誰もが安心して安全にスポーツに親しめるよう、施設老朽化など課題の解決を図ります。

また、整備にあたっては、陸上競技場をはじめ、庭球場等の周辺環境を一体的にとらえ、隅田公園と調和のとれた、利用しやすい施設にします。

【具体的な取り組み】

■ 陸上競技場の改修及び庭球場等周辺環境の整備

陸上競技場の改修をはじめ、庭球場等周辺環境の整備、充実を図り、施設の魅力や使い勝手を向上させ、新たな区民ニーズに応えることのできる施設にします。

【基本目標3】スポーツにより支えあう社会の実現(障害者スポーツの推進)

スポーツは障害の有無に関わらず、生活を豊かにし、感動を共に分かち合える素晴らしい力をもっています。また、障害者スポーツの推進は、地域社会の活性化や健康社会、共生社会の構築につながります。

パラリンピック競技大会のレガシーとして、障害者スポーツの理解を広める様々な取り組みを実施し、障害者スポーツに関心を持つ区民の割合を70%にまで高め、障害のある方とない方の相互理解を進めることで、スポーツにより支えあう社会の実現を目指します。

目標値 障害者スポーツへの関心を持つ区民の割合 **70%**

現況値（令和4年度末）	後期目標（令和9年度末）
40.9%	70%

施策1 障害のある方がスポーツを始めるきっかけづくり

障害者スポーツ教室の開催や既存の事業に障害者スポーツを取り入れ、障害のある方が気軽にスポーツを始めるきっかけを作り、障害者スポーツの裾野を広げます。

施策2 障害者スポーツを継続できる環境づくり

障害のある方が気軽に参加できるイベントの開催や優先的にスポーツ施設を利用できる時間帯を設け、スポーツを継続できる環境を整えます。また、障害者スポーツを支える指導者やボランティアを育成し、活躍する機会を提供します。

施策3 障害者スポーツを通じた相互理解 [重点施策]

障害者スポーツ指導員の養成や、区立スポーツ施設に障害者スポーツの専門的な知識を持つ職員を配置し、障害の有無に関わらず、安心してスポーツに親しむことができる機会を提供します。また、障害のある方とない方が、一緒に障害者スポーツを行う機会を充実させ、相互理解を推進します。

重点施策 障害者スポーツを通じた相互理解

東京2020パラリンピック競技大会のレガシーや、令和7年にデフリンピックが東京で開催されることにより、スポーツにおける共生社会の実現への進展が期待できます。障害者スポーツに関する理解を深める機会を充実させるとともに、障害のある方とない方がスポーツを通して一緒に交流できる機会の提供を行い、相互の理解を推進します。

《課題と対策》

障害者スポーツは、障害の有無に関わらず誰もが一緒に行うことができるだけでなく、スポーツが苦手な子供や高齢者等も参加しやすいスポーツであるものの、区民の経験や関心は、いまだ低い状況にあります。

誰もが親しむことができる障害者スポーツの魅力を多くの区民に理解してもらうため、気軽に障害者スポーツに触れる機会を提供し、障害者スポーツの普及・理解促進を図ります。

【具体的な取り組み】

■ 共生社会に向けた障害者スポーツ教育・講座

障害のある方がスポーツを始めるために必要なこととして、周囲の理解が強く求められています。障害者スポーツを支える人材育成を行うとともに、学校教育において障害者スポーツ教育を行い、障害者スポーツへの理解を深めます。

〈対象となる事業〉

- 初級パラスポーツ指導員養成
- 障害者水泳指導員の養成
- 区立小・中学校での障害者スポーツ教育
- 区立スポーツ施設職員の教育

■ 障害者スポーツによる区民の交流

障害のある方とない方の相互理解を進めるためには、障害者スポーツの魅力を多くの区民に理解してもらうことが必要です。障害者スポーツを通じて、障害のある方とない方が交流する機会を提供し、地域スポーツ団体と連携して障害者スポーツを推進します。

〈対象となる事業〉

- 総合型地域スポーツクラブでの障害者スポーツの実施
- 地域スポーツ団体と連携した障害者スポーツの実施
- 障スポチャレンジ
- スポーツの祭典（パラスポーツ）
- 障害者スポーツ大会
- 障害者スポーツ体験会
- 障害者スポーツ出前体験事業

■ パラリンピック競技の大会誘致・パラアスリート支援

トップアスリートが参加する全国規模のパラリンピック競技の大会を誘致し、区民にハイレベルな競技を間近で観戦する機会を提供します。また、アスリートと区民が交流する機会を設けることで、区民へ障害者スポーツの魅力や素晴らしさを広めます。

〈対象となる事業〉

- パラリンピック競技の大会誘致
- パラアスリートへの支援及び連携

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会レガシー 未来への継承

「スポーツ振興計画」のすべての基本目標に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のスポーツレガシーの視点を加えて取り組むことで、さらなるスポーツ振興を図ります。

基本目標 1

生涯スポーツ社会の実現

基本目標 2

スポーツのできる
環境の整備

基本目標 3

スポーツにより支えあう
社会の実現
(障害者スポーツの推進)



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会後を見据えた横断的な視点



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催時の姿

- スポーツ大会やイベントが盛んに行われ、大会開催やボランティア活動の気運が高まっている
- 総合型地域スポーツクラブや区立スポーツ施設など、気軽にスポーツを楽しめる環境が整備されている
- 障害者スポーツが普及し、パラリンピックへの関心が高まっている



スポーツの感動と記憶の共有



大会レガシー 未来への継承

- 誰もがお互いを理解・尊重し、共に支えあう共生社会の実現
- スポーツの実践を通じた健康的なライフスタイルの定着
- スポーツを支えるボランティア活動の定着
- 誰もが利用しやすいスポーツ環境

東京2020パラリンピックマラソン競技及びパラリンピック聖火に伴う採火式が行われたことを記念して、大会の感動や記憶を後世に残していくために銘板を設置しました。

■東京2020パラリンピックマラソンコース記念銘板

令和3年9月5日、東京2020パラリンピックマラソン競技が行われ、各国のランナーが台東区を駆け抜けました。競技の感動や記憶を遺すため、マラソンコースの15km地点に銘板を設置しました。



競技日程、大会時の様子、視覚障害者に配慮した音声コードなどを掲載しています



東京2020パラリンピックマラソンコース スタートより15km地点

■東京2020パラリンピック聖火「台東区採火式」記念銘板

令和3年8月20日、台東区役所の屋上「憩いのガーデン」において、台東区ボーイスカウト・ガールスカウト協議会の皆さんにご協力いただき、太陽光を集める方法で、パラリンピック聖火※の種火となる「台東区の火」を採火しました。区では、採火式を記念して銘板を設置しました。



台東区役所屋上「憩いのガーデン」

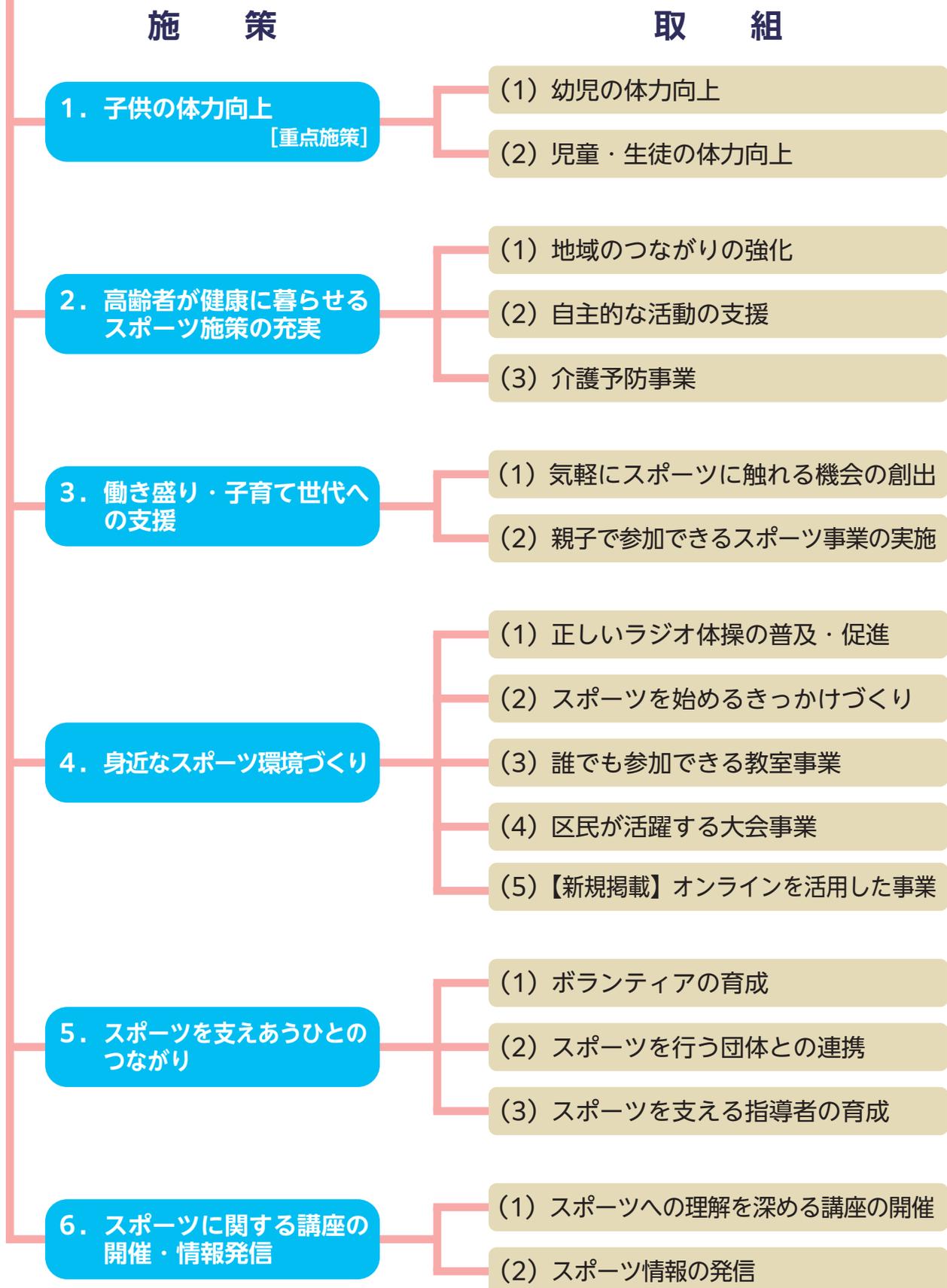


採火日等を掲載しています

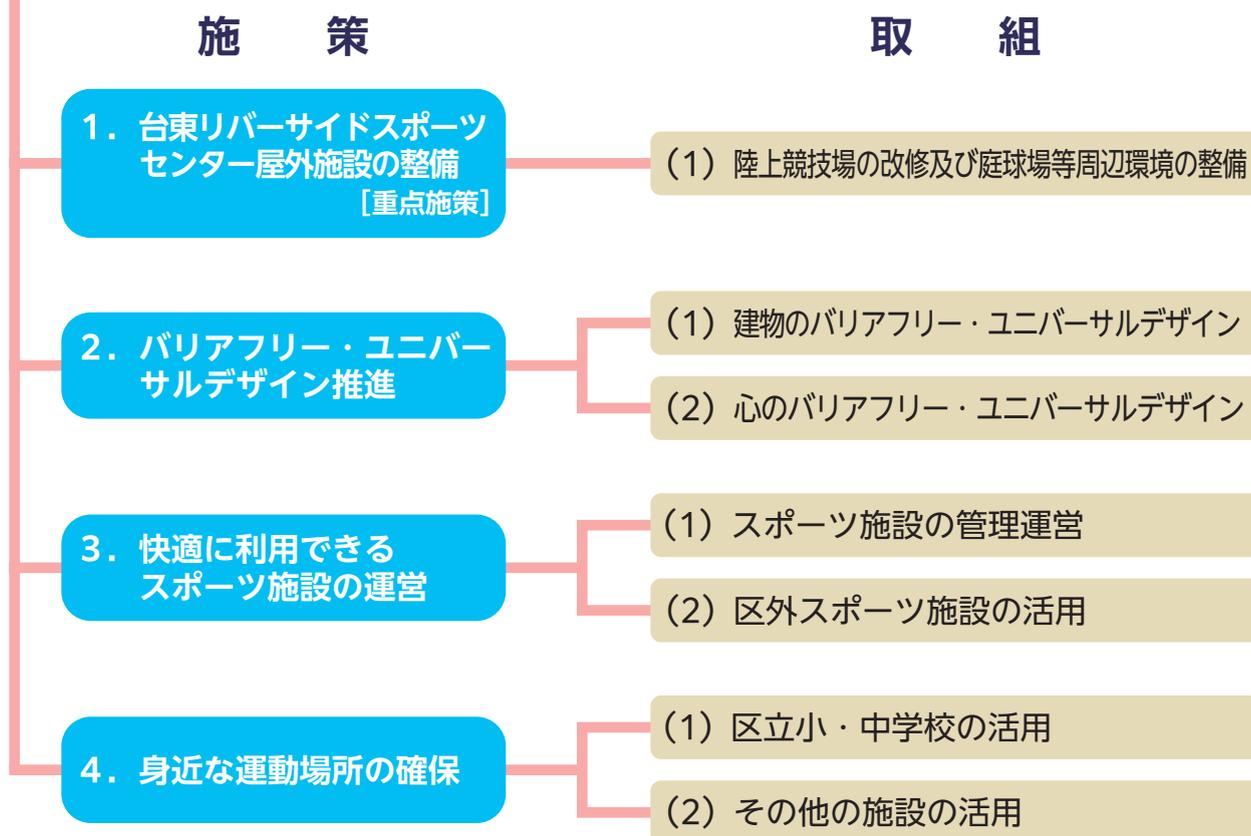
※東京2020パラリンピック聖火とは…パラリンピック発祥の地であるイギリスのストーク・マンデビルで採られた火と、東京2020大会開催都市である東京都の区市町村を中心に、日本国内の任意の自治体が自治体ごとに独自の 방법으로採った火が、東京都庁でひとつに集められて東京2020パラリンピック聖火となりました。

4 計画の体系図

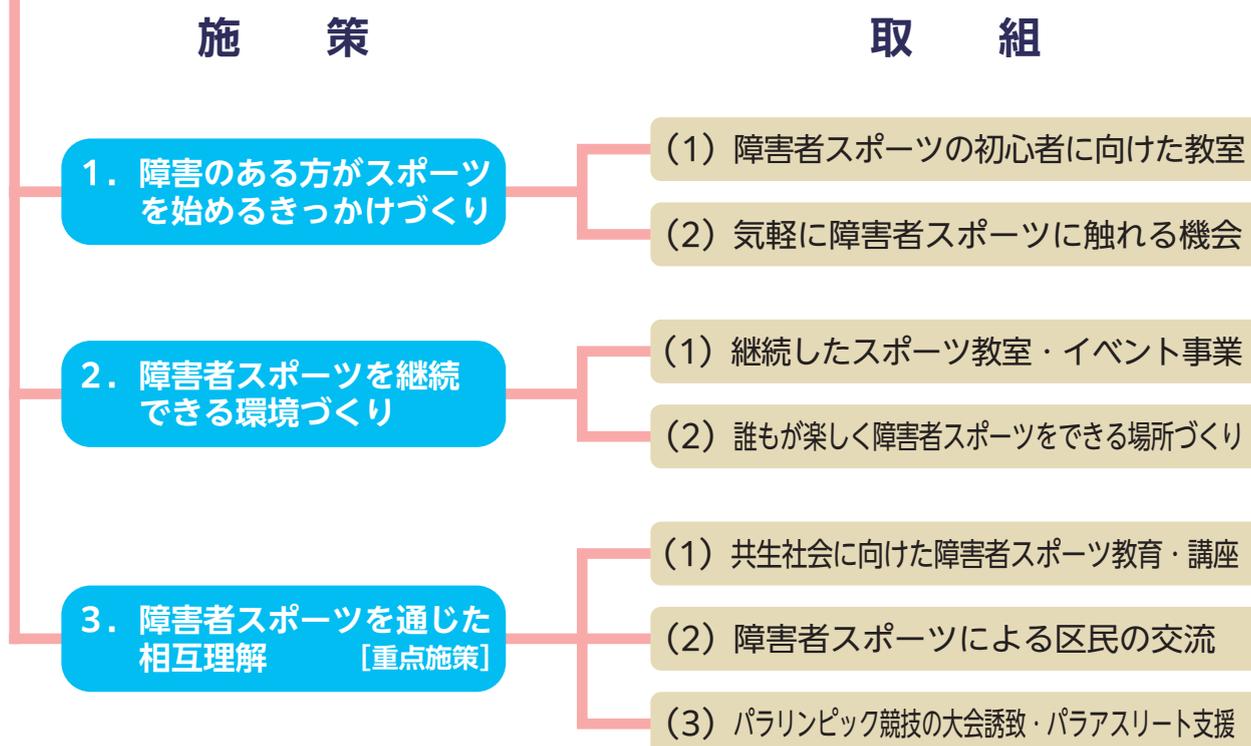
【基本目標1】生涯スポーツ社会の実現



【基本目標2】スポーツのできる環境の整備



【基本目標3】スポーツにより支えあう社会の実現(障害者スポーツの推進)



第3編

台東区スポーツ振興基本計画

第3章 計画に位置付けられる事業

1 体系別事業一覧

基本目標1 生涯スポーツ社会の実現

施策1 子供の体力向上 [重点施策]

取組1 幼児の体力向上

1	幼児運動教室	スポーツ振興課
2	幼児水泳教室	スポーツ振興課
3	幼児がのびのびと運動できる場所の整備	スポーツ振興課
4	幼児の体力向上指導	教育支援館
5	幼児の体力向上支援	庶務課/学務課/児童保育課
6	親子あそびプログラム	子ども家庭支援センター

取組2 児童・生徒の体力向上

7	小・中学生の体力向上	指導課
8	ジュニア駅伝大会	スポーツ振興課
9	わんぱくトライアスロン	スポーツ振興課
10	台東リバーサイドスポーツセンター 小・中学生開放	スポーツ振興課
11	ジュニア育成推進	スポーツ振興課
12	小学校連合運動会	学務課
13	中学校連合陸上競技大会	学務課
14	専門的指導員の活用	庶務課
15	【新規掲載】中学校運動部活動の地域連携・地域移行	指導課/スポーツ振興課

施策2 高齢者が健康に暮らせるスポーツ施策の充実

取組1 地域のつながりの強化

16	いきいきサロン	高齢福祉課
17	シニアスポーツ振興	スポーツ振興課
18	台東区ゲートボール大会	健康課
19	姉妹区提携交流ゲートボール大会	健康課
34	夏期ラジオ体操会地区大会の開催<再掲>	スポーツ振興課
35	ラジオ体操会の開催支援<再掲>	スポーツ振興課

取組2 自主的な活動の支援

20	ころばぬ先の健康体操サポーター養成	高齢福祉課
21	通いの場活動支援	高齢福祉課

22	健康教室事業助成	健康課
23	ゲートボール協会助成	健康課
24	ゲートボール指導員委嘱	健康課
取組3 介護予防事業		
25	高齢者はつらつトレーニング	高齢福祉課
26	ことぶき教室	高齢福祉課
16	いきいきサロン<再掲>	高齢福祉課
施策3 働き盛り・子育て世代への支援		
取組1 気軽にスポーツに触れる機会の創出		
27	体力診断テストの実施	スポーツ振興課
28	ニュースポーツの普及推進	スポーツ振興課
取組2 親子で参加できるスポーツ事業の実施		
29	親子水泳教室	スポーツ振興課
30	親子参加型スポーツ教室	スポーツ振興課
31	親子の時間	スポーツ振興課
6	親子あそびプログラム<再掲>	子ども家庭支援センター
施策4 身近なスポーツ環境づくり		
取組1 正しいラジオ体操の普及・促進		
32	正しいラジオ体操の指導	スポーツ振興課
33	ラジオ体操指導者講習会	スポーツ振興課
34	夏期ラジオ体操会地区大会の開催	スポーツ振興課
35	ラジオ体操会の開催支援	スポーツ振興課
取組2 スポーツを始めるきっかけづくり		
36	台東区フィジカルプロデューサーの活用	スポーツ振興課
37	初心者スポーツ教室	スポーツ振興課
38	チャレンジスポーツ教室	スポーツ振興課
39	台東リバーサイドスポーツセンター 一般開放	スポーツ振興課
40	【新規掲載】スポーツの祭典（たいとうスポーツフェスタ）	スポーツ振興課
41	ウォーキングの普及促進	保健サービス課/スポーツ振興課
取組3 誰でも参加できる教室事業		
42	生涯学習センタートレーニングルームレッスン	スポーツ振興課
43	都立浅草高等学校温水プール区民開放水泳教室	スポーツ振興課
44	清島温水プール水泳教室	スポーツ振興課

45	台東リバーサイドスポーツセンター スポーツ教室	スポーツ振興課
取組4 区民が活躍する大会事業		
46	都市スポーツ交流大会	スポーツ振興課
47	区民体育祭の開催	スポーツ振興課
48	都民体育大会等への代表選手派遣	スポーツ振興課
取組5【新規掲載】オンラインを活用した事業		
49	【新規掲載】スポーツひろば オンラインスポーツ教室	スポーツ振興課
1	幼児運動教室<再掲>	スポーツ振興課
6	親子あそびプログラム<再掲>	子ども家庭支援センター
20	ころばぬ先の健康体操サポーター養成<再掲>	高齢福祉課
21	通いの場活動支援<再掲>	高齢福祉課
36	台東区フィジカルプロデューサーの活用<再掲>	スポーツ振興課
62	台東学びの広場<再掲>	生涯学習課
施策5 スポーツを支えあうひとのつながり		
取組1 ボランティアの育成		
50	スポーツボランティアの育成	スポーツ振興課
51	東京マラソンボランティア参加支援	スポーツ振興課
52	生涯学習ボランティア	生涯学習課
20	ころばぬ先の健康体操サポーター養成<再掲>	高齢福祉課
取組2 スポーツを行う団体との連携		
53	総合型地域スポーツクラブ支援	スポーツ振興課
54	生涯スポーツ関係協議会支援	スポーツ振興課
55	体育団体助成	スポーツ振興課
56	スポーツ推進委員協議会支援	スポーツ振興課
57	コミュニティ委員会の支援	区民課
58	健康推進委員活動の支援	保健サービス課
59	社会教育関係団体登録・育成	生涯学習課
取組3 スポーツを支える指導者の育成		
60	スポーツひろば指導員育成	スポーツ振興課
61	ウォーキングリーダーの育成	保健サービス課
102	初級パラスポーツ指導員養成<再掲>	スポーツ振興課
103	障害者水泳指導員の養成<再掲>	スポーツ振興課

施策6 スポーツに関する講座の開催・情報発信**取組1 スポーツへの理解を深める講座の開催**

62	台東学びの広場	生涯学習課
----	---------	-------

取組2 スポーツ情報の発信

63	文化・スポーツ奨励賞	総務課
64	スポーツ情報の発信	スポーツ振興課
65	生涯学習情報の発信	生涯学習課

基本目標2 スポーツのできる環境の整備**施策1 台東リバーサイドスポーツセンター屋外施設の整備 [重点施策]****取組1 陸上競技場の改修及び庭球場等周辺環境の整備**

66	台東リバーサイドスポーツセンター陸上競技場の改修及び庭球場等周辺環境の整備	スポーツ振興課
----	---------------------------------------	---------

施策2 バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進**取組1 建物のバリアフリー・ユニバーサルデザイン**

67	バリアフリーのまちづくり	都市計画課
68	台東リバーサイドスポーツセンター	スポーツ振興課
69	柳北スポーツプラザ	スポーツ振興課

取組2 心のバリアフリー・ユニバーサルデザイン

70	区立スポーツ施設職員の教育	スポーツ振興課
67	バリアフリーのまちづくり<再掲>	都市計画課
104	区立小・中学校での障害者スポーツ教育<再掲>	指導課

施策3 快適に利用できるスポーツ施設の運営**取組1 スポーツ施設の管理運営**

71	台東リバーサイドスポーツセンター	スポーツ振興課
72	清島温水プール	スポーツ振興課
73	柳北スポーツプラザ	スポーツ振興課
74	たなかスポーツプラザ	スポーツ振興課
75	生涯学習センタートレーニングルーム	スポーツ振興課
70	区立スポーツ施設職員の教育<再掲>	スポーツ振興課

取組2 区外スポーツ施設の活用

76	荒川河川敷運動公園運動場	スポーツ振興課
77	江戸川河川敷野球場	スポーツ振興課

施策4 身近な運動場所の確保**取組1 区立小・中学校の活用**

78	学校開放	庶務課
79	スポーツひろば	スポーツ振興課
3	幼児がのびのびと運動できる場所の整備<再掲>	スポーツ振興課

取組2 その他の施設の活用

80	ランニング環境の整備	スポーツ振興課
81	都立浅草高等学校温水プール区民開放	スポーツ振興課
82	区民館トレーニング室	区民課
83	健康増進センター（上野・千束）	保健サービス課
84	子ども家庭支援センター	子ども家庭支援センター
85	児童館・こどもクラブ	児童保育課
86	放課後子供教室	児童保育課
87	魅力ある公園づくり	公園課

基本目標3 スポーツにより支えあう社会の実現（障害者スポーツの推進）**施策1 障害のある方がスポーツを始めるきっかけづくり****取組1 障害者スポーツの初心者に向けた教室**

88	障スポチャレンジ	スポーツ振興課
89	障害者水泳教室	スポーツ振興課

取組2 気軽に障害者スポーツに触れる機会

90	【新規掲載】スポーツの祭典（パラスポーツ）	スポーツ振興課
91	【新規掲載】障害者スポーツ大会	スポーツ振興課
92	障害者スポーツ体験会	スポーツ振興課
93	障害者スポーツ出前体験事業	スポーツ振興課

施策2 障害者スポーツを継続できる環境づくり**取組1 継続したスポーツ教室・イベント事業**

94	下谷青年学級	生涯学習課
95	城北ブロック4区合同レクリエーション大会	生涯学習課
96	レクリエーション大会	松が谷福祉会館
97	水泳事業	松が谷福祉会館
98	スポーツ・レクリエーション	松が谷福祉会館
99	松リンピック	松が谷福祉会館

100	風船バレー大会	松が谷福祉会館
89	障害者水泳教室<再掲>	スポーツ振興課
取組2 誰もが楽しく障害者スポーツをできる場所づくり		
101	障害者スポーツ優先利用タイムの導入	スポーツ振興課
70	区立スポーツ施設職員の教育<再掲>	スポーツ振興課
94	下谷青年学級<再掲>	生涯学習課
施策3 障害者スポーツを通じた相互理解 [重点施策]		
取組1 共生社会に向けた障害者スポーツ教育・講座		
102	初級パラスポーツ指導員養成	スポーツ振興課
103	障害者水泳指導員の養成	スポーツ振興課
104	区立小・中学校での障害者スポーツ教育	指導課
70	区立スポーツ施設職員の教育<再掲>	スポーツ振興課
取組2 障害者スポーツによる区民の交流		
105	総合型地域スポーツクラブでの障害者スポーツの実施	スポーツ振興課
106	地域スポーツ団体と連携した障害者スポーツの実施	スポーツ振興課
88	障スポチャレンジ<再掲>	スポーツ振興課
90	【新規掲載】スポーツの祭典（パラスポーツ）<再掲>	スポーツ振興課
91	【新規掲載】障害者スポーツ大会<再掲>	スポーツ振興課
92	障害者スポーツ体験会<再掲>	スポーツ振興課
93	障害者スポーツ出前体験事業<再掲>	スポーツ振興課
取組3 パラリンピック競技の大会誘致・パラアスリート支援		
107	パラリンピック競技の大会誘致	スポーツ振興課
108	パラアスリートへの支援及び連携	スポーツ振興課

2 事業内容

事業内容の見方

基本目標／スポーツ振興計画の基本目標を表記しています。

【基本目標 1】生涯スポーツ社会の実現

施策／基本目標達成のための施策及び施策内容を表記しています。

【施策 1】子供の体力向上 [重点施策]

生涯にわたってスポーツに親しみ、生活を豊かにするためには、……

取組／施策における取組及び取組内容を表記しています。

取組 1 幼児の体力向上

人間の神経系は5歳までに8割程度が発達する*といわれ、幼児期に運動神経を発達させることは、その後の運動習慣作りに大きく影響します。幼少期から……

事業名／スポーツ振興計画に新たに位置付ける事業については、事業名の前に「**【新規掲載】**」と表記しています。

また、同一の事業が複数の取組に関連する場合は、主となる取組に掲載し、それ以外の取組には「**<再掲>**」と表記のうえ、事業名のみ掲載しています。

事業NO.	1	事業名	幼児運動教室
事業概要	幼児の健やかな心と体作りのため、その特性に合わせた様々な身体の動かし方を学ぶ運動教室を実施し、幼児が身体を動かす習慣を作ります。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	参加者数	3,400人	4,000人

現況／令和4年度末の事業実績（見込）を示しています。なお、実績がない場合は「-」で示しています。

目標／令和9年度末の計画事業量を示しています。

【スポーツ振興課】

【基本目標1】生涯スポーツ社会の実現

【施策1】子供の体力向上 [重点施策]

生涯にわたってスポーツに親しみ、生活を豊かにするためには、子供の頃からスポーツに触れることが重要です。そのため、子供の体力向上を重点施策とし、子供の頃から運動習慣を身に付けることで、その後生涯にわたってスポーツに親しむ礎とします。文部科学省の調査では、昭和60年を境に子供の体力は低下しており、近年回復の兆しがみられるものの、さらなる体力向上が必要とされています。子供の体力向上のため、学校や地域で、児童・生徒が身体を動かす機会を確保するための取り組みを行います。また、幼児に対するスポーツ事業を充実することで、身体を動かす基礎を作ります。

取組1 幼児の体力向上

人間の神経系は5歳までに8割程度が発達する*といわれ、幼児期に運動神経を発達させることは、その後の運動習慣作りに大きく影響します。幼児期から身体を動かすことが必要ですが、特にその時期は特定のスポーツだけでなく、いろいろな動きを身に付けておくことが、将来スポーツの技能や体力を高めるために重要です。幼児期の身体の動かし方や社会性を学べる幼児向けの事業を実施し、スポーツをする基礎を作ります。

事業NO.	1	事業名	幼児運動教室
事業概要	幼児の健やかな心と体作りのため、その特性に合わせた様々な身体の動かし方を学ぶ運動教室を実施し、幼児が身体を動かす習慣を作ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 3,400人		4,000人	

【スポーツ振興課】



幼児運動教室

*スキャモンの発育曲線

事業NO.	2	事業名	幼児水泳教室
事業概要	自由に体を動かしにくい水中で幼児が身体の動かし方を学び、成長できる水泳教室を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 1,200人		1,300人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	3	事業名	幼児がのびのびと運動できる場所の整備
事業概要	区立施設等を活用することで、就学前の幼児が親と気軽に安心してボール遊び等、のびのび運動ができる場所の整備を推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	4	事業名	幼児の体力向上指導
事業概要	幼児の基礎体力向上と職員の指導力向上を図るため、区立幼稚園・保育園及び認定こども園全園にスポーツ専門指導員を配置します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
スポーツ専門指導員派遣 23園		23園	

【教育支援館】

事業NO.	5	事業名	幼児の体力向上支援
事業概要	幼児の基礎体力向上を図るため、外部の専門指導員の謝礼や運動用具購入費等の一部を補助することにより、私立幼稚園・保育園・認定こども園における幼児の体力向上に関する取り組みを支援し、運動習慣の定着を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【庶務課／学務課／児童保育課】

事業NO.	6	事業名	親子あそびプログラム
事業概要	幼児の遊びを通じた運動習慣作りや子育てをする親の育児仲間を作る場として、身体を動かしながら親子で楽しめるヨガ、エクササイズ、ダンス、リトミック等を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
開催箇所 4箇所		4箇所	

【子ども家庭支援センター】

取組2 児童・生徒の体力向上

スポーツ庁が行った調査では、令和元年度から児童・生徒の体力が低下傾向にあります。また、年代が上がるにつれスポーツを嫌い、スポーツをしない児童・生徒の割合も増え、全国的な課題とされている二極化傾向が台東区においても見られます。

児童・生徒のさらなる体力向上や、スポーツをする生徒としない生徒の二極化の解決に向け、スポーツ指導の工夫や、スポーツに対する苦手意識の克服に向けた教室開催等、学校教育と連携しながら児童・生徒の体力向上を図ります。

さらに、スポーツ庁が設置した「運動部活動の地域移行に関する検討会議」で提言された運動部活動改革を、推進していきます。

事業NO.	7	事業名	小・中学生の体力向上
事業概要	区内の小・中学校において、スポーツ時間を十分確保しながら、個別の体力状況を分析した指導や、自己の能力に応じた課題をもたせ、解決を図る学習を展開することで、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における体力合計点の向上を目指します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【指導課】

事業NO.	8	事業名	ジュニア駅伝大会
事業概要	児童・生徒が日頃のスポーツの成果を発揮するとともに、ジュニア層のスポーツ振興を図るため、区内在住・在学の小学4年生から6年生、中学生を対象としたジュニア駅伝大会を開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 255人		650人	

【スポーツ振興課】



ジュニア駅伝大会

事業NO.	9	事業名	わんぱくトライアスロン
事業概要	児童・生徒が日頃のスポーツ成果を発揮するとともに、自己への挑戦を通じて努力や思いやりを学ぶことができるトライアスロン大会の実施を、会場となる台東リバーサイドスポーツセンターの指定管理者と連携して支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	10	事業名	台東リバーサイドスポーツセンター 小・中学生開放
事業概要	児童・生徒に向けて自主的にスポーツに親しむ機会を提供するため、台東リバーサイドスポーツセンター内の施設を開放するとともに、各競技の指導員を配置し、指導を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用者数 7,000人		11,000人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	11	事業名	ジュニア育成推進
事業概要	区内の児童・生徒のスポーツ振興のため、初心者から上級者まで様々な目的に応じた教室、大会事業等の実施や、児童・生徒の指導者に向けた講習会を台東区体育協会と連携して行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	12	事業名	小学校連合運動会
事業概要	連合運動会を通じて団体行動を養うとともに運動能力や運動技能の向上を促し、体力の向上につなげていくため、区立小学校6年生対象の連合運動会を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【学務課】

事業NO.	13	事業名	中学校連合陸上競技大会
事業概要	連合陸上競技大会を通じて団体行動を養うとともに運動能力や運動技能の向上を促し、体力の向上につなげていくため、区立中学校等の選抜選手を対象に、連合陸上競技大会を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【学務課】



小学校連合運動会



中学校連合陸上競技大会

事業NO.	14	事業名	専門的指導員の活用
事業概要	生徒の競技力向上を図るため、専門的知識・技術を有する外部の実技指導員を活用し、区内中学校の部活動における指導の効果を高めます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
全中学校		全中学校	

【庶務課】

事業NO.	15	事業名	【新規掲載】 中学校運動部活動の地域連携・地域移行
事業概要	休日における中学校運動部活動を地域連携・地域移行するため、指導員の配置や活動場所を整備し、持続可能な活動環境とスポーツ体験格差の解消を目指します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
検討		推進	

【指導課／スポーツ振興課】

【施策2】高齢者が健康に暮らせるスポーツ施策の充実

スポーツをすることは、健康の維持・増進に有効であるだけでなく、様々な人との交流や地域のコミュニケーションが活性化し、社会参加の促進につながります。また、超高齢社会となった今、介護予防という視点からも重要となっています。

高齢者の健康維持・増進を図るため、スポーツを取り入れた教室やイベントの開催、自主的な活動の支援により、高齢者の健康維持・増進を図ります。

取組1 地域のつながりの強化

近年の全国的な傾向と同様に、台東区においても単身高齢者世帯が増加しており、生きがいをもって健康で安心した生活を送るために、社会参加による地域とのつながりづくりの重要性が増しています。

高齢者が地域において楽しみながら健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりができるよう、様々な教室や大会を開催し、スポーツを通じて地域のつながりをより深いものにします。

事業NO.	16	事業名	いきいきサロン
事業概要	60歳以上の高齢者を対象とし、体操や輪投げ等様々なテーマの開放型サロンを開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【高齢福祉課】

事業NO.	17	事業名	シニアスポーツ振興
事業概要	高齢者のスポーツ振興のため、初心者でも参加できる教室事業等を台東区体育協会と連携して行い、高齢者の健康維持・増進を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】



シニアスポーツ振興

事業NO.	18	事業名	台東区ゲートボール大会
事業概要	区主催のゲートボール大会を台東リバーサイドスポーツセンターで開催し、高齢者の健康づくりとゲートボールの普及を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【健康課】



台東区ゲートボール大会

事業NO.	19	事業名	姉妹区提携交流ゲートボール大会
事業概要	姉妹都市である墨田区とゲートボール大会を実施し高齢者同士の交流を深め、健康づくりと生きがいづくりを推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【健康課】

事業NO.	34	事業名	夏期ラジオ体操会地区大会の開催<再掲>
事業概要	P127 基本目標1 施策4 取組1 参照		

事業NO.	35	事業名	ラジオ体操会の開催支援<再掲>
事業概要	P127 基本目標1 施策4 取組1 参照		

取組 2 自主的な活動の支援

高齢者が、いきいきと活力を発揮し健康で豊かな生活を送るためには、高齢者が自ら活動できる場の提供や地域活動のきっかけづくりを行い、自主的な活動を支援することが重要となります。

高齢者が、地域において生涯にわたりスポーツを自主的に行えるよう、地域団体活動への助成や指導員の養成を行い、高齢者がより身近な場所で自主的にスポーツに親しめる環境を整備します。

事業NO.	20	事業名	ころばぬ先の健康体操サポーター養成
事業概要	ころばぬ先の健康体操を区民に広めるサポーターを養成します。講座終了後自主的な活動の継続と依頼に基づきボランティアで体操指導をします。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
登録者数 50人		50人	

【高齢福祉課】

事業NO.	21	事業名	通いの場活動支援
事業概要	地域で介護予防に資する活動に取り組む自主グループを支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【高齢福祉課】

事業NO.	22	事業名	健康教室事業助成
事業概要	台東区シニアクラブ連合会が会員のために実施する軽スポーツ講習会・軽スポーツ大会・健康講演会に対して助成し、健康づくりを推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【健康課】

事業NO.	23	事業名	ゲートボール協会助成
事業概要	台東区ゲートボール協会に助成を行い、ゲートボールの普及・振興を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【健康課】

事業NO.	24	事業名	ゲートボール指導員委嘱
事業概要	ゲートボールの指導・助言を行う指導員の委嘱（任期2年）を行い、ゲートボールを普及します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【健康課】

取組3 介護予防事業

高齢者が、いつまでも住み慣れた地域で健康で自立した日常生活を送れることを目指し、高齢者自身がやってみたいと思える魅力的な介護予防教室を、通いやすい身近な場所で実施します。また、介護予防事業を通じて、様々な人との交流や地域のコミュニケーションを活性化し、社会参加を促進します。

事業NO.	25	事業名	高齢者はつらつトレーニング
事業概要	高齢者を対象として、身近な区民館のトレーニング室等を利用した様々な運動を体験する教室を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
教室数 24教室		26教室	

【高齢福祉課】



高齢者はつらつトレーニング

事業NO.	26	事業名	ことぶき教室
事業概要	60歳以上の高齢者を対象とし、体操、ヨガ、社交ダンスなど様々なテーマの初心者向け教室を開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【高齢福祉課】

事業NO.	16	事業名	いきいきサロン<再掲>
事業概要	P120 基本目標1 施策2 取組1 参照		

【施策3】働き盛り・子育て世代への支援

働き盛り・子育て世代は、スポーツに関心はあるものの、仕事や家事、子育てに追われて日常的にスポーツを実施できない人が多い状況です。この世代のスポーツを習慣化することは、その後のライフステージにおけるスポーツ実施にもつながります。

働き盛り世代や子育て世代のライフスタイルに合わせたスポーツ機会の充実やきっかけづくりのため、気軽にスポーツに触れることができる体験会や親子で参加できる教室を実施します。

取組1 気軽にスポーツに触れる機会の創出

台東区が行った基礎調査では、仕事や家事・育児などで忙しい世代のスポーツ実施率が最も低く、この世代が気軽にスポーツに触れるよう働きかけることが重要となります。

忙しい世代がスポーツに取り組めるよう、練習を重ねなくてもすぐに楽しむことができるニュースポーツ*の普及促進を図るとともに、体力診断テストを実施します。

事業NO.	27	事業名	体力診断テストの実施
事業概要	自分の体力がどのレベルにあるか把握してもらい、スポーツ実施や健康管理に役立ててもらうため、区内のスポーツ施設等で体力診断テストを実施します。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	体力診断テスト 年2回		年2回

【スポーツ振興課】



体力診断テスト

事業NO.	28	事業名	ニュースポーツの普及推進
事業概要	気軽にスポーツに触れる機会を提供するため、年齢や体力に関わらず、また難しい技術が必要とせず気軽に取り組めるニュースポーツ教室をスポーツひろば等で実施します。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	実施		実施

【スポーツ振興課】

*ニュースポーツ…日本において、20世紀後半以降に新しく考案・紹介されたスポーツの総称で、多くが技術やルールが簡単で、だれもが、いつでもどこでも楽しむことが出来るもの

取組2 親子で参加できるスポーツ事業の実施

台東区が行った基礎調査では、スポーツに関心はあるものの、子育てに追われて日常的にスポーツができない人が多いことがわかりました。

子育て中の区民が、気軽にスポーツに親しみ、継続的にスポーツが行えるように、身近な場所において親子で参加できる教室やイベントを実施します。

事業NO.	29	事業名	親子水泳教室
事業概要	子供が身体の動かし方全般を覚えながら、親も一緒に身体を動かすプログラムを取り入れた水泳教室の実施を支援し、子育て中の親が、子供と一緒に身体を動かす機会を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 136人		200人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	30	事業名	親子参加型スポーツ教室
事業概要	親子と一緒に気軽に楽しめるスポーツを通じて、子育て世代へのスポーツの習慣化を推進します。また、自宅でも気軽に反復できるプログラムを提供し、親子のコミュニケーションの増加や子供の基礎体力の向上を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	31	事業名	親子の時間
事業概要	区立スポーツ施設のプールにおいて親子が利用する専用の時間を設け、スポーツを通じてコミュニケーションを図るとともに、継続的なスポーツを行う機会を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	6	事業名	親子あそびプログラム<再掲>
事業概要	P116 基本目標1 施策1 取組1 参照		

【施策4】身近なスポーツ環境づくり

生涯にわたりスポーツを行うことで、区民の生活が豊かになるためには、身近な場所で気軽にスポーツに親しめる環境が必要です。特に、台東区で盛んに行われているラジオ体操を区民全体に広め、健康づくりに役立てます。また、スポーツをする意欲を向上させるため、スポーツ教室や大会、イベント等を実施し、区民の身近なスポーツ環境づくりを行います。

取組1 正しいラジオ体操の普及・促進

ラジオ体操は「誰でもできること」をコンセプトに考えられており、最初の伸びの運動から最後の深呼吸まで全部で13の運動を正確に行うことで、全身の筋肉をまんべんなく使います。軽い動きで全身の筋肉を伸ばし、深い動きで筋肉を使い、最後に軽い動きで筋肉を落ち着かせる、そのすべてが3分程度ででき、体操自体が適度な運動であると同時に、正しく行うことで運動前の動的ストレッチにも適しています。

正しいラジオ体操の普及・促進や、各地区でのラジオ体操会を継続していくことにより、区民の健康増進や、地域が一体となった身近なスポーツ環境づくりを行います。



夏期ラジオ体操会地区大会



夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

事業NO.	32	事業名	正しいラジオ体操の指導
事業概要	台東区フィジカルプロデューサー※を活用し、夏期ラジオ体操会地区大会等で正しいラジオ体操の指導を行います。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	実施		実施

【スポーツ振興課】

※台東区フィジカルプロデューサー…運動の正しい動作を身に付けてもらうため、台東区教育委員会が任命する専門的な知識を持った指導者

事業NO.	33	事業名	ラジオ体操指導者講習会
事業概要	正しいラジオ体操の指導者を育成するための講習会を開催します。また、指導者を各ラジオ体操会場に配置することにより、正しいラジオ体操を普及します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 78人		100人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	34	事業名	夏期ラジオ体操会地区大会の開催
事業概要	台東区フィジカルプロデューサーを講師に招き、7月下旬から8月上旬にかけて、区内11地区毎にラジオ体操の合同大会を実施し、区民の健康増進や、地域交流の促進を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
地区大会会場 3箇所		11箇所	

【スポーツ振興課】

事業NO.	35	事業名	ラジオ体操会の開催支援
事業概要	台東区ラジオ体操連盟が日々継続的に、地域に根差した会場で実施している夏期ラジオ体操会や年中無休会場でのラジオ体操について、広報活動等を支援することにより、誰でも気軽にラジオ体操を行えるよう支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

～コラム～

ラジオ体操は、昭和3年に体力向上や健康維持のため気軽にできる優れた体操として制定されました。

本区にある松葉公園は、戦後初めてラジオ体操が放送され、ラジオ体操発展の基礎となった記念すべき場所であり、上野恩賜公園内ではラジオ体操制定50周年を記念したラジオ体操ひろばの碑が建立されるなど、台東区ではラジオ体操に古くからゆかりがあり、愛されています。



ラジオ体操ひろばの碑（上野恩賜公園）

取組2 スポーツを始めるきっかけづくり

台東区が行った基礎調査では、多くの区民がスポーツをしなかった理由として「きっかけや機会がない」と感じていました。

初心者に対する教室や区立施設を開放したイベント、運動能力の基礎となる正しい動作の指導を行う台東区フィジカルプロデューサーの活用等を行い、区民が気軽にスポーツに触れるきっかけを作ります。

事業NO.	36	事業名	台東区フィジカルプロデューサーの活用
事業概要	運動能力の基礎となる正しい動作を身に付けてもらうため、台東区教育委員会が任命した台東区フィジカルプロデューサーを活用し、安全・安心にスポーツを楽しめるよう、スポーツをする上で欠かせない体操など準備運動に関する知識・方法を普及するとともに、けがの防止を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	37	事業名	初心者スポーツ教室
事業概要	区民が気軽にスポーツを始めるきっかけづくりとなるよう、台東リバーサイドスポーツセンターやスポーツひろばで初心者スポーツ教室を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
台東リバーサイドスポーツセンター参加者数	1,386人		1,450人
スポーツひろば参加者数	100人		300人

【スポーツ振興課】

事業NO.	38	事業名	チャレンジスポーツ教室
事業概要	スポーツが苦手な子供たちがスポーツに対する「苦手意識」を克服し、スポーツの楽しさを感じてもらう教室を開催し、継続してスポーツに親しむことができるきっかけを作ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数	116人		200人

【スポーツ振興課】



チャレンジスポーツ教室

事業NO.	39	事業名	台東リバーサイドスポーツセンター 一般開放
事業概要	区民が気軽にスポーツを継続できるきっかけとなるよう、台東リバーサイドスポーツセンターで個人利用ができる開放事業を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 120,700人		180,000人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	40	事業名	【新規掲載】 スポーツの祭典（たいとうスポーツフェスタ）
事業概要	区民にスポーツへ関心を持ってもらうため、“スポーツの日”にアスリートを招聘し、オリンピック競技をはじめとする様々なスポーツの体験会や区立スポーツ施設の無料開放を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 2,426人		参加者数 2,500人	

【スポーツ振興課】



スポーツの祭典（たいとうスポーツフェスタ）

事業NO.	41	事業名	ウォーキングの普及促進
事業概要	台東区健康推進委員が推奨する区内のウォーキングコースや、ウォーキングの基礎知識を紹介した台東区ウォーキングマップを作成し、ウォーキングを促進します。また、スポーツガイドマップにもウォーキングコースや隅田川リバーラン&ウォーキングコースを掲載し、連携して促進に取り組みます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
ウォーキングマップ発行 スポーツガイドマップ発行		ウォーキングマップ発行 スポーツガイドマップ発行	

【保健サービス課／スポーツ振興課】

取組3 誰でも参加できる教室事業

誰もが生涯にわたりスポーツに親しみ豊かな生活を営むためには、それぞれの目的にあったスポーツを学ぶ機会が必要です。

区民の健康増進やストレス発散、競技力の向上等、様々な目的で継続的にスポーツに親しむことができるよう、区立スポーツ施設をはじめとしたさまざまな場所で、幅広い年齢層の方を対象に多数の教室事業を実施します。

事業NO.	42	事業名	生涯学習センタートレーニングルームレッスン
事業概要	生涯学習センター内トレーニングルームで、トレーナーによるエアロビクスやストレッチ等のレッスンを実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 2,000人		3,000人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	43	事業名	都立浅草高等学校温水プール区民開放水泳教室
事業概要	都立浅草高等学校温水プールで、初心者に向けた水泳教室や小・中学校の水泳特訓教室などを実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 75人		180人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	44	事業名	清島温水プール水泳教室
事業概要	清島温水プールにおいて、子供から高齢者まで、あらゆる年代を対象とした水泳教室やウォーターエクササイズ等を実施し、継続したスポーツ実施の機会を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 1,000人		1,600人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	45	事業名	台東リバーサイドスポーツセンター スポーツ教室
事業概要	台東リバーサイドスポーツセンターにおいて、指定管理者が行う各種のスポーツ教室の開催を支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

取組4 区民が活躍する大会事業

区民の身近なスポーツ環境づくりのためには、区民のスポーツへの関心と参加意欲を高め、日頃の練習の成果を発揮できる場として、様々な大会事業を開催することが重要です。

各種スポーツ大会の開催を通じて、生涯にわたるスポーツの習慣化を促進し、区民の体力や競技力の向上及び健康維持・増進を図ります。

事業NO.	46	事業名	都市スポーツ交流大会
事業概要	姉妹区である墨田区との親善・スポーツ交流事業を実施し、区を超えた区民の交流や体力・競技力向上を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	47	事業名	区民体育祭の開催
事業概要	区民がスポーツを楽しみながら交流の輪を広げ、体力・健康増進を図り、日頃の練習の成果を発揮する場として、区民体育祭を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 5,300人		9,000人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	48	事業名	都民体育大会等への代表選手派遣
事業概要	代表選手の選考予選会を実施し、都民体育大会（春季・夏季・冬季3大会）や都民生涯スポーツ・都民スポレクふれあい大会等に区の代表選手を派遣します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】



区民体育祭（バレーボール大会）



都民体育大会開会式

取組5 【新規掲載】オンラインを活用した事業

台東区で行った基礎調査では、一人でできるスポーツをする人が増えており、自宅でスポーツを行う人が多いことがわかりました。

「新しい生活様式」を実践するため、オンラインを活用し、自宅等にしながら参加できるスポーツ教室等を実施します。

事業NO.	49	事業名	【新規掲載】スポーツひろば オンラインスポーツ教室
事業概要	自宅にしながら簡単にできるストレッチや体操等のスポーツ教室を、オンラインで実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 120人		240人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	1	事業名	幼児運動教室<再掲>
事業概要	P115 基本目標1 施策1 取組1 参照		

事業NO.	6	事業名	親子あそびプログラム<再掲>
事業概要	P116 基本目標1 施策1 取組1 参照		

事業NO.	20	事業名	ころばぬ先の健康体操サポーター養成<再掲>
事業概要	P122 基本目標1 施策2 取組2 参照		

事業NO.	21	事業名	通いの場活動支援<再掲>
事業概要	P122 基本目標1 施策2 取組2 参照		

事業NO.	36	事業名	台東区フィジカルプロデューサーの活用<再掲>
事業概要	P128 基本目標1 施策4 取組2 参照		

事業NO.	62	事業名	台東学びの広場<再掲>
事業概要	P137 基本目標1 施策6 取組1 参照		

【施策5】 スポーツを支えあうひとのつながり

生涯スポーツ社会を実現するためには、区民がその興味・関心、適性等に応じて、スポーツを「する」ことはもちろん、スポーツを「支える（育てる）」形で携わる人材が必要です。

地域スポーツの核となる地域スポーツ団体を支援し、スポーツをきっかけとしたひとのつながりを作ります。また、地域スポーツ団体や地元企業等との協働や人材育成支援、登録制度を用いたボランティア活動の推進等、「支えるスポーツ」を支援します。

取組1 ボランティアの育成

生涯スポーツ社会の実現のためには、スポーツを支えるボランティアの役割が非常に重要ですが、台東区が行った基礎調査では、ボランティアへの区民の参加意向が低いことがわかりました。

スポーツを支えるボランティアの重要性を普及啓発し、台東区内のスポーツを支える体制を充実するため、登録制度を用いたボランティア制度を設け、ボランティアの育成、活躍できる場の拡大を図ります。

事業NO.	50	事業名	スポーツボランティアの育成
事業概要	スポーツボランティアの登録制度により、区内外のスポーツイベントの情報提供を行い、スポーツボランティアとして活躍できる場を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
登録者数 158人		180人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	51	事業名	東京マラソンボランティア参加支援
事業概要	台東区体育協会をはじめとした地域スポーツ団体やスポーツボランティアと連携し、大会が安全かつ円滑に運営できるよう東京マラソンへのボランティア参加を支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	52	事業名	生涯学習ボランティア
事業概要	スポーツを含む区民の生涯学習活動に自らの持つ知識、経験、技能等を役立てたいと考えている方をボランティアとして登録・紹介することにより、区民同士が教え学びあう仕組みを作ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	20	事業名	ころばぬ先の健康体操サポーター養成<再掲>
事業概要	P122 基本目標1 施策2 取組2 参照		

取組2 スポーツを行う団体との連携

地域に根差したスポーツ環境を整備していくには、地域スポーツの核となる地域団体を支援し、スポーツをきっかけとしたひとのつながりを作ることが必要です。

スポーツ振興のための取り組みをより効果的なものとするために、地域団体へ支援を行い、区民の自主性を尊重しながらスポーツの振興を図ります。また、協働により団体の活力を育みながら、効果的に区のスポーツ事業を実施します。

事業NO.	53	事業名	総合型地域スポーツクラブ支援
事業概要	多くの区民が気軽に参加できる日常的なスポーツの機会を提供するため、地域住民の自主的な運営により活動を行っている総合型地域スポーツクラブに対し、啓発や活動場所の提供等を通じて支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	54	事業名	生涯スポーツ関係協議会支援
事業概要	台東区体育協会・台東区スポーツ推進委員協議会・台東区スポーツ少年団・台東区ラジオ体操連盟の4団体で構成される台東区生涯スポーツ関係協議会に、区民のスポーツに関する情報共有の場の提供等の支援を行い、地域スポーツ団体と一体となりスポーツを振興します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	55	事業名	体育団体助成
事業概要	台東区体育協会をはじめとした区民の生涯スポーツの普及、振興に寄与する地域スポーツ団体に助成を行い、更なる生涯スポーツの実施を促進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	56	事業名	スポーツ推進委員協議会支援
事業概要	区民のスポーツ振興のため、コーディネーターとしてスポーツ推進委員を委嘱し、様々なスポーツ教室事業等を企画・実施します。また研修等を通じ、スポーツ推進委員の資質向上を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	57	事業名	コミュニティ委員会の支援
事業概要	各コミュニティ委員会が行うスポーツや文化活動など自主的なコミュニティ活動が活発に展開していくよう支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
コミュニティ委員会 17委員会		17委員会	

【区民課】

事業NO.	58	事業名	健康推進委員活動の支援
事業概要	地域の健康づくりのリーダーである台東区健康推進委員を委嘱し、台東区健康推進委員が計画する健康学習会やウォーキング等の実施、地区行事への参加等自主的な健康づくり活動を支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【保健サービス課】

事業NO.	59	事業名	社会教育関係団体登録・育成
事業概要	区民が関心のあるスポーツやレクリエーションを含む学習活動について、自主的・自立的に活動されるよう、支援・育成を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【生涯学習課】

取組3 スポーツを支える指導者の育成

多様化する区民のスポーツニーズへの対応や、身近な地域における自主的なスポーツの実施を支援するために、スポーツ医・科学*に基づき、年齢・体力等に応じた適切な指導・助言のできるスポーツ指導者を、地域スポーツ団体と連携して育成していくことが求められています。

台東区が行った基礎調査では、特に障害者スポーツに対する指導者の充実が求められており、区が率先して指導者育成へ取り組む必要があります。

外部講師による講習会等の開催や地域団体との協働により、スポーツ指導者のさらなる人材育成を図り、その活躍の場を提供します。

事業NO.	60	事業名	スポーツひろば指導員育成
事業概要	地域で気軽にスポーツが行える場として区立小・中学校等で実施しているスポーツひろばに派遣している指導者を対象とする講習会を実施し、指導員の資質向上を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
講習会 1回		1回	

【スポーツ振興課】

事業NO.	61	事業名	ウォーキングリーダーの育成
事業概要	地域の健康づくりのリーダーである台東区健康推進委員に向けてウォーキングリーダー養成講座を開催し、指導者を育成することにより、各地域におけるウォーキングを通じた区民の自主的な健康づくり活動を支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
養成講座 1講座		1講座	

【保健サービス課】

事業NO.	102	事業名	初級パラスポーツ指導員養成<再掲>
事業概要	P154 基本目標3 施策3 取組1 参照		

事業NO.	103	事業名	障害者水泳指導員の養成<再掲>
事業概要	P154 基本目標3 施策3 取組1 参照		

*スポーツ医・科学…スポーツにおける競技力の向上やスポーツを通じた健康づくりのために必要なメディカル・フィットネス・スキル・メンタル・栄養等に関する研究であり、効果的なトレーニング法や指導法等に活用されるだけでなく、安全にスポーツを行うために必要なスポーツ傷害の予防に関するアドバイス等に幅広く活用される。

【施策6】 スポーツに関する講座の開催・情報発信

IT化、グローバル化が進展し、多くの情報があふれる中、心の豊かさや生きがいをづくりのための学習需要が増大しているといわれています。スポーツの分野でも、正しいスポーツに関する情報を提供し、オリンピック憲章が掲げるスポーツと文化、教育が融合した取り組みを推進するための講座を開催します。

また、スポーツをより身近なものにしていくために、誰もがスポーツに関する必要な情報を容易に入手できるよう、情報を迅速によりわかりやすく提供します。

取組1 スポーツへの理解を深める講座の開催

心の豊かさや生きがいを求め、スポーツをはじめとした生涯学習活動への期待が高まっており、区においても多くの社会教育関係団体や地域活動団体が組織され、活発な活動が行われています。

区民の増大する学習需要に応えるため、スポーツに関する各種講座を開催し、学習機会を提供することで、区民のスポーツへの理解を深めます。

事業NO.	62	事業名	台東学びの広場
事業概要	区民がスポーツを実施するきっかけとなるよう、スポーツへの理解を深めるための講座や体験教室などを含む多彩な講座を社会教育センター、社会教育館などで開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
スポーツ関連講座 4 講座		3 講座	

【生涯学習課】

取組2 スポーツ情報の発信

スポーツをより身近なものにするためには、スポーツに関する情報を誰でも容易に入手できる環境が整備されている必要があります。

スポーツに関する情報を、様々な形で迅速によりわかりやすく発信し、区民のスポーツ実施を支援します。

事業NO.	63	事業名	文化・スポーツ奨励賞
事業概要	文化・スポーツ活動等により顕著な業績をあげ、区民の文化及びスポーツの向上、発展に著しく貢献した区内在住、在勤もしくは在学している方または所在している団体等を表彰します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【総務課】

事業NO.	64	事業名	スポーツ情報の発信
事業概要	広報たいとう、台東区公式ホームページ、台東ケーブルテレビ等を使って関連部署と連携を図りながら、区のスポーツ事業やランニング環境等のスポーツをする場に関する情報を積極的に提供します。また、障害者スポーツやボランティア等の支えるスポーツに関する情報を発信します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	65	事業名	生涯学習情報の発信
事業概要	スポーツを含む生涯学習関連の施設、講座、行事、自主学習グループの紹介など、様々な学習情報を発信し、区民の生涯学習活動を支援します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【生涯学習課】

【基本目標2】スポーツのできる環境の整備

【施策1】台東リバーサイドスポーツセンター屋外施設の整備【重点施策】

区民がより身近でスポーツに親しむためには、スポーツを行う場所の確保・充実が必要不可欠ですが、面積の小さい都心区である台東区で設置できるスポーツ施設数には限りがあります。

区民のスポーツに対する気運の高まりによる新たなニーズやスポーツ施設の整備に対する要望に応えるため、台東リバーサイドスポーツセンター屋外施設の機能拡充等を図り、障害者スポーツをはじめとする多種多様なスポーツに親しむ機会をより一層充実させることで、子供から高齢者まで、また障害の有無に関わらず多くの人が快適にスポーツを楽しめる、スポーツ施設の拠点として魅力ある施設とします。

取組1 陸上競技場の改修及び庭球場等周辺環境の整備

陸上競技場は、昭和61年の開設から35年以上が経過し、施設の利用方法や種目、求められる機能に変化する中、区民のスポーツニーズに十分な対応を行っていくためには、陸上競技場の改修とともに、周辺の環境を整備していく必要があります。

整備にあたっては、隣接する庭球場等についても一体的にとらえ、スポーツ施設の役割を充分認識しつつ、施設の機能拡充を図り、施設の魅力や使い勝手をより一層向上させます。また、より多くの区民がスポーツを楽しむことができるよう、隅田公園でランニングやウォーキングなどのスポーツを実施する区民の利便性向上への配慮をしていく等、隅田公園と調和のとれた施設として整備します。

事業NO.	66	事業名	台東リバーサイドスポーツセンター陸上競技場の改修及び庭球場等周辺環境の整備
事業概要	陸上競技場の改修をはじめ、庭球場等を含めた施設整備を実施し、魅力ある屋外スポーツ施設整備に取り組みます。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	—		完了（令和8年度）

【スポーツ振興課】



陸上競技場



トラックフィールド

【施策2】バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進

誰もが、いつでも、どこでもスポーツに親しむためには、年齢、障害の有無に関わらず、誰もが安全・安心にスポーツを行える環境の整備が必要です。

障害となるものを除去するバリアフリーとともに、できるだけ多くの人々が利用可能なように初めからデザインするユニバーサルデザインの導入をあわせて推進し、施設の整備を行います。また、ハード面の整備だけでなく、施設職員の教育など、ハード・ソフトの両面での対応を進めることにより、誰もが安全・安心に利用できるような施設を運営します。

取組1 建物のバリアフリー・ユニバーサルデザイン

台東区が行った基礎調査では、区民のスポーツ振興のためにスポーツ施設をはじめとする区施設の整備・充実が多く望まれており、特にバリアフリー化への対応は重要な課題となっています。

誰もが生涯にわたってスポーツに親しむための環境を整備するため、バリアフリー化やユニバーサルデザインの導入により、障害の有無や年齢に関わらず、誰もが利用しやすい施設を目指します。

事業NO.	67	事業名	バリアフリーのまちづくり
事業概要	台東区バリアフリー基本構想により生活関連施設・経路※に指定した区内のスポーツ施設等や、そこまでの経路について、台東区バリアフリー特定事業計画に基づいてバリアフリー化を推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
推進		推進	

【都市計画課】

事業NO.	68	事業名	台東リバーサイドスポーツセンター
事業概要	陸上競技場改修工事でのバリアフリー化をはじめとし、台東リバーサイドスポーツセンター各施設におけるさらなるバリアフリー化やユニバーサルデザインに基づいた整備を促進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
未実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	69	事業名	柳北スポーツプラザ
事業概要	障害者用駐車場設置の検討等、施設のバリアフリー化への取り組みを行い、年齢や障害の有無に関わらず、誰もが気軽に利用できる施設を目指します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
未実施		実施	

【スポーツ振興課】

※生活関連施設・経路…高齢者や、障害のある方等が日常生活又は社会生活において利用する施設、またその相互間の経路

取組2 心のバリアフリー・ユニバーサルデザイン

高齢者や障害のある方等、誰もが安心して施設を利用できるようにするためには、建物のバリアフリー・ユニバーサルデザイン化だけでなく、それを取り巻く周囲の人々が、高齢者や障害のある方等の困難を自らの問題として認識し、積極的に協力する「心のバリアフリー・ユニバーサルデザイン」が重要となります。

区立スポーツ施設職員の障害者スポーツに関する知識の習得や支援技術の向上、学校における教育等を通じ、共生社会に向けた心の育成を行います。

事業NO.	70	事業名	区立スポーツ施設職員の教育
事業概要	区立スポーツ施設に、障害者スポーツに関する知識や支援技術を持つ職員を配置し、障害の有無に関わらず、誰もが安全・安心に楽しく利用できるスポーツ施設を目指します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	67	事業名	バリアフリーのまちづくり<再掲>
事業概要	P140 基本目標2 施策2 取組1 参照		

事業NO.	104	事業名	区立小・中学校での障害者スポーツ教育<再掲>
事業概要	P155 基本目標3 施策3 取組1 参照		

【施策2】快適に利用できるスポーツ施設の運営

区立スポーツ施設は、トレーニングルームやプールなどの個人利用から、団体競技やレクリエーション活動の団体利用まで、幅広いスポーツ活動の拠点としての役割を担っています。

台東リバーサイドスポーツセンターをはじめとした区立スポーツ施設を、安全に利用できるように運営すると同時に、誰もが区立スポーツ施設を快適に利用できるよう、障害者スポーツの専門的な知識を持つ職員を配置します。また、各区立スポーツ施設においてスポーツ医・科学に基づいた熱中症の予防や、効果的な身体の動かし方等の情報を提供します。

取組1 スポーツ施設の管理運営

区立スポーツ施設は、区民が日常的にスポーツを行う場所であり、継続的な施設運営が求められています。しかし、一部の施設では設備が老朽化しており、適切な管理を怠ると利用者に影響を及ぼすことが考えられます。建物の安全性及び機能性を維持し、長寿命化を図るため、適切な保全を推進し、区民が安心して利用できるよう努めます。

施設の管理運営にあたっては、委託等の適切な手法を用いて、民間事業者のノウハウを活用します。また、施設を一体的に管理させることで、メリットを活かせると考えられる場合は、指定管理者制度を活用します。

事業NO.	71	事業名	台東リバーサイドスポーツセンター
事業概要	陸上競技場の改修をはじめとする屋外施設の整備を計画していることから、工事期間中は円滑な施設運営が図れるよう、公益財団法人台東区芸術文化財団の過去の大規模改修時の管理・運営経験を活かしていきます。また、施設運営にあたっては、個人開放やスポーツ教室を実施するなど、区民の多様なスポーツ活動の場である総合スポーツ施設として、体育館、陸上競技場などの運営を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用者数 343,000人		475,000人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	72	事業名	清島温水プール
事業概要	台東区内で唯一の通年型の室内温水プールとして、区民が日常的に水泳に親しめるよう施設を運営するとともに、老朽化する設備の計画的な整備を行います。また、水泳を始めるときっかけづくりのため、各種教室を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用者数 55,000人		71,000人	

【スポーツ振興課】



台東リバーサイドスポーツセンター



清島温水プール

事業NO.	73	事業名	柳北スポーツプラザ
事業概要	台東区南部地域に密着した地域スポーツ施設である柳北スポーツプラザの体育館やテニスコート、プール（夏期）を貸し出し施設として運営するとともに、老朽化する設備の計画的な整備を行います。また、グラウンドを無料開放し、キャッチボール等ができる場所の提供を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用者数 19,000人		26,000人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	74	事業名	たなかスポーツプラザ
事業概要	台東区北部地域に密着した地域スポーツ施設であるたなかスポーツプラザの体育館や、グラウンド等を貸し出し施設として運営します。また、グラウンドを無料開放し、キャッチボール等ができる場所の提供を行います。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用者数 41,000人		42,000人	

【スポーツ振興課】



柳北スポーツプラザ



たなかスポーツプラザ

事業NO.	75	事業名	生涯学習センタートレーニングルーム
事業概要	台東区生涯学習センターで有酸素マシン、トレーニングマシン、ストレッチスペースを設置したトレーニングルームを運営します。また、トレーナーによる指導やレッスンを実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用者数 20,000人		35,000人	

【スポーツ振興課】



生涯学習センタートレーニングルーム

事業NO.	70	事業名	区立スポーツ施設職員の教育<再掲>
事業概要	P141 基本目標2 施策2 取組2 参照		

取組 2 区外スポーツ施設の活用

台東区に行った基礎調査では、区民や地域スポーツ団体のスポーツをする場所に関する要望は強く、狭隘な都心区である台東区内だけでは十分なスポーツ活動の場を確保することは難しい状況にあります。

区外のスポーツ施設を借上げて活用することで、スポーツができる場所を充実します。

事業NO.	76	事業名	荒川河川敷運動公園運動場
事業概要	区民のスポーツ活動を行う場を充実するため、荒川河川敷を国土交通省から借り受け、野球場や、台東区立のスポーツ施設で唯一のサッカー場として区民に貸し出します。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	利用者数 20,000人		28,000人

【スポーツ振興課】

事業NO.	77	事業名	江戸川河川敷野球場
事業概要	区民のスポーツ活動を行う場を充実するため、江戸川河川敷の野球場をスポーツ施設として一般財団法人サンケイスポーツセンターから借り上げ、区民に貸し出します。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	利用者数 22,000人		23,000人

【スポーツ振興課】



荒川河川敷運動公園運動場



江戸川河川敷野球場

【施策4】身近な運動場所の確保

スポーツが行える場所はスポーツ施設に限らず、学校施設やその他区立施設、道路、公園など、工夫を行うことによりウォーキングやランニング、健康体操などのスポーツが行える場所が地域の身近な場所に多く存在します。

地域に根差した様々な施設への運動できる場所等の設置や活用、公園づくりの中で必要に応じて健康遊具を設置することなどを通して、区民が自主的に健康づくりをできる場所を確保します。

取組1 区立小・中学校の活用

身近な公共施設である学校を、スポーツできる場として貸し出すことで、区民がスポーツできる場を充実させます。また、教室事業をあわせて実施することで、身近な運動場所として施設を一層有効活用します。

事業NO.	78	事業名	学校開放
事業概要	区立小・中学校の施設（校庭、体育館等）を、学校教育に支障のない範囲で、スポーツ・学習活動等、社会教育その他公共のために開放します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
使用件数 17,000件		20,500件	

【庶務課】

事業NO.	79	事業名	スポーツひろば
事業概要	区民が身近な場所でスポーツを始めるきっかけの場として、競技スポーツのほか、気軽に取り組めるニュースポーツなどの教室を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用者数 5,500人		8,000人	

【スポーツ振興課】



スポーツひろば（卓球）



スポーツひろば（テニス）

事業NO.	3	事業名	幼児がのびのびと運動できる場所の整備<再掲>
事業概要	P116 基本目標1 施策1 取組1 参照		

取組2 その他の施設の活用

台東区が行った基礎調査では、多くの区民がスポーツ施設以外の身近な場所においてもスポーツ活動を行っていることがわかりました。区民の多様なスポーツニーズに対応していくためには、工夫を行いながら様々な施設を活用していくことが必要となります。

区民が身近でスポーツできる環境を整備するため、スポーツ施設以外の施設の活用や、区立施設にスポーツの要素を取り入れることで、スポーツをする場所を確保します。

事業NO.	80	事業名	ランニング環境の整備
事業概要	陸上競技場大規模改修にあたりランニングステーション機能を設置します。またランニングコース等の情報発信を行い、区民が身近な場所で快適にランニングに取り組める環境を整備します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	81	事業名	都立浅草高等学校温水プール区民開放
事業概要	東京都と連携して、都立浅草高等学校の温水プールを学校の利用がない期間借り上げ、区民に開放します。また、初心者に向けた教室などを開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用者数 1,400人		2,200人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	82	事業名	区民館トレーニング室
事業概要	区民の身近な施設である区民館において、トレーニング室を運営することにより、健康の維持・増進を図る場を提供します。また、ストレッチ体操等のトレーニング教室を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
区民館トレーニング室 7箇所		7箇所	

【区民課】



都立浅草高等学校温水プール



上野区民館トレーニング室

事業NO.	83	事業名	健康増進センター（上野・千束）
事業概要	区民の健康増進のため、年齢や体力等に応じた運動メニューを提案し、マシンによる筋力トレーニング・エアロビクス等の運動や、水中歩行やアクアビクス（上野のみ）が行える施設として運営します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
利用者数 15,000人		26,000人	

【保健サービス課】

事業NO.	84	事業名	子ども家庭支援センター
事業概要	安心して子供を産み、育て、子供の成長を地域みんなで見守ることの出来る「子育ての拠点」となる子ども家庭支援センターで、0歳から3歳の子供と保護者が親子で楽しく体を動かすことができる「あそびひろば」を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
子ども家庭支援センター 4箇所		4箇所	

【子ども家庭支援センター】

事業NO.	85	事業名	児童館・こどもクラブ
事業概要	0歳から18歳までの子供や保護者を対象とした児童館及び放課後に保育する保護者がいない小学生を対象としたこどもクラブにおいて、スポーツや遊びを通して体力増進を図るとともに、仲間づくりの場を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【児童保育課】

事業NO.	86	事業名	放課後子供教室
事業概要	放課後等における学校施設を活用した児童の安全な居場所づくりを推進する放課後子供教室において、プログラムにスポーツ活動を取り入れ、児童の社会性等を育みます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
放課後子供教室 10校		18校	

【児童保育課】

事業NO.	87	事業名	魅力ある公園づくり
事業概要	地域の特性をふまえ、区民の憩いの場として安全で快適に利用できる区立公遊園の整備を行います。また、気軽にストレッチや筋力トレーニングができる健康遊具の設置により、日常生活での健康づくりができる場を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【公園課】

【基本目標3】スポーツにより支えあう社会の実現（障害者スポーツの推進）

【施策1】障害のある方がスポーツを始めるきっかけづくり

スポーツ活動は、身体面だけでなく精神面においても良い影響を与え、生活をより豊かにします。障害のある方が、スポーツをすることの楽しさや素晴らしさを実感できるよう、気軽にスポーツを始めるきっかけを作ります。また、スポーツに対する不安を解消し、一人でも多くの方が、スポーツを始めることができるよう取り組みます。

取組1 障害者スポーツの初心者に向けた教室

台東区が行った基礎調査では、障害のある方はスポーツをするきっかけがないことや、どのようなスポーツができるのかわからないなど、スポーツを始める段階で困っている方が多いことがわかりました。これからスポーツを始めたいと考えている障害のある方が、楽しみながらスポーツを始められる場所づくりや教室を実施します。また、スポーツに対して不安や苦手意識があっても、安心してスポーツを始めることができるよう、支える人材の育成や体制づくりを行い、その取り組みの啓発を行います。

事業NO.	88	事業名	障スポチャレンジ
事業概要	区民が身近な場所で障害者スポーツを始めるきっかけを作るため、区立スポーツ施設や区内小・中学校において、誰でも気軽に障害者スポーツに参加できる「障スポチャレンジ」を実施します。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	実施		実施

【スポーツ振興課】

事業NO.	89	事業名	障害者水泳教室
事業概要	スポーツに不安や苦手意識を持つ障害のある方のスポーツをはじめのきっかけづくりのため、専門的指導員の指導のもと、無理なく全身運動が行える水泳教室を実施します。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	参加者数 230人		250人

【スポーツ振興課】



障スポチャレンジ

取組2 気軽に障害者スポーツに触れる機会

障害のある方が障害者スポーツを始める際には、障害者スポーツがどのようなものであるかを知ることや、実際に体験することで、その魅力を実感することが重要になります。

障害の有無に関わらず誰もが参加できる障害者スポーツ体験会の実施や、現在行っているスポーツイベントにおいて積極的に障害者スポーツ競技を取り入れることにより、気軽に障害者スポーツに触れる機会を提供します。

事業NO.	90	事業名	【新規掲載】 スポーツの祭典（パラスポーツ）
事業概要	障害のある方が気軽に障害者スポーツに触れ、また、多くの区民が障害者スポーツに関心を持てるよう、パラアスリートを招聘し、パラリンピック競技等が体験できるスポーツイベントを開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 115人		200人	

【スポーツ振興課】

事業NO.	91	事業名	【新規掲載】 障害者スポーツ大会
事業概要	障害のある方が気軽に障害者スポーツに触れ、また多くの区民が障害者スポーツに関心を持てるよう、障害の有無に関わらず楽しむことができる障害者スポーツの大会を開催します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 78人		100人	

【スポーツ振興課】



スポーツの祭典（パラスポーツ）



ボッチャ交流大会

事業NO.	92	事業名	障害者スポーツ体験会
事業概要	障害のある方が障害者スポーツを始めるきっかけとし、また、多くの区民に障害者スポーツの魅力を理解してもらう機会とするため、障害の有無に関わらず楽しむことができる障害者スポーツの体験会を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
参加者数 120人		200人	

【スポーツ振興課】



ボッチャ体験会

事業NO.	93	事業名	障害者スポーツ出前体験事業
事業概要	障害のある方が気軽に障害者スポーツに触れ、また多くの区民が障害者スポーツに関心を持てるよう、既存のスポーツイベントにおいて、障害者スポーツを体験する機会を取り入れます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

【施策2】障害者スポーツを継続できる環境づくり

障害のある方がスポーツ活動を継続することは、運動機能の維持・向上、また外出機会の増加や社会参加の増大につながるなど、多くの効果が期待できます。また、平成23年に改正されたスポーツ基本法においては、「スポーツは、障害者が自主的かつ積極的にスポーツを行うことができるよう、障害の種類及び程度に応じ必要な配慮をしつつ推進されなければならない」という理念が示されており、障害のある方がスポーツを続ける環境の整備が重要と考えられています。

障害のある方が身近な場所で、継続して障害者スポーツに参加できる環境を整え、スポーツを通じた心身の健康増進や運動不足の解消、仲間との交流の促進などを図ります。

取組1 継続したスポーツ教室・イベント事業

台東区が障害のある方を対象に行った基礎調査では、スポーツ活動を行ううえで困っていることとして、体力面の不安が多く挙がりました。

体力面への不安を解消し、障害のある方が継続して参加できる教室・イベントを開催することで、スポーツを通じた心身の健康増進や運動不足の解消だけでなく、仲間づくりなどといった人々のつながりを強化します。

事業NO.	94	事業名	下谷青年学級
事業概要	知的障害のある青年のための下谷青年学級において、仲間づくりや体力向上、健康増進を目的として、障害の程度に応じてスポーツ活動やレクリエーション活動を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	95	事業名	城北ブロック4区合同レクリエーション大会
事業概要	下谷青年学級内で年に1回、文京・北・荒川区の知的障害者を対象とした青年学級と合同でレクリエーション大会を実施し、様々なスポーツ・レクリエーションを通じて、幅広い仲間づくりと学級生の主体的な活動を進めます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【生涯学習課】

事業NO.	96	事業名	レクリエーション大会
事業概要	松が谷福祉会館障害者デイサービス利用者に運動しながら楽しむことを目的として、レクリエーション大会を台東リバーサイドスポーツセンターで実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
中止		実施	

【松が谷福祉会館】

事業NO.	97	事業名	水泳事業
事業概要	松が谷福祉会館障害者デイサービス利用者のリハビリの一環として、「水に親しむ」、「泳ぐ練習をする」、「運動不足を解消する」など、それぞれの目的にあわせて水泳事業を実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
中止		実施	

【松が谷福祉会館】

事業NO.	98	事業名	スポーツ・レクリエーション
事業概要	松が谷福祉会館障害者デイサービス利用者に対して、ボッチャ競技を通して楽しみながら体を動かすことで、運動することの楽しさや心身の健康増進を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【松が谷福祉会館】

事業NO.	99	事業名	松リンピック
事業概要	松が谷福祉会館リハビリ部門利用者に対して、利用者相互・ボランティアとの交流を通じた仲間づくりを目的として、リハビリの視点に立った競技を行う運動会を台東リバーサイドスポーツセンターで実施します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【松が谷福祉会館】

事業NO.	100	事業名	風船バレー大会
事業概要	松が谷福祉会館リハビリ部門利用者に対して、風船を使い、マット上座位で行うバレーボール大会を実施し、利用者相互・ボランティアとの交流の中で仲間意識を構築します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【松が谷福祉会館】

事業NO.	89	事業名	障害者水泳教室<再掲>
事業概要	P148 基本目標3 施策1 取組1 参照		

取組2 誰もが楽しく障害者スポーツをできる場所づくり

障害のある方が、自身のライフスタイルに合わせて自発的にスポーツを継続するためには、障害者スポーツに配慮した施設運営や周囲の理解が必要となります。

障害のある方が安心してスポーツできるよう、スポーツ施設を優先的に利用できる時間帯の導入や、障害者スポーツを取り巻く周囲の理解の推進を図ります。

事業NO.	101	事業名	障害者スポーツ優先利用タイムの導入
事業概要	障害のある方が身近にスポーツやレクリエーション活動を行い、また地域での障害者スポーツが定着するよう、区立スポーツ施設の個人開放において、優先的に利用できる時間帯を導入します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	70	事業名	区立スポーツ施設職員の教育<再掲>
事業概要	P141 基本目標2 施策2 取組2 参照		

事業NO.	94	事業名	下谷青年学級<再掲>
事業概要	P151 基本目標3 施策2 取組1 参照		

【施策3】 障害者スポーツを通じた相互理解 [重点施策]

平成23年に改正されたスポーツ基本法は、「スポーツを通じてすべての人々が幸福で豊かな生活を営むことができる社会」を目指す方針が示され、誰もがお互いの個性を理解・尊重される社会の実現を目標としています。東京2020パラリンピック競技大会が開催されたことや令和7年にデフリンピックが東京で開催されることは、障害者スポーツへの関心を高め、障害の有無に関わらず、一人ひとりの個性が尊重される共生社会の実現への大きな進展の契機となることが期待できます。

障害者スポーツ教育の推進や、障害者スポーツへの理解を深める講座の開催、また、障害のある方とない方がスポーツを通して一緒に交流できる機会の提供を行い、相互の理解を推進します。

取組1 共生社会に向けた障害者スポーツ教育・講座

台東区が行った基礎調査では、障害のある方がスポーツを始めるために必要なこととして、スポーツ施設職員を含めた周囲の理解が強く求められており、障害者スポーツを支える人材の育成や、障害者スポーツに関する理解を深める機会の充実が重要です。

区民や区立スポーツ施設職員などを対象に、障害者スポーツに関連した講習会等を開催し、障害者スポーツを支える人材育成を行います。また、学校教育において、児童・生徒に対しての障害者スポーツ教育を行い、障害者スポーツへの理解を深めます。

事業NO.	102	事業名	初級パラスポーツ指導員養成
事業概要	初級パラスポーツ指導員養成講習会を開催し、障害のある方のスポーツを支える人材を養成するとともに、区内や近隣区の障害者スポーツイベントで活躍する機会をつくり、地域における障害者スポーツを推進します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
講習会 1回		1回	

【スポーツ振興課】

事業NO.	103	事業名	障害者水泳指導員の養成
事業概要	障害のある方に水泳指導を適切に行うことができる指導員を養成するための講習会を開催し、区民が障害者スポーツの指導者として活躍できる機会を提供します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
講習会 1回		1回	

【スポーツ振興課】

事業NO.	104	事業名	区立小・中学校での障害者スポーツ教育
事業概要	パラリンピック競技（歴史、意義、人物、競技種目等）について学習するとともに、障害者スポーツの体験や競技者・指導者との交流を通じ、障害のある方への理解を進める教育を充実させ、多様性を尊重し、共に助け合い、支え合って生きていく児童・生徒を育成します。		
	現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）
	実施		実施

【指導課】



区立小学校での障害者スポーツ体験

事業NO.	70	事業名	区立スポーツ施設職員の教育<再掲>
事業概要	P141 基本目標2 施策2 取組2 参照		

取組2 障害者スポーツによる区民の交流

障害のある方とない方の相互理解を進めるためには、誰もが親しむことができる障害者スポーツの魅力を多くの区民に理解してもらうことが必要であり、障害者スポーツを通じた区民同士の交流や、障害者スポーツを推進するスポーツ団体の自主的な活動が重要です。

障害者スポーツを通じて、障害のある方とない方が交流する機会を提供し、地域スポーツ団体と連携して障害者スポーツを推進します。

事業NO.	105	事業名	総合型地域スポーツクラブでの障害者スポーツの実施
事業概要	総合型地域スポーツクラブに対し、障害者スポーツの指導者の確保やノウハウの習得など、障害者スポーツ事業を実施することができるよう支援し、継続して障害者スポーツに参加する機会を設けます。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	106	事業名	地域スポーツ団体と連携した障害者スポーツの実施
事業概要	障害者スポーツの指導者や活動場所の不足を課題とする地域スポーツ団体に対し、指導者の育成・紹介や活動場所の確保等の連携により、障害者スポーツの活動を普及します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

事業NO.	88	事業名	障スポチャレンジ<再掲>
事業概要	P148 基本目標3 施策1 取組1 参照		

事業NO.	90	事業名	【新規掲載】スポーツの祭典（パラスポーツ）<再掲>
事業概要	P149 基本目標3 施策1 取組2 参照		

事業NO.	91	事業名	【新規掲載】障害者スポーツ大会<再掲>
事業概要	P149 基本目標3 施策1 取組2 参照		

事業NO.	92	事業名	障害者スポーツ体験会<再掲>
事業概要	P150 基本目標3 施策1 取組2 参照		

事業NO.	93	事業名	障害者スポーツ出前体験事業<再掲>
事業概要	P150 基本目標3 施策1 取組2 参照		

取組3 パラリンピック競技の大会誘致・パラアスリート支援

台東区が行った基礎調査では、東京2020パラリンピック競技大会を観戦したことがきっかけで、障害者スポーツに関心を持った区民が多いことがわかりました。

トップアスリートが参加する全国規模のパラリンピック競技の大会を誘致し、区民にハイレベルな競技を間近で観戦する機会を提供することにより、障害者スポーツへの関心をさらに高めます。また、パラアスリートの活動場所の確保等を行い、台東区を活動の拠点とするパラアスリートが、世界で活躍できるよう支援するとともに、パラアスリートとの連携体制を築き、パラアスリートと区民が交流する機会を設けることで、区民へ障害者スポーツの魅力や素晴らしさを広めます。

事業NO.	107	事業名	パラリンピック競技の大会誘致
事業概要	パラリンピック競技の全国規模の大会誘致を行うことで、間近でハイレベルな競技を観戦する機会を提供し、障害者スポーツへの関心を持つきっかけを作ります。また、大会の運営を通じて、スポーツボランティアなどの活躍の場を創出します。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】



夏パラバレーボール選手権大会

事業NO.	108	事業名	パラアスリートへの支援及び連携
事業概要	台東区とつながりが深いパラリンピック競技のアスリートに対して、活動場所の確保等を行い、台東区を活動の拠点とした障害者スポーツ活動を支援します。また、支援するパラアスリートと連携し、区民の障害者スポーツへの関心の向上を図ります。		
現況（令和4年度末見込）		目標（令和9年度）	
実施		実施	

【スポーツ振興課】

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会レガシー 未来への継承

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、台東区が躍進するチャンスであり、その成果を大会後のレガシーとして継承する必要があります。「スポーツ振興計画」のすべての基本目標を実施するうえで、大会のスポーツレガシーの視点を加えて取り組むことで、さらなるスポーツ振興を図ります。

【基本目標1】『生涯スポーツ社会の実現』に加える視点

オリンピック・パラリンピックは、世界最大のスポーツ・平和の祭典であり、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーを継承することで、台東区における生涯スポーツ社会の実現へ向けた大きな進展が期待できます。

史上初めてアジアで開催された1964年の東京大会は、オリンピズムをアジアに広げ、日本の復興を世界に示し、高度経済成長の弾みとなりました。今回の大会も、先進国となった日本の高齢化や子供の体力低下等の課題をスポーツの力で解決し、台東区が躍進する契機とする必要があります。

台東区教育委員会では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を子供の豊かな成長の契機と捉え、他区に先駆けて「台東区オリンピック・パラリンピック教育プラン」を策定し、「スポーツ・健康」「国際理解」「おもてなし」「こころざし」「ユニバーサルマナー」の5つの領域で教育実践を進めてきました。また、障害者スポーツ教育を進めることで、共生社会への進展に努めてきました。

スポーツのソフト部分に関する基本目標1では、高まったスポーツへの関心を区民のスポーツ実施につなげるため、オリンピックに関連したスポーツ体験イベント等を行います。さらに、スポーツを「支える」人材育成、ボランティア育成、ボランティアが活躍できる機会の創出等、区民との協働により、支えるスポーツへの支援も充実させます。

大会後を見据えた具体的な取り組み

- オリンピック・パラリンピック教育
- オリンピック・パラリンピック啓発
- 区民がオリンピック・パラリンピアンと触れ合えるイベント
- ボランティア育成・登録制度の運用
- オリンピック・パラリンピックに関する講座

大会開催時の姿

- スポーツ大会やイベントが盛んに行われ、気運が高まっている
- 総合型地域スポーツクラブなど、気軽にスポーツを楽しめる環境が整備されている

大会後のレガシー

- スポーツの実践を通じた健康的なライフスタイルの定着
- スポーツを支えるボランティア活動の定着

【基本目標2】『スポーツのできる環境の整備』に加える視点

オリンピック・パラリンピックは、世界最大のスポーツ・平和の祭典のみならず、競技施設や社会インフラの整備など、社会的に大きな意義を持ちます。

スポーツをする場所に関する基本目標2では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をきっかけとした台東リバーサイドスポーツセンター屋外施設の整備や区立スポーツ施設のバリアフリー・ユニバーサルデザイン化を進め、障害の有無や年齢に関わらず生涯スポーツに親しめるよう、環境の整備を行います。

また、区民が地域の身近な場所でスポーツができるよう、スポーツ施設以外の区立施設とも連携を図り、スポーツをする場所の確保を行います。

大会後を見据えた具体的な取り組み

- 総合スポーツ施設の機能拡充
- 区民が安心して利用できる施設の運営
- 施設のユニバーサルデザイン化
- 学校の有効活用等、身近な運動場所の確保

大会開催時の姿

- 区立施設等で、スポーツを楽しめる環境が整備されている
- 障害のある方でも、気軽にスポーツを楽しめる環境が整備されている

大会後のレガシー

- 誰もが利用しやすいスポーツ環境の整備
- スポーツの実践を通じた健康的なライフスタイルの定着

【基本目標3】『スポーツにより支えあう社会の実現』に加える視点

近代オリンピックの父「クーベルタン」が提唱したオリンピズムは、「スポーツを通して心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する」というものでした。台東区でもこの理念に基づき、東京2020パラリンピック競技大会を契機に、障害のある方がスポーツに取り組めるような環境を作ることはもちろん、障害や年齢に関わらず誰もがお互いを理解・尊重し、共に支えあう共生社会の実現を目指さなくてはなりません。

障害者スポーツ推進に関する基本目標3では、障害者スポーツの理解や関心をより一層高めるため、障害者スポーツ体験会や講習会などを実施します。また、体験会や講習会の実施にあたっては、障害のある方とない方がスポーツを通じて共に交流できる機会を作ります。さらに、全国規模の障害者スポーツ大会の誘致を行うなど、台東区を拠点とした障害者スポーツの活動が根付くよう働きかけます。

大会後を見据えた具体的な取り組み

- 障害者スポーツ体験会・講習会の実施
- 区立全小・中学校での障害者スポーツ教育
- 障害のある方とない方が交流できるような事業実施
- 全国規模の障害者スポーツ大会の誘致
- 障害者スポーツ団体の活動支援

大会開催時の姿

- 障害者スポーツが普及し、パラリンピックへの関心が高まっている
- 障害のある方でも、気軽にスポーツを楽しめる環境が整備されている

大会後のレガシー

- 障害のある方にも利用しやすいスポーツ環境
- 誰もがお互いを理解・尊重し、共に支えあう共生社会の実現

第3編

台東区スポーツ振興基本計画

第4章 計画の推進に向けて

1 各主体の役割

「スポーツ振興計画」を推進していくためには、行政（区）が施策を進めるだけでなく、区民や地域スポーツ団体、クラブ等も主体的にスポーツ振興に関する取り組みに積極的に参加することが必要不可欠です。各主体が、「スポーツ振興計画」の目指す基本理念や基本目標を理解し、共有する機会を設け、適切に役割を分担しながら計画を推進し、『スポーツでみんながつながり輝く台東区』の実現を目指します。

(1) 区の役割

区民の誰もがスポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むために、日常的にスポーツに親しめることができる環境の整備に努めます。

台東区のスポーツ振興を支えている地域スポーツ団体やクラブ、区民との協力・協働により、地域が一体となったスポーツ振興を推進します。

また、庁内各課が連携し、教育・子育て・健康・福祉・地域コミュニティ・まちづくり等の分野におけるスポーツ関連施策を展開します。

(2) 地域スポーツ団体・クラブの役割

区や区民、民間事業者等と連携し、区民のスポーツに触れる機会の拡充・競技力の向上、スポーツの楽しさやスポーツの持つ魅力を発信していくことが期待されます。

(3) 区民の役割

区民がそれぞれの体力や年齢、技術、目的に応じてスポーツを「する」・「観る」・「支える」ことを日常的に楽しみ、スポーツを通じて人や地域とつながり、日々の暮らしが豊かになることが期待されます。

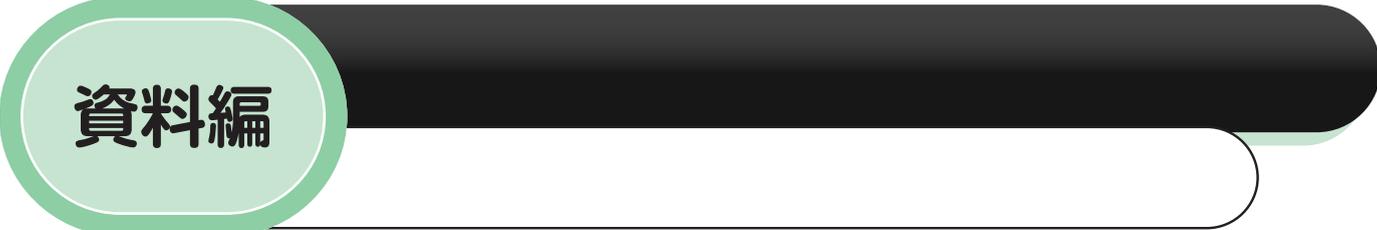
(4) 民間事業者の役割

区立スポーツ施設の管理運営や、教室事業の実施にあたっては、指定管理者制度や委託等の適切な方法により、民間事業者の専門的な知識を活用します。

民間事業者には、効率的な事業の実施や、ノウハウを活かした区民サービス提供等が期待されます。また、現在、民間事業者の施設を一部借上げ、区民に貸し出しを行っていますが、今後必要に応じて、民間事業者とのさらなる連携も検討します。

2 計画の進行管理

「スポーツ振興計画」における具体的な取り組みは、台東区基本構想、台東区教育大綱をはじめとする他の関連計画との整合性を図りながら進めます。



資料編

1 台東区生涯学習推進プラン及び台東区スポーツ振興基本計画 改定等委員会設置要綱

(設置)

第1条 生涯学習及びスポーツ活動をより効果的に推進するため策定した、台東区生涯学習推進プラン（以下、「推進プラン」という。）の改定及び台東区スポーツ振興基本計画（以下、「基本計画」という。）を見直すため、改定等委員会（以下、「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 推進プラン及び基本計画の改定等に関すること。
- (2) 生涯学習及びスポーツ活動の施策に関する事項
- (3) 生涯学習及びスポーツの推進に必要な事項

(委員)

第3条 委員会は、次に掲げる者のうちから台東区教育委員会が委嘱する者をもって構成する。

- | | |
|------------------|----|
| (1) 学識経験者 | 3名 |
| (2) 社会教育・スポーツ関係者 | 2名 |
| (3) 区立小・中学校長 | 2名 |
| (4) 公募による区民 | 2名 |

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱された日から、推進プラン及び基本計画を改定する日までとする。

(委員長等)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選により選出する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総括する。

4 副委員長は、委員長が指名する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、必要に応じて委員長が招集する。

(作業部会)

第7条 委員会は、必要に応じて部会を設けることができる。

2 前項に定める部会のうち、第2条を定める事項を検討する作業部会については、別表1で掲げる者で構成し、設置する。なお、設置する場合、生涯学習分野及びスポーツ分野に分かれて検討する。

(関係者の意見徴収)

第8条 委員会は、必要があると認めるときは、関係者の意見を聴き、助言を求めることができる。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、教育委員会生涯学習課において処理する。

2 部会の庶務は生涯学習課及びスポーツ振興課において処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

付 則

1 この要綱は、令和4年4月25日から施行する。

2 この要綱は、改定及び見直し後の計画の策定をもって廃止する。

別表1 (7条関係)

生涯学習分野

専門部会名	台東区生涯学習推進プラン作業部会
部会長	学識経験者 1名
委員	社会教育関係者 3名
	P T A関係者 1名

スポーツ分野

専門部会名	台東区スポーツ振興基本計画作業部会
部会長	学識経験者 1名
委員	スポーツ関係者 6名

2 台東区生涯学習推進プラン・台東区スポーツ振興基本計画 委員名簿

(1) 台東区生涯学習推進プラン及び台東区スポーツ振興基本計画改定等委員会

役職	氏名	区分
委員長	福留 強	聖徳大学名誉教授
副委員長	池谷美衣子	東海大学スチューデントアチーブメントセンター准教授
副委員長	桜田 敬子	台東区フィジカルプロデューサー 全国ラジオ体操連盟理事／指導委員
委員	永田 晴久	台東区社会教育団体協議会理事長
委員	佐藤 益朗	台東区体育協会理事長
委員	福沢 俊之	台東区立中学校長会代表
委員	石田 隆	台東区立小学校長会代表
委員	峯岸由美子	公募委員
委員	中野 佐智	公募委員

(2) 台東区生涯学習推進プラン作業部会

役職	氏名	区分
部会長	池谷美衣子	東海大学スチューデントアチーブメントセンター准教授
副部会長	永田 晴久	台東区社会教育団体協議会理事長
委員	立田 善次	台東区社会教育団体協議会副理事長
委員	米山 博美	台東区社会教育委員
委員	渡邊 真人	台東区立小学校PTA連合会会長

(3) 台東区スポーツ振興基本計画作業部会

役職	氏名	区分
部会長	桜田 敬子	台東区フィジカルプロデューサー 全国ラジオ体操連盟理事/指導委員
副部会長	佐藤 益朗	台東区体育協会理事長
委員	佐々木ゆみ	公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会 スポーツ振興部 地域スポーツ振興課長
委員	伊藤 幸雄	台東区スポーツ少年団本部長
委員	今井 要一	台東区ラジオ体操連盟理事長
委員	菅野 宏潔	台東区スポーツ推進委員協議会会長
委員	久保田恒久	台東区健康推進委員東上野地区リーダー

3 台東区生涯学習推進計画・台東区スポーツ振興基本計画 策定までの経緯

<p>令和4年5月23日</p>	<p>第1回台東区生涯学習推進プラン及び台東区スポーツ振興基本計画改定等委員会 同作業部会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 委員委嘱 2. 生涯学習推進プランについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 生涯学習推進プランの改定等の経緯について (2) 生涯学習推進プラン改定等の方向性について 3. スポーツ振興基本計画について <ol style="list-style-type: none"> (1) スポーツ振興基本計画の見直しの経緯について (2) スポーツに関する区民意識調査について 4. 今後のスケジュールについて
<p>7月7日</p>	<p>第2回台東区生涯学習推進プラン作業部会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯学習推進プラン改定の体系（素案）について
<p>8月19日</p>	<p>第3回台東区生涯学習推進プラン作業部会（書面開催）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第2回台東区生涯学習推進プラン改定等作業部会で出された主なご意見 2. 令和3年度 生涯学習推進プランの進捗状況調査結果について 3. 台東区生涯学習推進計画 施策体系図（案）について
<p>8月22日</p>	<p>第2回台東区スポーツ振興基本計画作業部会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 台東区のスポーツに関する現況と課題について 2. 令和3年度 台東区スポーツ振興基本計画進捗状況調査結果について
<p>8月31日</p>	<p>第2回台東区生涯学習推進プラン及び台東区スポーツ振興基本計画改定等委員会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯学習推進計画について <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和3年度 台東区生涯学習推進プランの達成状況について (2) (仮称) 生涯学習推進計画の施策体系図（案）について 2. スポーツ振興基本計画について <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和3年度 台東区スポーツ振興基本計画の達成状況について (2) 台東区のスポーツに関する現況と課題について 3. 今後のスケジュールについて

令和4年10月14日	<p>第4回台東区生涯学習推進プラン作業部会</p> <p>1. 台東区生涯学習推進計画 中間のまとめ（案）について</p>
10月19日	<p>第3回台東区スポーツ振興基本計画作業部会</p> <p>1. 台東区スポーツ振興基本計画 中間のまとめ（案）について</p>
10月24日	<p>第3回台東区生涯学習推進プラン及び台東区スポーツ振興基本計画改定等委員会</p> <p>1. 生涯学習計画について （仮称）台東区生涯学習推進計画 中間のまとめ（案）について</p> <p>2. スポーツ振興基本計画について 台東区スポーツ振興基本計画 中間のまとめ（案）について</p> <p>3. 今後のスケジュールについて</p>
令和5年1月18日	<p>第4回台東区生涯学習推進プラン及び台東区スポーツ振興基本計画改定等委員会 同作業部会</p> <p>1. 生涯学習計画について 台東区生涯学習推進計画について</p> <p>2. スポーツ振興基本計画について 台東区スポーツ振興基本計画について</p> <p>3. 今後のスケジュールについて</p>

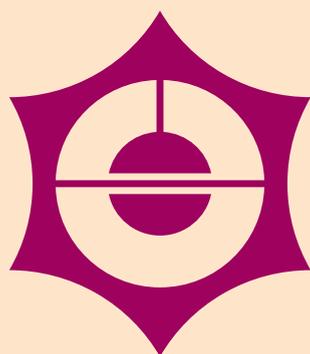
4 パブリックコメント実施結果

(1) 台東区生涯学習推進計画

意見受付期間	令和4年12月16日～令和5年1月6日	
意見受付件数	5人 11件	
受付方法別件数	郵送 F A X ホームページ 持参（施設回収）	0人 0件 0人 0件 2人 6件 3人 5件
施策別件数	【基本目標1 多様な分野における学びの機会を充実する】 （施策2）青少年の学ぶ機会の充実 （施策3）成人の学びの充実 （施策4）高齢者の学習機会の充実 （施策5）家庭教育の充実 （施策7）芸術・文化・伝統に親しむ機会の提供 【基本目標2 学び続けられる環境を充実する】 （施策9）生涯学習施設の充実 （施策10）情報発信の充実 （施策11）ICTを活用した学びの充実 【基本目標3 学びの成果を活かす取組みを推進する】 （施策15）地域と協働した取組みの推進	 1件 3件 1件 1件 1件 1件 1件 1件 1件

(2) 台東区スポーツ振興基本計画

意見受付期間	令和4年12月16日～令和5年1月6日	
意見受付件数	11人 23件	
受付方法別件数	郵送 F A X ホームページ 持参（施設回収）	1人 1件 1人 5件 8人 12件 1人 5件
施策別件数	【基本目標1 生涯スポーツ社会の実現】 (施策1) 子供の体力向上 (施策3) 働き盛り・子育て世代への支援 (施策4) 身近なスポーツ環境づくり (施策5) スポーツを支えあうひとのつながり (施策6) スポーツに関する講座の開催・情報発信 【基本目標2 スポーツのできる環境の整備】 (施策3) 快適に利用できるスポーツ施設の運営 (施策4) 身近な運動場所の確保 【基本目標3 スポーツにより支えあう社会の実現 (障害者スポーツの推進)】 (施策3) 障害者スポーツを通じた相互理解 【その他】	4件 1件 3件 1件 2件 5件 4件 1件 2件



台東区生涯学習推進計画 台東区スポーツ振興基本計画

令和5年3月
(令和4年度登録第63号)

編集・発行 台東区教育委員会 生涯学習課／スポーツ振興課
〒111-8621
台東区西浅草3-25-16 生涯学習センター内
03-5246-5815 (生涯学習課)
03-5246-5853 (スポーツ振興課)